SANYO

ファクシミリ
品番 SFX-73CL／71CL
取扱説明書

このたびは、サンヨーファクシミリをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ファクシミリをご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
特に6～13ページは必ずお読みください。また、お読みになられたあとも後々のため
保証書とともに大切に保管してください。

SFX-73CL

（ディスプレイのある子機）

SFX-71CL

（ディスプレイのない子機）

ナンバー・ディスプレイ対応

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）
とは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などの
ディスプレイに表示されるサービスです。
＜NTTとの契約が必要です。＞

Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品はニカド電池を使用しています。
ニカド電池のリサイクルにご協力ください。

※本文中のバッテリーとはニカド電池のことです。

取扱説明書、本体、定格銘板には色記号の表示を省略しています。
外装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

目次

目次 ……2
特長 ……4
付属品の確認 ……5
必ずお読みください ……6
安全上のご注意 ……6
使用上のご注意 ……11

1 お使いになる前に

各部の名前とはたらき ……14
接続する ……20
自分で電話回線の種別を合わせる ……21
記録紙を入れる ……22
子機を充電する ……24
日付けと時刻を合わせる ……26
あなたの名前と電話番号を登録する（自局登録） …27
電話帳を登録する ……28
子機の短縮ダイヤルを登録する ……30
文字入力のしかた ……31

2 ファクス機能

原稿の画質を選ぶ ……32
原稿をセットする ……33
コピーをする ……34
ファクスを送る ……36
自動でファクスを送る（自動送信） ……36
通話後ファクスを送る（手動送信） ……37
電話帳でファクスを送る ……38
同じ相手にファクスを送り直す（再ダイヤル送信） …40
ファクスを受ける ……41
ファクスの受け方を選ぶ ……41
電話モードで受ける ……42
ファクスモードで受ける ……43
留守モードで受ける ……44

3 電話機能

電話をかける ……45
親機／子機で電話をかける ……45
受話器を置いたまま電話をかける（テブラ通話） ……46
子機を置いたまま電話をかける（テブラ通話） ……47
子機の短縮ダイヤルで電話をかける ……47
電話帳で電話をかける ……48
同じ相手にかけ直す（再ダイヤル） ……50
電話を受ける ……51
親機／子機で電話を受ける ……51
受話器を置いたまま電話を受ける（テブラ通話） ……52
子機を置いたまま電話を受ける（テブラ通話） ……52
電話の相手に待っていただく（保留） ……53
親機と子機で通話する（内線通話） ……54
外からかかってきた電話をまわす（保留転送） …56
子機から他の子機に電話をまわす（子機間転送） …58

4 留守番電話

留守番電話について ……59
外出する前に（留守モードの設定） ……60
応答メッセージを録音する ……61
帰宅後、用件を聞く／消去する ……62
外出先からの操作について（リモート操作） ……64
暗証番号を登録する ……65
外出先から留守モードに設定する ……66
マルチ転送機能について ……67
転送先の番号を登録する ……68

5 便利な使い方

＜ファクス機能＞

通信結果を確認する ……70
海外へファクスを送る（国際送信モード） …71
記録紙を節約してファクスを受ける（ペーパーセーブ） ……72
子機でファクスの受信操作をする（リモート受信） ……73
メモ用紙を印刷する ……74
こちら側の操作でファクスを受ける（ポーリング受信） ……74
電話回線からファクシミリ通信網（Fネット）に接続しサービスを利用する ……75
登録した内容を確認する ……76
いろいろなファクス機能を設定する（メモリースイッチ） ……78
メモリースイッチ一覧表 ……79

＜電話機能＞

音量をかえる ……80
音質をかえる ……81
キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する ……82
電話の相手との通話内容を録音する（通話録音） ……83
内線呼び出し方法をかえる ……84
子機の名前を登録する ……85

＜留守番電話＞

用件を録音する（用件録音） ……86
応答メッセージをとばして用件を録音する（スキップ録音機能） ……87
相手を確かめてから電話に出る（居留守モニター） ……87
決めた時刻に留守モードに設定する（タイマー留守録） ……88
録音機能を切り替える ……89
オート消去機能を設定する ……90
録音された日時を知る（タイムスタンプ） …91
留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー） ……92
呼び出し音や相手の声で起こされたくないときは（おやすみモード） ……93
留守番機能を初めの設定に戻す ……94

＜オンリーコール＞

オンリーコール機能について ……95
オンリーコール機能を利用する ……96

6 ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイについて ……100
ナンバー・ディスプレイを契約すると …100
ナンバー・ディスプレイを利用する前に …101
てきちゅうコール／すき・すきコール……102
記憶されている電話番号に電話をかける（コールバック）…103
着信番号履歴から電話帳に登録する ……104
着信おことわり機能を登録する ……105

7 スーパーLCR

スーパーLCRについて ……107
スーパーLCRを申し込む ……108
「申込通知発信」の操作のしかた ……109
スーパーLCRを利用する ……110
スーパーLCRのデータメンテナンスについて …111

8 ご参考

別売品について ……112
構内交換機に接続して使う ……113
子機の警告音について ……114
子機を壁に掛けて使う ……115
子機のバッテリーについて ……116
お手入れのしかたについて ……118
送信（コピー）した記録紙に黒い線が入るときは …119
原稿がつまったとき ……120
記録紙がつまったとき ……121
故障かな？と思ったら ……122
停電のとき ……125
お客さまご相談窓口 ……126
アフターサービスについて ……128
さくいん ……129
リモート操作カード ……133
主な仕様 ……135

特長

電話帳（100件）

よくかける相手先を登録しておけば、簡単に電話をかけることができます。（28ページ）

ナンバー・ディスプレイ

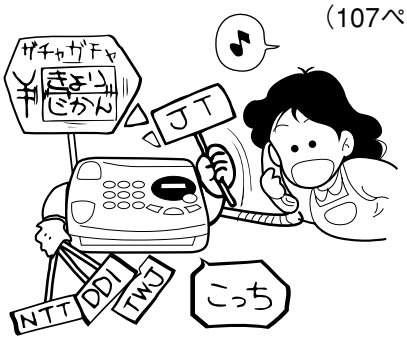
電話がかかってくると、ディスプレイに相手先の電話番号が表示されます。相手を確認でき安心して電話に出ることができます。

（100ページ）

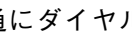
スーパーLCR機能

普通にダイヤルするだけで日本テレコム（JT）NTTの市外回線、他の新電電各社の中からおトクな市外回線を自動的に選びます。また、気になる電話料金をディスプレイに表示します。

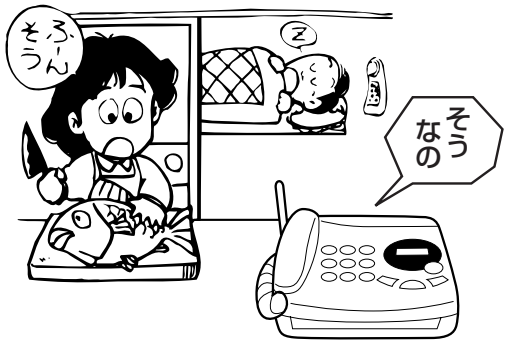
（107ページ）



テブラ機能



を押すだけで、受話器や子機を持たずに話をすることができます。（46ページ）



てきちゅうコール機能

電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、指定したＦＡＸまたは親機、子機のみの呼び出し音が鳴り、他の部屋にいる家族に電話を取られることがなくなります。

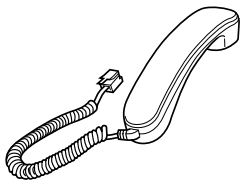
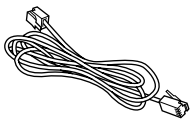
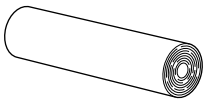
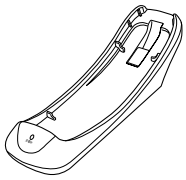
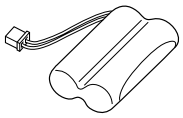
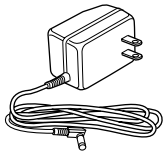
ナンバー・ディスプレイを契約後､利用できます。

（100ページ）

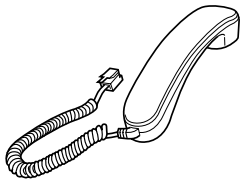
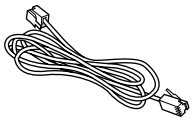
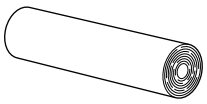
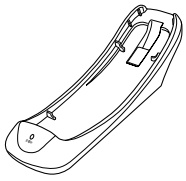
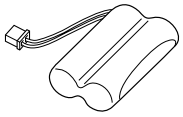
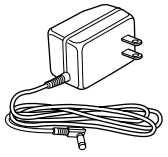
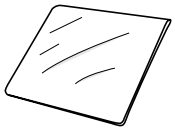
付属品の確認

付属品を確認してください。もし足りない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

SFX-73CL

 受話器（カールコード付き）…1台	 電話回線コード…1本	 B4サイズ感熱記録紙…1巻	子機…1台（FXP-73CL）
 充電器…1台	 バッテリー…1個	バッテリーブタ…1個	 充電器専用ACアダプター…1個
充電器専用壁掛け用ネジ…2本	クリーニング用ウエス…1枚（お手入れ用）	取扱説明書…1部 設置マニュアル…1部 スーパーLCRご利用申込書…1部 スーパーLCRファクシミリ申込書…1枚	

SFX-71CL

 受話器（カールコード付き）…1台	 電話回線コード…1本	 B4サイズ感熱記録紙…1巻	子機…1台（FXP-71CL）
 充電器…1台	 バッテリー…1個	バッテリーブタ…1個	 充電器専用ACアダプター…1個
充電器専用壁掛け用ネジ…2本	 クリーニング用ウエス…1枚（お手入れ用）	取扱説明書…1部 設置マニュアル…1部 スーパーLCRご利用申込書…1部 スーパーLCRファクシミリ申込書…1枚	

必ずお読みください（安全上のご注意）

この「安全上のご注意」は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、注意事項を絵表示しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる程度を「危険」、「警告」、「注意」の３つに区分しています。
安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

危害・損害の程度とその表示

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

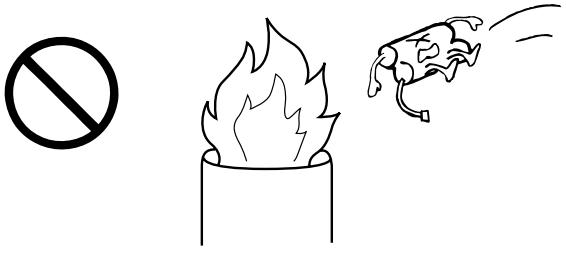
絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容です。 左図の場合は一般的な注意の表示です。
	⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。 左図の場合は分解禁止の表示です。
	●記号は必ず実行していただきたい内容を告げるものです。 左図の場合は必ず電源プラグを抜いてほしい表示です。

⚠ 危険

バッテリーを火の中に投げ入れない

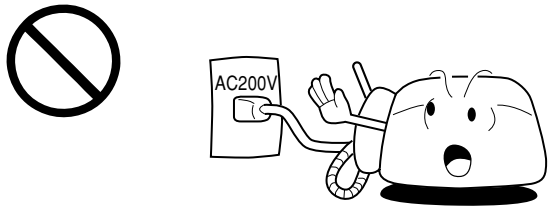
爆発すると、火災・けがの原因になることがあります。



⚠ 警告

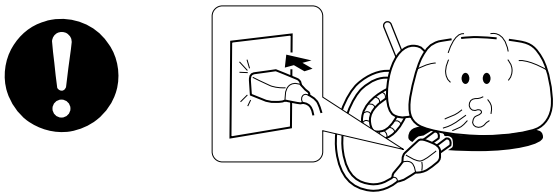
表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しない

火災・感電・故障の原因になります。



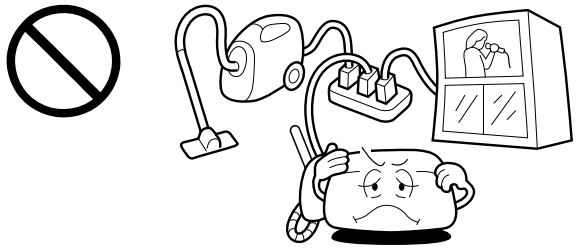
電源プラグは、刃にほこりが付着していないか確認し、刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、火災・感電の原因になります。



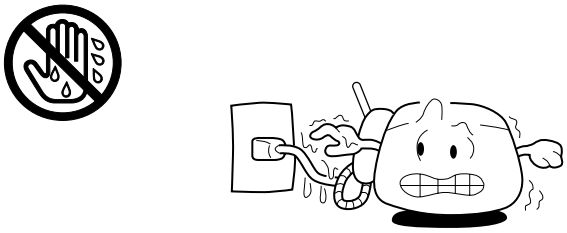
タコ足配線はしない

火災・過熱の原因になります。



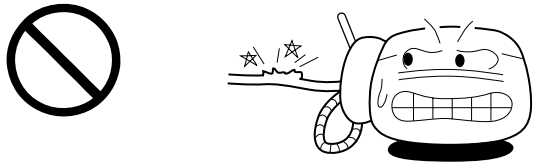
濡れた手で電源プラグにさわらない

感電の原因になります。



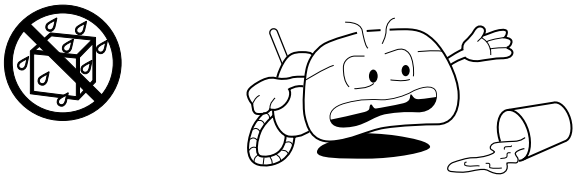
電源コードを傷つけない

コードを無理に曲げたり、引っぱったり、コードの上に重いものを乗せたりしないでください。万一、コードが傷んだときは、販売店に交換を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



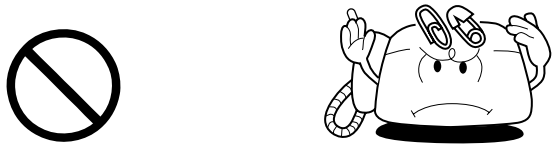
水で濡らさない

水滴がついたときは乾いた布で拭きとってください。万一、内部に水が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



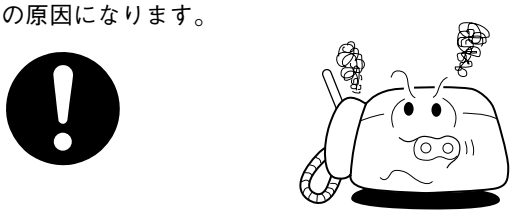
金属類を差し込まない

本機の開口部（原稿挿入口、原稿排出口、記録紙排出口等）から内部に金属類を差し込んだりしないでください。万一、異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因になります。



異常が起きたときは

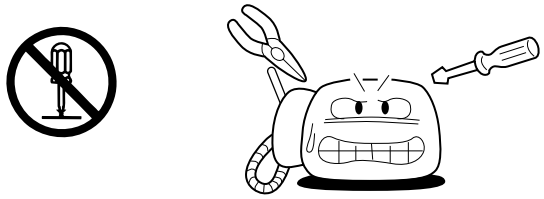
万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



⚠ 警告

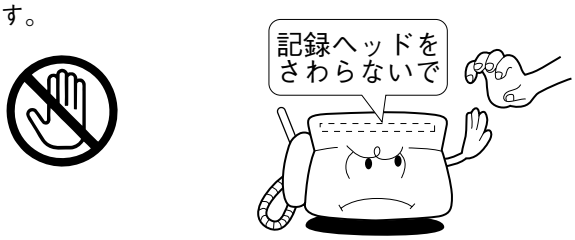
分解・改造はしない

火災・感電・故障の原因になります。



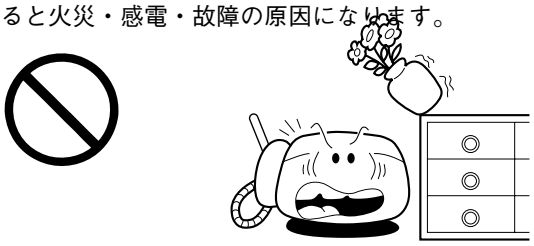
本体内部の記録ヘッドにさわらない

記録ヘッドとその周辺は高温になっていますので、手を触れないようにご注意ください。火傷する場合があります。



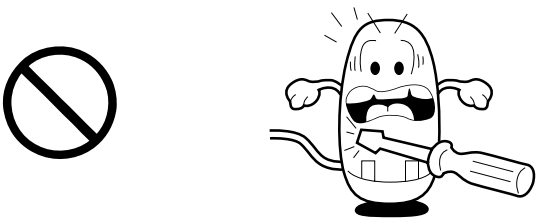
上にものを置かない

本機の上や近くに水などの入った容器や金属物を置かないでください。落下したり、こぼれたり中に入ったりすると火災・感電・故障の原因になります。



充電端子を金属でショートさせない

火災・感電・故障の原因になります。



充電端子に水滴がついたまま充電しない

火災・感電・故障の原因になります。

雷が激しいときは、電源プラグ・電話回線コードにさわらない

感電の原因になります。

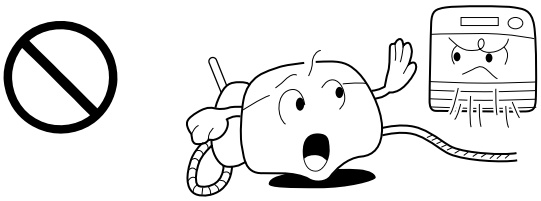
バッテリーの外装チューブをはがしたり、傷をつけない

漏液・発熱・破裂の原因になります。

⚠ 注意

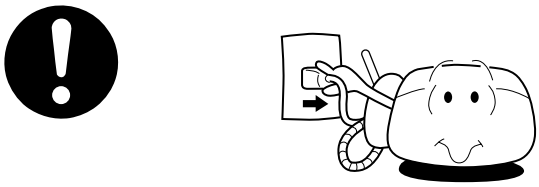
電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になることがあります。



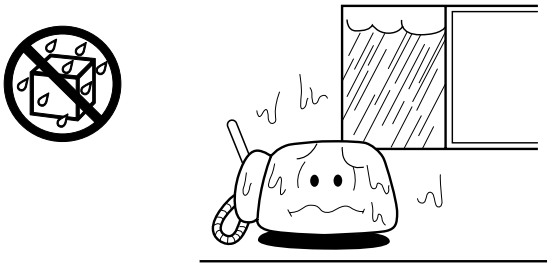
電源プラグを抜くときは、必ずプラグ部を持って抜く

コードを引っぱると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。



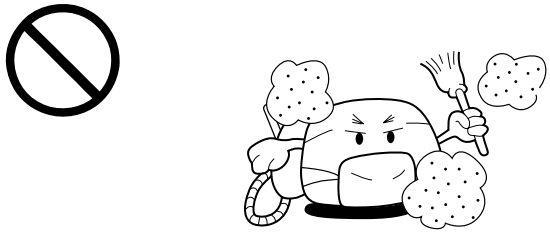
湿気の多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因になることがあります。



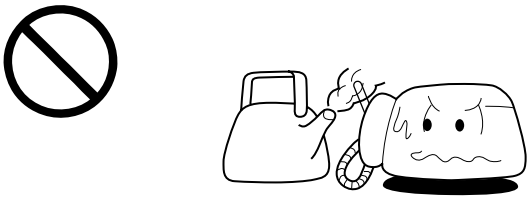
ほこりの多い場所に置かない

火災・感電・故障の原因になることがあります。



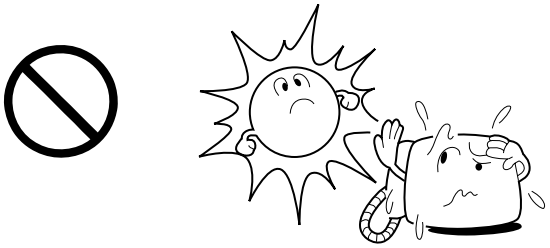
油煙や湯気が当たる場所に置かない

調理台や加湿器のそばなどに置かないでください。
火災・感電・故障の原因になることがあります。



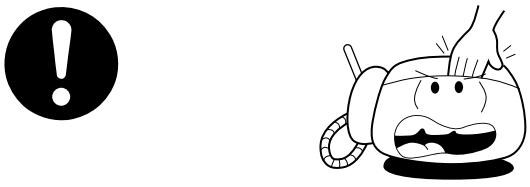
直射日光の当たる場所に置かない

内部の温度が上がり、火災の原因になることがあります。



指挟みに注意

開閉部の開け閉め（記録紙交換や原稿取り出し時など）のとき、指を挟まないよう、ご注意ください。けがの原因になることがあります。



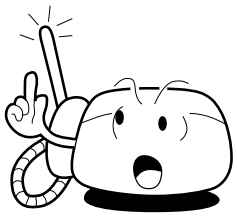
移動させるときは電源プラグと電話回線コードを抜く

コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

⚠ 注意

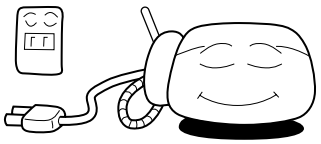
アンテナに注意

誤って目に触れると、けがの原因になります。



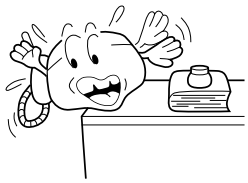
長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



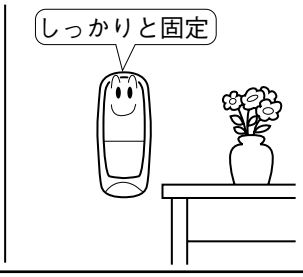
不安定な場所や振動の多い場所には置かない

落ちたり、倒れたりすると、けが・故障の原因になることがあります。万一、本機の一部が破損したときは、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。



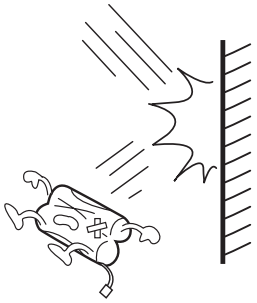
充電器を壁に取り付けるときはしっかり固定する

落下しないよう、柱など十分に固定できるところに取り付けてください。落下すると、けが・故障の原因になることがあります。



バッテリーに強い衝撃を与えたり、投げつけない

漏液・発熱・破裂の原因になります。



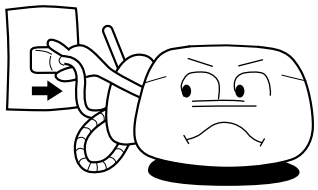
必ずお読みください（使用上のご注意）

この「使用上のご注意」では、本機をお使いになるうえでの注意事項を説明しています。
内容をよく理解していただき、正しくお使いください。

セットした原稿やつまった原稿を無理に引き抜かないでください。

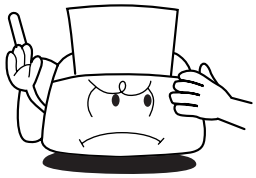
無理に引き抜くと原稿が破れたり、故障の原因になります。

誤操作などにより操作を受けつけなくなったときは電源プラグを電源コンセントから抜き、2～3秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。



送信や受信の動作中に操作パネルや記録紙収納部などを開けないでください。

動作中断や故障の原因になります。

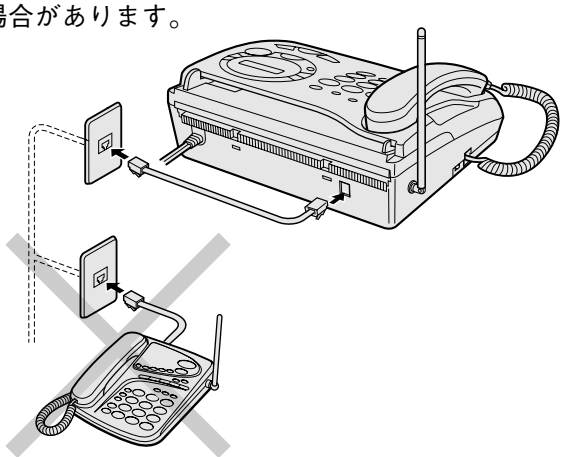


インクやのり、修正液、印肉を使用した原稿は完全に乾かしてからセットしてください。

乾かない状態で送信やコピーをすると、原稿送りローラが汚れ、相手先の記録紙やコピーした記録紙に黒い線が入ったり、故障の原因になります。

同じ回線に他の電話機を接続（ブランチ接続）しないでください。

本機の機能が使えなくなったり、正常に動作しない場合があります。



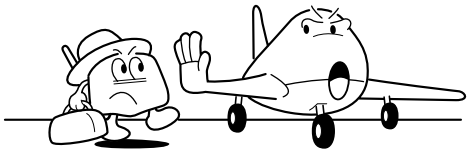
操作パネルを開けるときには突起物にご注意ください。

引っかけてけがの原因になることがあります。

必ずお読みください（使用上のご注意）

本機は国内専用機です。海外ではご使用になれません。

This facsimile is designed for use in Japan only, and can not be used in any other country.

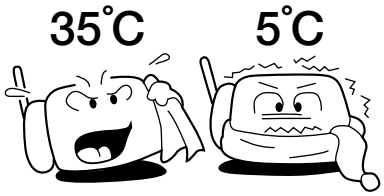


この装置は、クラスB情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）基準に適合しております。

しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因になることがあります。

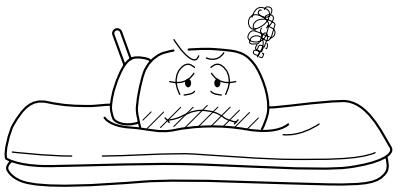
暑い場所や寒い場所には置かないでください。

35℃以上5℃以下では故障の原因となります。



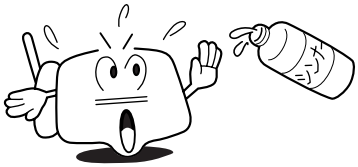
じゅうたん・布団・高級家具の上に置かないでください。

発熱により、変色や故障の原因となります。



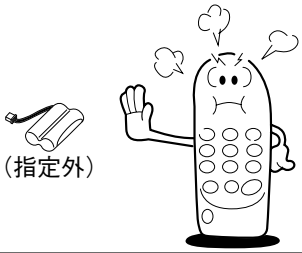
お手入れの際に、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用しないでください。

表面の仕上げをいため、変色・変形の原因となります。



子機のバッテリーを交換の際には、当社指定のバッテリーをお使いください。

誤動作・故障の原因となります。



ご使用にあたってのお願い

本機をご使用にあたって、ＮＴＴのレンタル電話機が不要となる場合は、ＮＴＴへご連絡ください。
詳しくは、局番なしの１１６番（無料）へお問い合わせください。

■ナンバー・ディスプレイを利用するには

ナンバー・ディスプレイとは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。このサービスを利用するためには、NTTとの契約が必要です。

■親機から約12時間ごと（午前8時頃と午後8時頃）に「グー」という音がします。

これは親機が自動的に動作チェックを行なっている音です。故障ではありませんのでそのままご使用ください。

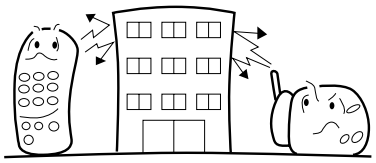
■電源プラブを電源コンセントに差し込むと本体は暖かくなりますが故障ではありません。

コードレス電話機について

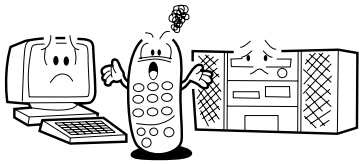
●親機と子機の電波の届く距離は、周囲の環境によって異なりますが、**半径約１００ｍ**です。
コンクリート壁や金属性の扉などによって、電波の届く距離が短くなることがありますので、お使いになる前に内線通話をして、通話できる範囲を確かめてください。
●近くを車やバイクが通ると、雑音が入ったり、通話が切れることがあります。
●蛍光灯やブレーカーの入／切で通話がとぎれることがあります。
●子機での通話は、電波を使用しているため第三者に盗聴される恐れがあります。機密を要する重要な通話には、親機をお使いになることをおすすめします。

●次のようなところでは使用しないでください。

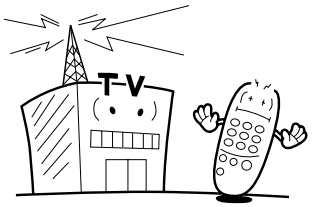
親機と子機間の見通しの悪いところ
（雑音が入ったり、通話が切れることがあります）



ＣＤプレイヤーなどの電気製品やＯＡ機器の近く
（雑音が入ったり、通話が切れることがあります）



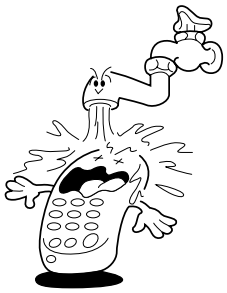
放送局の近くや電波の強いところ
（誤動作や混信の恐れがあります）



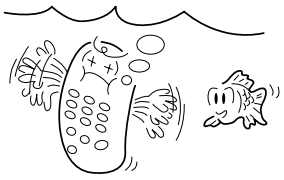
●放送局の近くでお使いの場合、ラジオ放送などが混信するときは、お買い上げの販売店、または126ページの「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

●子機は、次のことにご注意ください。

流水にあてない

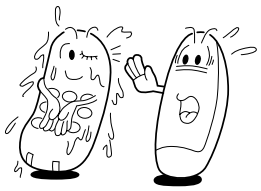


水の中につけない



濡れたまま放置しない

水滴がついたまま充電器に乗せない

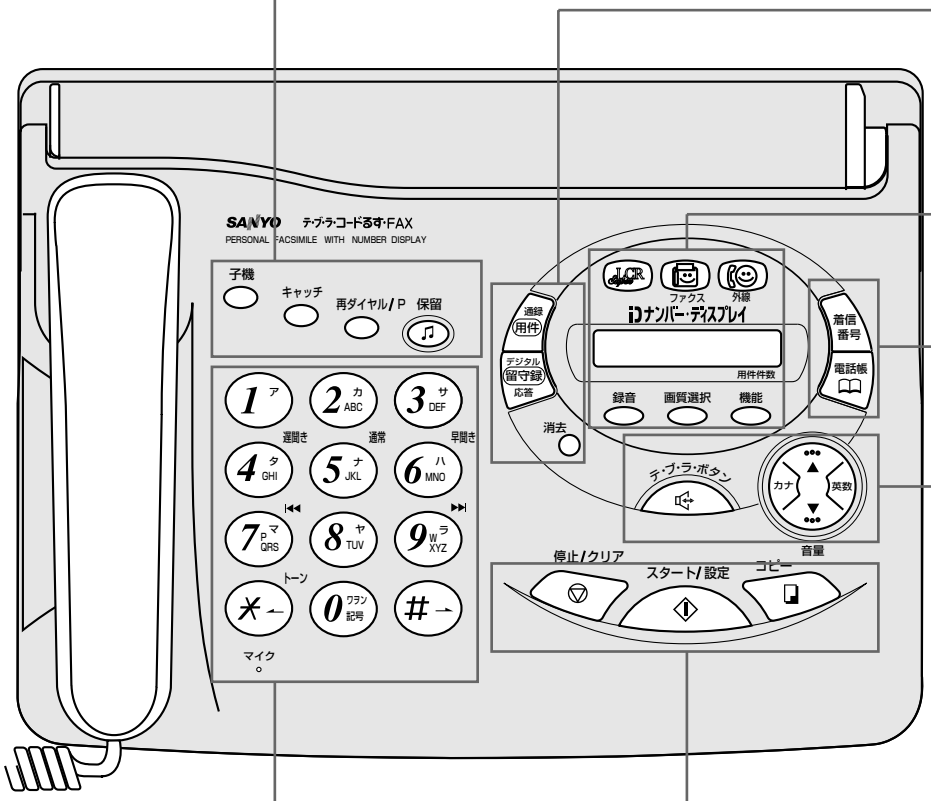


●濡れたとき、または水滴がついたときは、なるべく早く乾いた布などで拭き取ってください。
●シャンプー、中性洗剤などのついた手でさわると、変色等の原因になります。

1 各部の名前とはたらき

親機　操作パネル

子機ボタン
子機を呼び出すときに使います。(54,56ページ)
キャッチボタン
・キャッチホンサービスを利用するときに使います。(82ページ)
・構内交換機に接続しているとき、かかってきた電話を他へまわすときに使います（113ページ）
再ダイヤル／Pボタン
・最後にダイヤルした相手に再度電話をかけたり、ファクスを送るときに使います。(40,50ページ)
・海外へファクス送信するときなどにポーズ（待ち時間）を入れるときに使います。(71ページ)
保留（保留）ボタン
通話を保留するときに使います。(53ページ)



ダイヤルボタン
電話をかけたり、文字を入力するときなどに使います。
・4、5、6は、聞いている用件の再生速度を切り替えるときに使います。(62ページ)
・7、8、9は、聞いている用件を飛びこしたり、応答メッセージを切り替えるときに使います。(62ページ)
・＊（トーン）は、ダイヤル回線を使用している場合、プッシュホンサービスを利用するときや、文字入力のカーソル移動に使います。(31,82ページ)
・#は、文字入力のカーソル移動に使います。(31ページ)
マイク
テブラ通話するときや用件録音、応答メッセージを録音するときに使います。(46,61,86ページ)

停止／クリアボタン
ファクスの送受信やコピーを停止するときなどに使います。
スタート／設定ボタン
ファクスの送受信やコピーをするとき、また機能を設定登録するときなどに使います。
コピーボタン
コピーをするときに使います。(34ページ)

用件／通録ボタン（ランプ）
用件や通話録音を再生するときや用件録音をするときに使います。（62,86ページ）
留守録／応答ボタン（ランプ）
留守モードに設定するときや応答メッセージを録音するときに使います。（60,61ページ）
消去ボタン
用件を消去するときに使います。（63ページ）

LCRランプ
ファクスランプ
ファクスの送受信中は点灯し、送信できなかったときは点滅します。（36ページ）
外線ランプ
ファクスを送ったり、電話をかけたときや通話中は点灯し、電話がかかってきたときや保留中は点滅します。
ディスプレイ
録音ボタン
応答メッセージの録音や通話録音、用件録音をするときに使います。（61,83,86ページ）
画質選択ボタン
原稿の文字の大きさに合ったモードを選ぶときに使います。（32ページ）
機能ボタン
機能を選択するときに使います。

着信番号ボタン
記憶されている電話番号を呼び出すときに使います。
（103～105ページ）
電話帳ボタン
電話帳を使ってファクス送信や電話をかけたりするときに使います。（38,48ページ）

（テブラ）ボタン（ランプ）
テブラ通話するときに使います。（46,52ページ）
▲ ▼（音量）ボタン
音量を変更するときや電話帳の検索などに使います。
（38,48,80,103～105ページ）
カナボタン
カナ文字を入力するときに使います。（31ページ）
英数ボタン
英字・数字・記号を入力するときに使います。
（31ページ）

本文の「メモ」「お知らせ」「お願い」の記載内容について

メモ

操作手順説明に関連した事項や、操作方法などを説明しています。

お知らせ

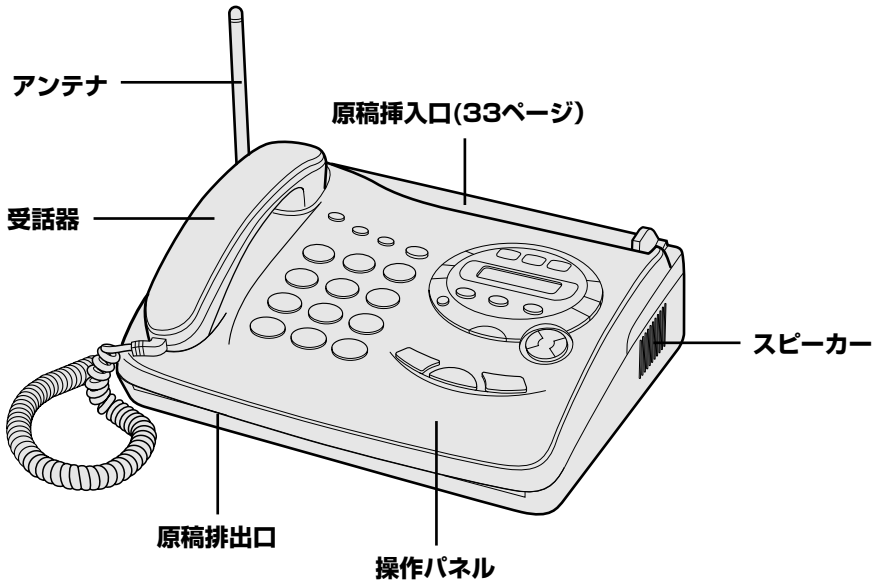
本機を取り扱う上で知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明をしています。

お願い

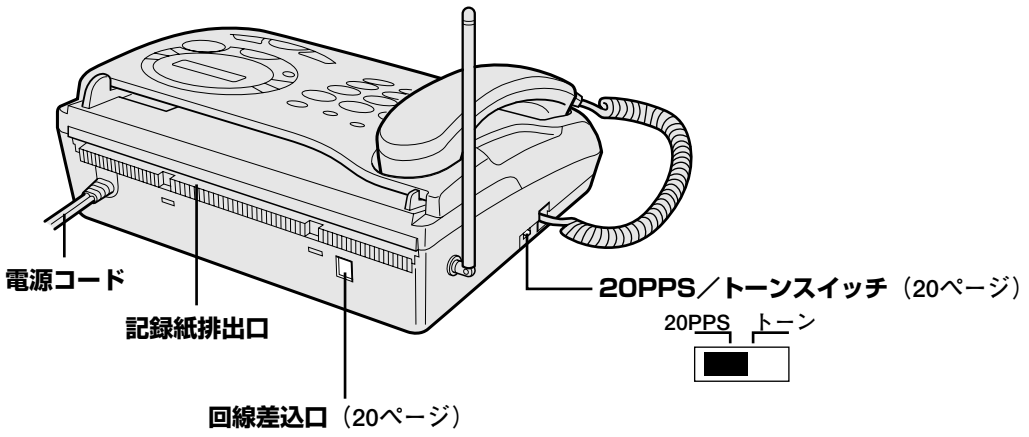
本機を取り扱う上の注意事項を説明しています。

1 各部の名前とはたらき

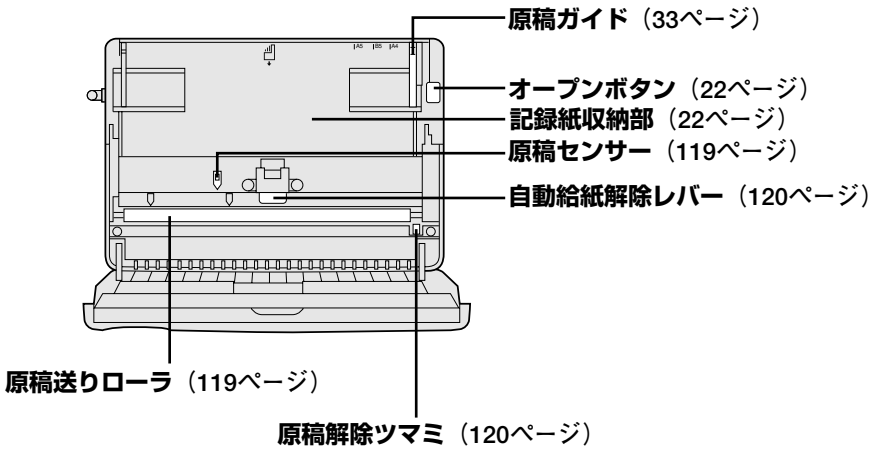
■前面／右側面



■背面／左側面



■内部



子機のディスプレイ（FXP-73CL）

てきちゅうコールまたはオンリーコールに設定されているときに点灯します。
てきちゅうコールまたはオンリーコールで電話がかかると点滅します。（102ページ）

スーパーLCRを利用しているとき、新電電が選ばれると通話後約５秒間点灯します。（110ページ）

バッテリーの容量が少なくなると点滅します。（116ページ）

電話の相手がナンバー・ディスプレイの表示をしない契約をしているか、電話番号を表示しない操作をしているときに点灯します。

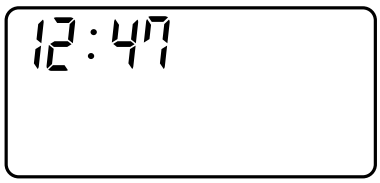
「非通知」「公衆電話」「表示圏外」以外の理由で相手の電話番号が表示されないときに点灯します。

電話の相手が公衆電話からかけてきたときに点灯します。

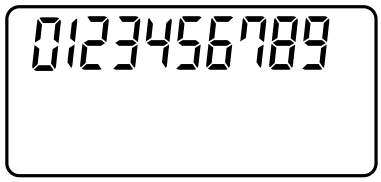
電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外、または一部の携帯電話やＰＨＳなどサービス未実施の電話からかかってきたときに点灯します。

表示のしかた

通常：時刻表示画面



通話中：電話番号を表示



※時刻(26ページ)を合わせていないときは時刻表示が点滅しています。

1 お使いになる前に
各部の名前とはたらき

ディスプレイのある子機（FXP-73CL）

ダイヤルボタン
電話をかけるときなどに使います。

トーンボタン
ダイヤル回線を使用している場合プッシュホンサービスを利用するときに使います。（82ページ）

短縮ボタン
短縮ダイヤルで電話をかけるときや登録するときに使います。
（30,47ページ）

再ダイヤル／Pボタン
・最後にダイヤルした相手に再度電話をかけたりするときに使います。（50ページ）
・ポーズ（待ち時間）を入れるときにも使います。（30ページ）

キャッチボタン
キャッチホンサービスを利用するときに使います。（82ページ）

機能ボタン
登録や設定をするときに使います。
（26,30ページ）

ディスプレイ

（保留）ボタン
通話を保留するときに使います。
（53ページ）

切ボタン
電話を切るときなどに使います。

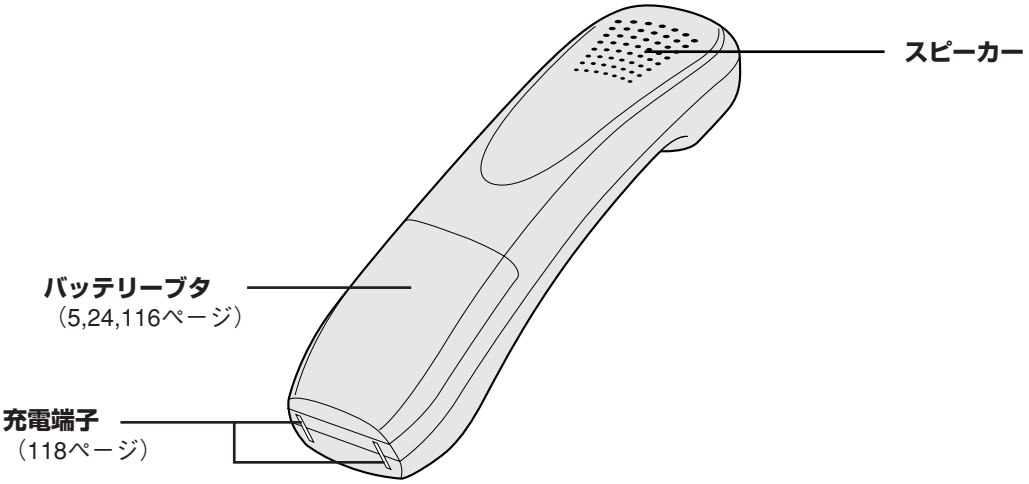
外線／受話音量ボタン（ランプ）
電話をかけたり、通話中相手の声の大きさを調節するときに使います。
（45ページ）

内線ボタン（ランプ）
内線通話するときに使います。
（55,57ページ）

ファクスボタン
ファクスの受信操作をするときに使います。（73ページ）

（テブラ）ボタン（ランプ）
テブラ通話したり、テブラ通話中の相手の声の大きさを調節するときに使います。（47,52ページ）

マイク



ディスプレイのない子機（FXP-71CL）

ダイヤルボタン
電話をかけるときなどに使います。

トーンボタン
ダイヤル回線を使用している場合プッシュホンサービスを利用するときに使います。（82ページ）

短縮ボタン
短縮ダイヤルで電話をかけるときや登録するときに使います。
（30,47ページ）

再ダイヤル／Pボタン
・最後にダイヤルした相手に再度電話をかけたりするときに使います。
（50ページ）
・ポーズ（待ち時間）を入れるときにも使います。　（30ページ）

機能ボタン
登録や設定をするときに使います。
（30ページ）

（保留）ボタン
通話を保留するときに使います。
（53ページ）

切ボタン
電話を切るときなどに使います。

外線／受話音量ボタン（ランプ）
電話をかけたり、通話中相手の声の大きさを調節するときに使います。
（45ページ）

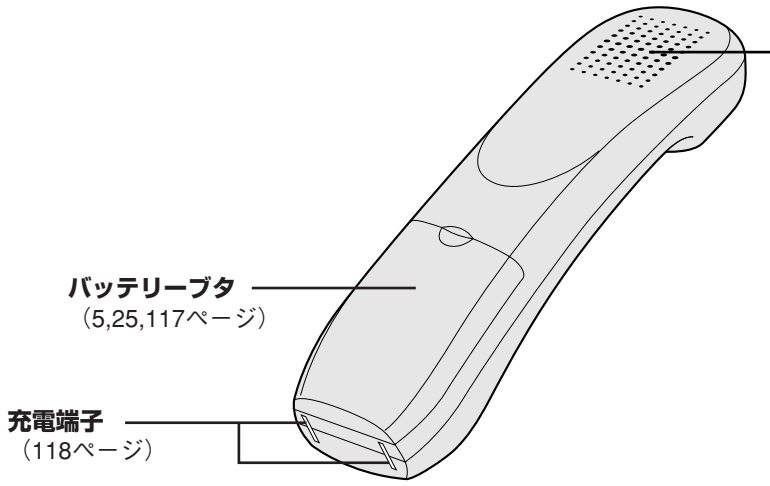
キャッチボタン
キャッチホンサービスを利用するときに使います。　（82ページ）

内線ボタン（ランプ）
内線通話するときに使います。
（55,57ページ）

（テブラ）ボタン（ランプ）
テブラ通話したり、テブラ通話中の相手の声の大きさを調節するときに使います。（47,52ページ）

要充電ランプ
充電が必要なときに点滅します。
（117ページ）

マイク



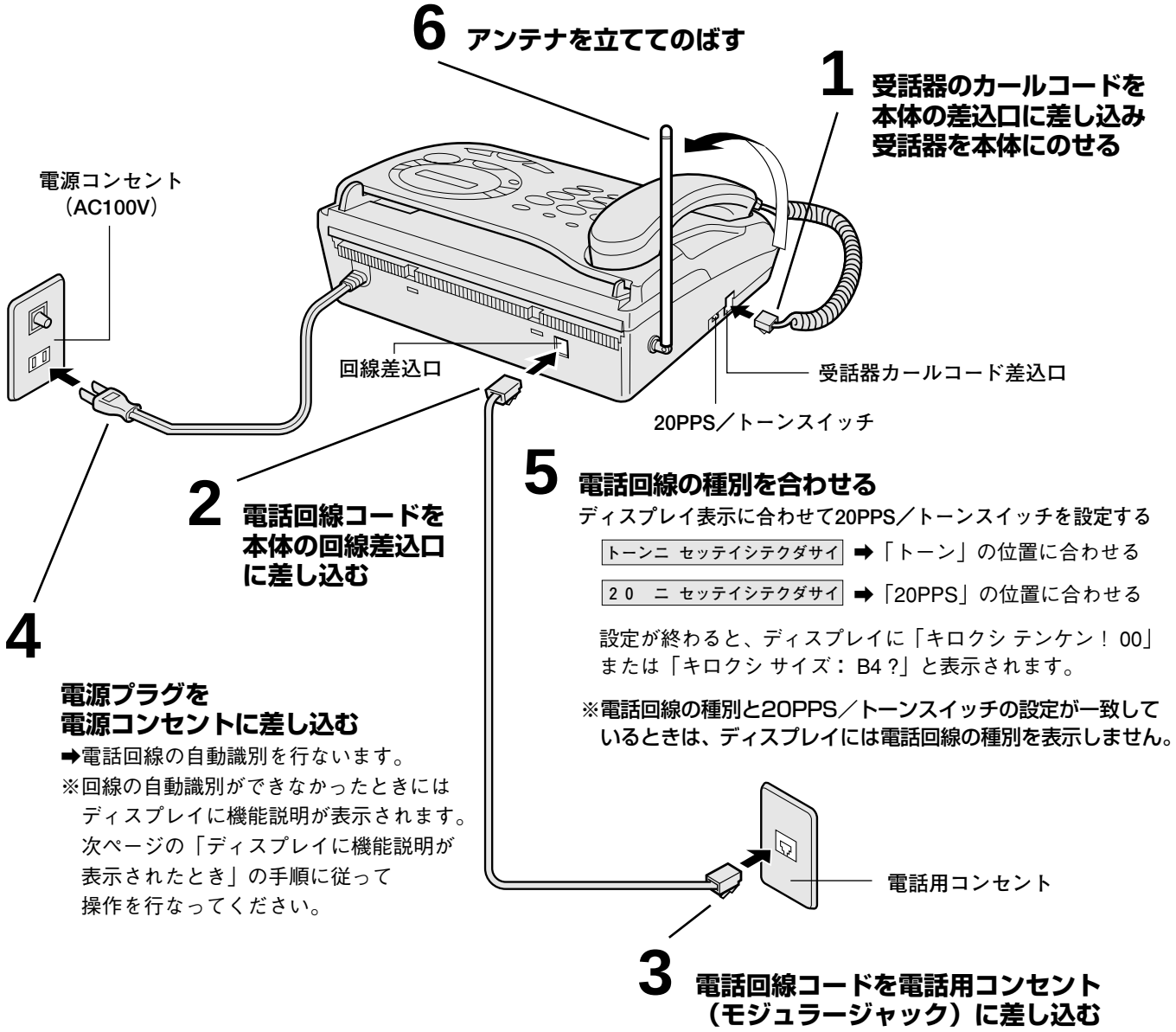
スピーカー

バッテリーブタ
（5,25,117ページ）

充電端子
（118ページ）

1 接続する

電話回線コードを接続すると、ご利用になっている電話回線の種別を自動識別します。
電源プラグを接続する前に、電話回線コードを接続してください。
次の手順に従って接続してください。



お知らせ

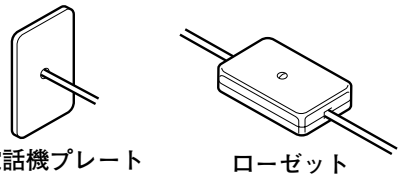
- **同じ回線に他の電話機を接続しないでください。　正常に動作しない場合があります。**（11ページ）
- 電話回線コードを接続する前に電源プラグを電源コンセントに差し込むと、外線 と JACK が点灯し、「ピピピピピ」と鳴りながらディスプレイに「デンワ カイセン チェック」と「カイセンヲ セツゾククダサイ」が交互に表示（10回）されますので、その間に電話回線コードを接続してください。電話回線の自動識別を行ないます。
  ディスプレイの表示に合わせて20PPS／トーンスイッチを設定した後、停止/クリア を押してください。
  接続しなかったときには、ディスプレイに機能説明が表示されます。このときでも、電話回線コードを接続すれば電話回線の種別を自動識別します。
- 構内交換機に接続してお使いになるとき、交換機の種類によっては正しく動作しない場合があります。

電話コンセントがモジュラー以外の場合

■3ピンプラグ式の場合
市販のモジュラー付き電話キャップをお買い求めください。

3ピンプラグ

■直接配線の場合
お買い上げの販売店に相談し、資格を持った人に工事を依頼してください。工事は有料です。



電話機プレート　　ローゼット

別の電話回線に接続するときは

別の電話回線に接続したときや電話回線の種別を変更契約されたときに電話がかけられなくなることがあります。このときは、次の手順に従って電話回線の種別を合わせてください。

1. 機能 を押し、ダイヤルボタンの 7 を押す
2. スタート/設定 を押し、ダイヤルボタンの 6 を押す
3. スタート/設定 を押し、機能 を押して「オン」を選ぶ
4. スタート/設定 を押す
5. **ディスプレイ表示に合わせて20PPS／トーンスイッチを設定する**
   ※電話回線の種類と20PPS／トーンスイッチの設定が一致していたときは、「スイッチハ タダシイ デス」と表示されます。
6. 停止/クリア を押す

※回線の自動識別ができなかったときには、ディスプレイに「デンワヲ カケテ チェック ！」と表示されます。右の「自分で電話回線の種別を合わせる」以降の手順を参照して回線の種別を合わせてください。

お知らせ

●電話回線の種類が不明な場合は、NTTの支店・営業所にお問い合わせください
●ISDN回線をご使用になっている場合は、接続するTA（ターミナルアダプター）の種類によっては、正しく動作しないことがあります。

ディスプレイに機能説明が表示されたとき

●回線の自動識別ができなかった場合は、ディスプレイに機能説明が表示されます。
停止/クリア で表示を消し、「ジドウシキベツ」を「オフ」に設定しないと、3分後に再び機能説明が表示されます。
次の手順に従って操作をしてください。

1 停止/クリア を押す
ディスプレイは、「キロクシ テンケン！ ００」と表示、または時刻表示画面になります。

2 機能 を押し、ダイヤルボタンの 7 を押す

```
7：ﾃﾞ ﾝﾜｷﾉｳｾｯﾃｲ  ?
```

3 スタート/設定 を押しダイヤルボタンの 6 を押す

```
6：ﾀﾞ ｲﾔﾙ  ｼｷﾍﾞ ﾂ  ?
```

4 スタート/設定 を押し、機能 を押して「オフ」を選ぶ

```
ｼﾞ ﾄﾞ ｳ  ｼｷﾍﾞ ﾂ    ｵﾌ ?
```

5 スタート/設定 を押し、停止/クリア を押す

自分で電話回線の種別を合わせる

20PPS/トーンスイッチを「20PPS」の位置に合わせて電話をかけてみる

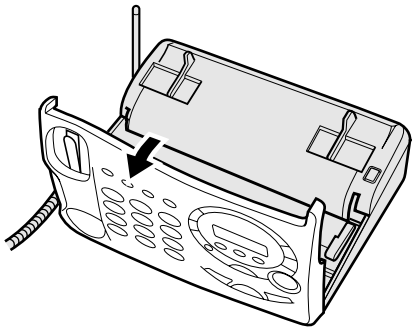
- かかる → 20PPSの位置でお使いください
- かからない → 「トーン」の位置に合わせて電話をかけてみる
  - かかる → トーンの位置でお使いください
  - かからない → 20PPSの位置にする➡メモリースイッチNo.00（ダイヤルホウシキ）を10PPSにする （78,79ページ）

お使いになる前に

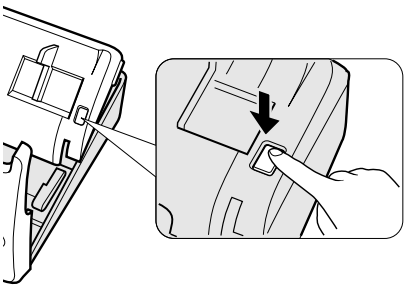
1 記録紙を入れる

次の手順に従って記録紙を入れてください。お買い上げ時は、B4サイズの記録紙が付属されています。

1 受話器を取り操作パネルを開ける



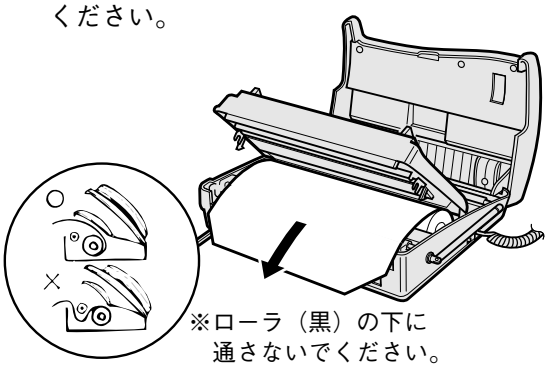
2 オープンボタンを押して記録紙収納部を開ける



3 記録紙を入れて先端を外へ引き出す

●たるみをなくし、巻方向に注意して入れてください。

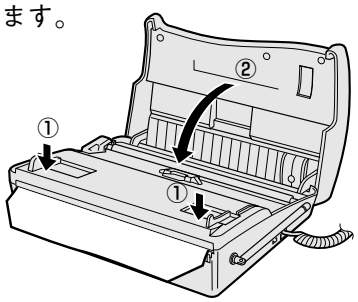
●記録紙の先端を10cm程度外へ引き出してください。



※ローラ（黒）の下に通さないでください。

4 記録紙収納部と操作パネルを閉めて受話器を戻す

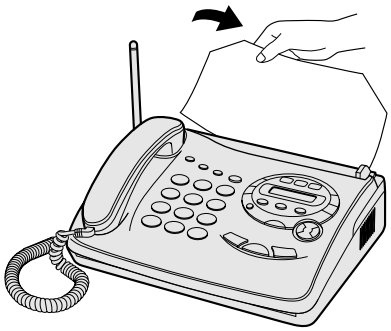
●記録紙収納部の両端を押して「カチッ」と音がするまで閉めてから操作パネルを閉めます。



5 記録紙サイズを設定する

●「キロクシ　サイズ：　B４？」と約20秒間表示されます。
その間に 機能 を押して、入れた記録紙のサイズを選び スタート/設定 を押してください。
ディスプレイは、時刻表示画面になります。

6 記録紙を切り取る



メモ

●手順５で何も操作しなかったときは

お買い上げ時は、自動的にB４サイズに設定されます。また、記録紙の交換のときは、以前の記録紙サイズに設定されます。

●記録紙サイズの設定を変更するには

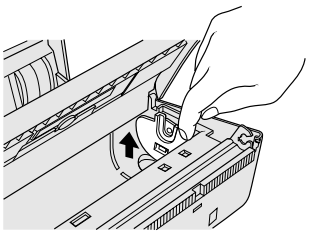
手順１,２,４➡ 機能 を押して変更したい記録紙サイズを表示させる➡ スタート/設定 を押す

お知らせ

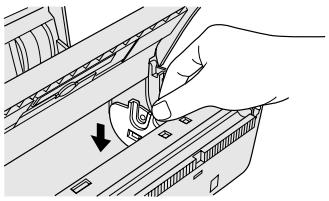
●A4サイズの記録紙を入れて記録紙サイズをB4に設定したときは、B4サイズの原稿が送られてくると、左端が印刷されません。

A4サイズの記録紙を使うとき

1 仕切り板を取り外す



2 取り外した仕切り板をA4サイズの位置に取り付ける



3 記録紙サイズを設定する

記録紙を入れて記録紙収納部を閉めるとディスプレイに「キロクシ サイズ： B4 ?」と約20秒間表示されます。その間に機能を押してA4サイズを選びスタート/設定を押してください。

記録紙について

●記録紙の取り扱いに際しては、次の点にご注意ください。

・直射日光に当てたり、高温・多湿の場所には置かないでください。変色の原因となります。
・硬いものでこすったり、薬品・油などを付けないでください。変色・記録消えの原因となります。
・粘着テープ、のり、接着剤を付けないでください。変色の原因となります。
・塩化ビニール系プラスチックと重ねたりしないでください。変色・記録消えの原因となります。
・本機に記録紙を入れたまま印刷をしないで長期間放置すると、変色の原因となります。

●記録紙の端に赤い線が出てきたら

記録紙が残り少なくなってきたときに（約2m）出てきます。新しい記録紙に交換してください。

●記録紙がなくなったら

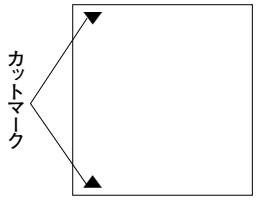
ディスプレイに「キロクシ テンケン ！ 00」と表示されます。新しい記録紙に交換してください。

●記録紙を交換したときは

コピーをして記録紙が正しく入っているか確認してください。

●A4位置カットマーク

B4サイズの記録紙を使用しているとき、A4幅以下の原稿を受信やコピーをすると、A4幅の位置にカットマークを印刷します。



・A4サイズの記録紙を使用しているときは、カットマークは印刷されません。

●普通紙ライク感熱紙が使えます。

普通紙ライク感熱紙とは、通常の感熱紙に比べ保存性が良く、蛍光ペンや朱肉にも変色しにくい普通紙に近い感熱記録紙のことです。本機は、通常の感熱記録紙と普通紙ライク感熱紙が使えます。

●当社指定の記録紙をお使いください。

指定外の記録紙を使うと、受信やコピーの記録が薄くなったり、故障の原因となります。

●記録紙のご注文は

感熱記録紙	普通紙ライク感熱紙
JH-B4TV（B4×30m、芯径1/2インチ）	JH-B4TH（B4×25m、芯径1/2インチ）
JH-A4TV（A4×30m、芯径1/2インチ）	JH-A4TH（A4×25m、芯径1/2インチ）

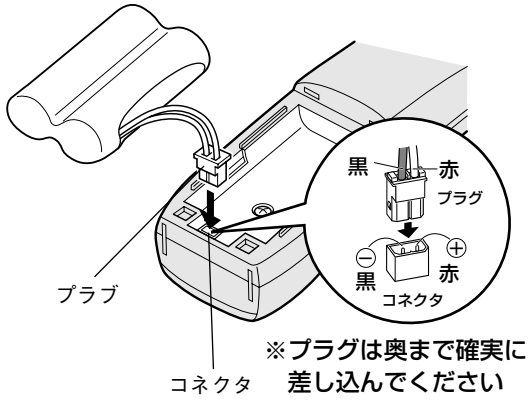
1 子機を充電する

初めてお使いになるときや、バッテリーを交換したときは、必ず充電してください。
充電しないとお使いになれません。

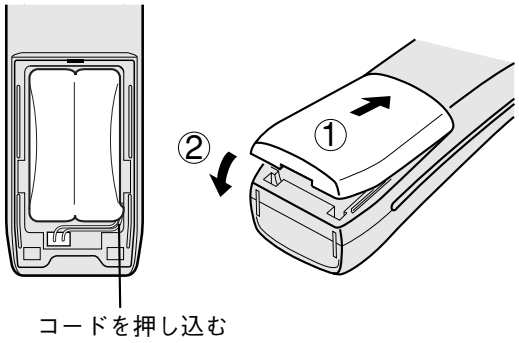
ディスプレイのある子機（FXP-73CL）

1 バッテリーのプラグの向きを間違えないように接続する

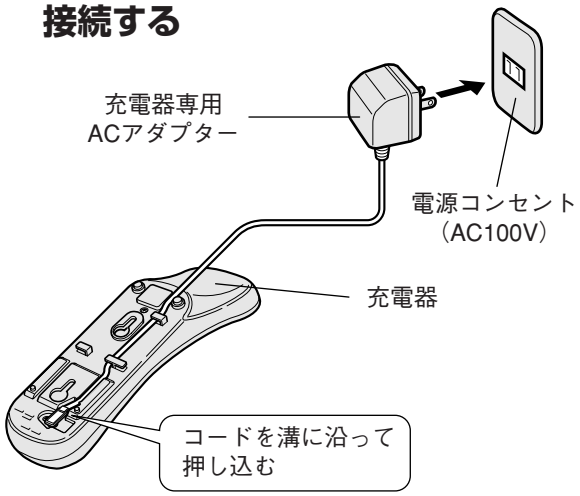
プラグをコネクタに差し込みます。



2 バッテリーを入れバッテリーブタを閉める

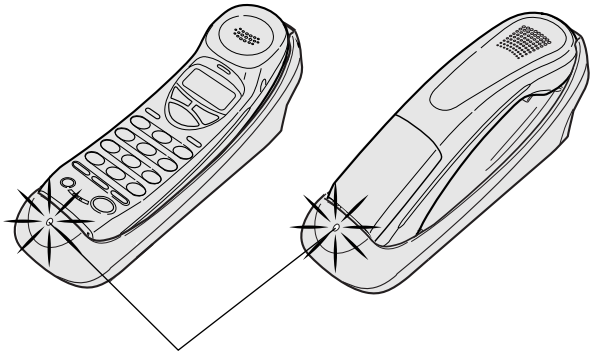


3 充電器専用ACアダプターを接続する



4 子機を充電器に置いて充電する

充電中は、充電器の充電中ランプが点灯します。
いっぱいに充電されてもランプは消えません。
そのまま充電を続けても問題はありません。



ダイヤル面を上に向けても下に向けても充電できます。

メモ

●充電時間の目安は
約14時間です。

●使用時間の目安は
連続通話　　：約8時間
待ち受けのみ：約150時間

●子機をお使いのあとは
常に充電器に戻しておくことをおすすめします。子機のバッテリーが消耗すると子機は使えません。また、充電器専用ACアダプターは電源コンセントに差し込んでおいてください。

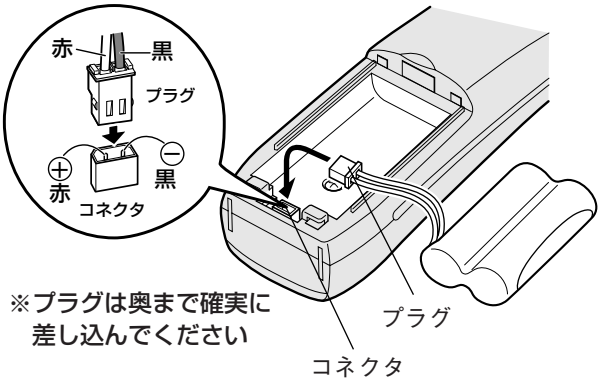
お知らせ

●バッテリーの容量がなくなると、ディスプレイの ▬ が点滅します。通話中は約20秒ごとに「ピピッ」という音が鳴ります。すぐに充電してください。
●バッテリーの寿命は使い方により異なりますが約３年です。いっぱいに充電してもすぐにディスプレイの ▬ が点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。（116ページ）
●長期間子機を使用しないときは、バッテリーを子機から外しておくことをおすすめします。

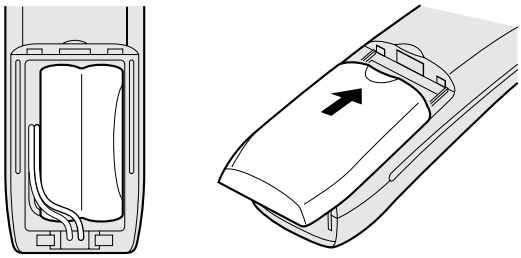
ディスプレイのない子機（FXP-71CL）

1 バッテリーのプラグの向きを間違えないように接続する

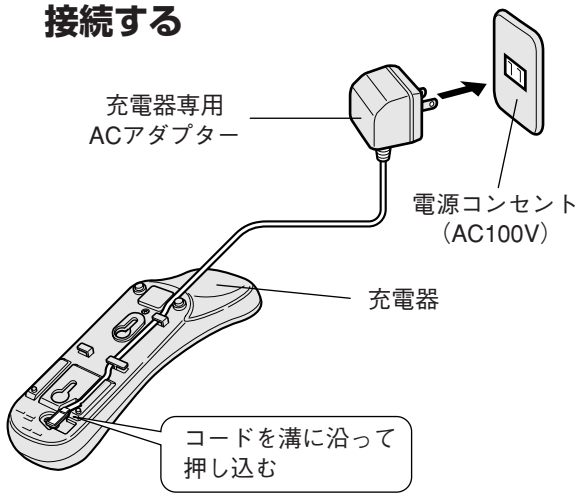
プラグをコネクタに差し込みます。



2 バッテリーを入れバッテリーブタを閉める

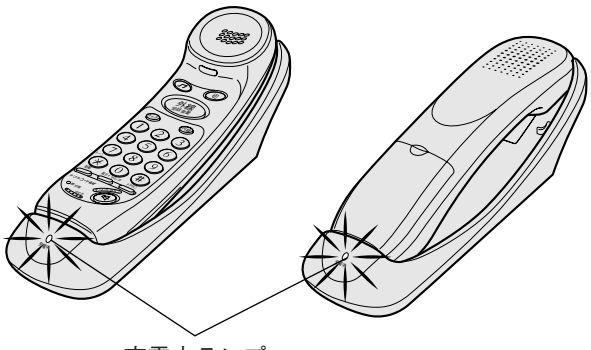


3 充電器専用ACアダプターを接続する



4 子機を充電器に置いて充電する

充電中は、充電器の充電中ランプが点灯します。
いっぱいに充電されてもランプは消えません。そのまま充電を続けても問題はありません。



ダイヤル面を上に向けても下に向けても充電できます。

メモ

●充電時間の目安は

約14時間です。

●使用時間の目安は

連続通話　　：約8時間
待ち受けのみ：約150時間

●子機をお使いのあとは

常に充電器に戻しておくことをおすすめします。子機のバッテリーが消耗すると子機は使えません。また、充電器専用ACアダプターは電源コンセントに差し込んでおいてください。

お知らせ

●バッテリーの容量がなくなると、要充電ランプが約10秒ごとに点滅します。通話中は約20秒ごとに「ピピッ」という音が鳴ります。すぐに充電してください。

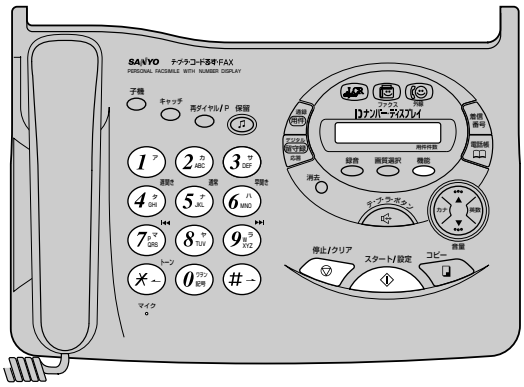
●バッテリーの寿命は使い方により異なりますが約3年です。いっぱいに充電してもすぐに要充電ランプが点滅するときは、新しいバッテリーと交換してください。（117ページ）

●長期間子機を使用しないときは、バッテリーを子機から外しておくことをおすすめします。

1 日付けと時刻を合わせる

親機とディスプレイのある子機（FXP-73CL）には時計が内蔵されています。ご使用になる前に、日付けと時刻を合わせてください。
※ディスプレイのある子機（FXP-73CL）は、時刻のみの入力となります。

親機を合わせる



1 機能 を押す

1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｼﾞｭｼﾝ？

2 ダイヤルボタンの 6 MNO を押す

6：ファクスキノウセッテイ ？

3 スタート/設定 を2回押す

1：ｼﾞｺｸ セッテイ ？

↓

'98 03月18日 12：00

4 日付けと時刻をダイヤルボタンで入力する

＜例：1998年4月20日午後3時26分＞
9・8・0・4・2 0・1・5・2・6と入力する

'98 04月20日 15：26

5 スタート/設定 を押す

「ピー」と鳴って設定が終了し、時計がスタートします。

2：ｼﾞｷｮｸﾒｲ ﾄｳﾛｸ ？

6 停止/クリア を押す

4月20日 15：26 00

西暦は表示されません。

子機（FXP-73CL）を合わせる

1 機能ボタンを押す

2 ダイヤルボタンの 4 を押す

3 時刻をダイヤルボタンで入力する

＜例：午後3時26分＞
1・5・2・6と入力する

4 機能ボタンを押す

「ピー」と鳴って設定が終了し、時計がスタートします。

メモ

●入力を間違えたときは
親機では、＊ （左へ移動）、# （右へ移動）を押してカーソルを間違えた位置に移動させて、正しい数字を入力し直してください。
子機では、始めから入力し直してください。

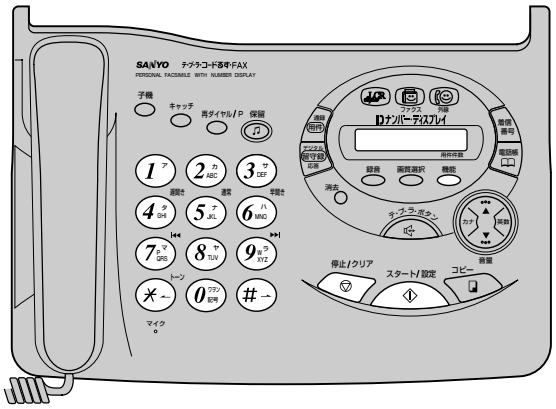
●入力の形式
・西暦は下2桁で入力します。（親機）
・月日は月2桁、日2桁を入力します。（親機）
＜例＞7月8日
0・7・0・8と入力します。
・時刻は24時間制で入力します。（親機、子機）
＜例＞午後3時5分
1・5・0・5と4桁で入力します。

お知らせ

●内蔵の時計は、あくまで目安としてご利用ください。
なお、誤差が生じたときは設定し直してください。

あなたの名前と電話番号を登録する（自局登録）

あなたの名前と電話番号を登録します。名前と電話番号を登録しておくと、送信したとき、相手の記録紙に発信元として印字することができます。（発信元印字）



メモ

●名前だけを登録するには

手順1～6➡停止/クリア を2回押す。

●電話番号だけ登録するには

手順1～4➡スタート/設定 を押す➡電話番号を入力する➡スタート/設定 を押す➡停止/クリア を押す

●電話番号に－（ハイフン）や＋（プラス）を入れるには

電話番号を見やすくするために－（ハイフン）を入れたいときは、電話帳 を押します。＋（プラス）を入れたいときは、保留 を押します。

－（ハイフン）も＋（プラス）も1桁に数えます。

●登録した内容を確認するには（76ページ）

●電話番号を間違えたときや変更するときは

手順7で停止/クリア を押して入力し直してください。

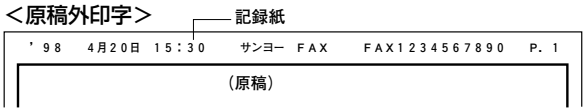
●発信元印字を中止するには

登録した名前や電話番号を相手の記録紙に印字したりしないように設定することができます。（78,79ページ）

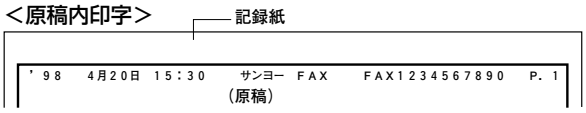
また、印字する場合に「原稿内にする」か「原稿外にする」かを設定することができます。お買い上げ時は「原稿外にする」に設定されています。

●発信元印字の例

＜原稿外印字＞



＜原稿内印字＞



お知らせ

●発信元を「原稿内にする」に設定しているときは原稿の上に発信元が印字されるため、原稿の上端が印字されないことがあります。このようなときは原稿の上端に約10mmの余白を作ってください。

1 機能 を押す

1：ポーリング　ジュシン？

2 ダイヤルボタンの6 MNO を押す

6：ファクスキノウセッテイ　？

3 スタート/設定 を押し
ダイヤルボタンの2 ABC を押す

2：ジキョクメイ　トウロク　？

4 スタート/設定 を押す

■

5 あなたの名前を31ページの手順に従って入力する

最大24文字まで入力できます。

サンヨー　ＦＡＸ

6 名前の入力が終わったらスタート/設定 を押す

■

7 あなたの電話番号をダイヤルボタンで入力する

最大20桁まで入力できます。

１２３－４５６－７８９0

8 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って登録が終わります。

3：メモリースイッチ　セッテイ？

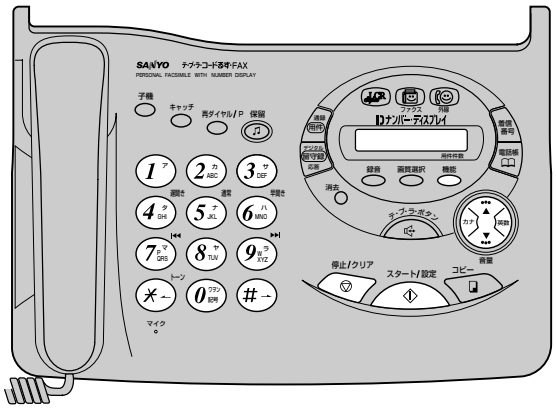
9 停止/クリア を押す

4月20日　15：30　00

1 電話帳を登録する

よくかける相手先は、親機の電話帳に登録しておくと簡単にファクスを送ったり、電話をかけることができます。電話帳には100件まで登録できます。

電話帳を登録する



メモ

●電話番号を間違えたときには

停止/クリア を押し、正しい番号を入力し直してください。

●電話番号だけ登録するには

手順1～4➡手順6～9

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには

ポーズ（待ち時間）を入れたいときは 再ダイヤル/P を押します。

1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。

ポーズ時間は変更することもできます。（78,79ページ）

お買い上げ時は「3秒」に設定されています。

ポーズも1桁に数えます。

●電話番号を見やすくするためにー（ハイフン）を入れるには

電話帳 を押します。ー（ハイフン）も1桁に数えます。

●登録した内容を確認するには（76ページ）

●登録内容を取り消すには

1. 取り消したい相手先を表示させる（48～49ページ）
2. 機能 をくり返し押して「トリケシ」を選ぶ
3. スタート/設定 を押す
4. 停止/クリア を押す

お知らせ

●電話帳にはあらかじめ下記の計5件が登録されています。

『1：ニッポンテレコムトイアワセ　0088-82』
『2：スーパーLCRオモウシコミ　0088-22-8900』
『3：サンヨー　フリーコール　0088-22-8634』
『4：ジホウ　117』
『5：テンキ　ヨホウ　177』

※登録内容を取り消すこともできます。

●操作を約1分間中断すると、登録されずに時刻表示画面に戻ります。

1 機能 を押す

```
1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ　ｼﾞｭｼﾝ？
```

2 ダイヤルボタンの 3 DEF を押す

```
3：ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ　？
```

3 スタート/設定 を押す

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾉｺﾘ：　９５
```

4 スタート/設定 を押す

```
■
```

5 相手先の名前を31ページの手順に従って入力する

最大16文字まで入力できます。

```
エンド ウ
```

6 スタート/設定 を押す

```
■
```

7 相手先の電話番号をダイヤルボタンで入力する

最大32桁まで入力できます。

```
５１２１４１２２７３
```

8 スタート/設定 を押す

続けて登録をするときは、手順4から操作を行なってください。

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾉｺﾘ：　９４
```

9 登録を終わるときは 停止/クリア を押す

ナンバー・ディスプレイを契約後 電話帳を登録する

ナンバー・ディスプレイを契約後、ナンバー・ディスプレイの設定を「オン」（101ページ）にすると、電話帳の登録と同時にてきちゅうコール機能とすき・すきコール機能を設定することができます。
（てきちゅうコール機能とすき・すきコール機能については100ページと102ページを参照ください。）

1 **左ページの手順１～８の操作を行なう**

テキチュウコール　：　オフ

2 機能 **をくり返し押して てきちゅうコールの指定先を選ぶ**

オフ→ＦＡＸ→オヤキ→コキ１（子機を増設しているときは、コキ２、コキ３を表示）の順に表示されます。

＜例：てきちゅうコールが親機のとき＞

テキチュウコール　：　オヤキ

3 スタート/設定 **を押す**

スキ・スキコール　：　オフ

4 機能 **をくり返し押して すき・すきコールを設定する**

＜例：すき・すきコールが「オン」のとき＞

スキ・スキコール　：　オン

5 スタート/設定 **を押す**

続けて登録をするときは、左ページ手順４から操作を行なってください。

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾉｺﾘ：　９４

6 **登録を終わるときは** 停止/クリア **を押す**

登録した内容を変更する

1 **変更したい相手先を表示させる（48～49ページ）**

2 機能 **をくり返し押して「ヘンコウ」を選ぶ**

3 スタート/設定 **を押す**

名前を変更されないときは、手順５の操作から行なってください。

4 停止/クリア **を押して変更する名前を入力する**

5 スタート/設定 **を押す**

電話番号を変更されないときは、手順７から操作を行なってください。

6 停止/クリア **を押して変更する電話番号を入力する**

7 スタート/設定 **を押す**

ナンバー・ディスプレイを契約されていないときは、手順12の操作を行なってください

8 機能 **をくり返し押して てきちゅうコールの指定先を選ぶ**

9 スタート/設定 **を押す**

10 機能 **をくり返し押して すき・すきコールを設定する**

11 スタート/設定 **を押す**

12 停止/クリア **を押す**

1 子機の短縮ダイヤルを登録する

子機の短縮ダイヤル（10ヵ所）には、相手の電話番号を最大16桁まで登録できます。

1 充電器から取りあげ 切ボタンを押す

子機のダイヤル面を上に向けて充電器に置いているときは、そのまま操作できます。

2 相手先の電話番号を押す

最大16桁まで登録できます。

3 機能ボタンを押す

4 短縮ボタンを押す

5 短縮番号（0～9の1桁の数字）をダイヤルボタンで押す

「ピー」という音が鳴って、登録が終了します。

6 充電器に戻す

メモ

●短縮ダイヤルを続けて登録するには
手順5終了後➡手順2～5

●登録を中止するには
切ボタンを押してください。

●登録内容を変更するには
始めから操作することで登録内容を変更することができます。

●登録内容を取り消すには
手順2を除いて操作します。

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには
ポーズ（待ち時間）を入れたいときは、再ダイヤル／Pボタンを押します。1回押すごとに約3秒のポーズが入力されます。ポーズ時間は変更することもできます（設定は親機で行ないます）。（78,79ページ）お買い上げ時は、「3秒」に設定されています。
ポーズも1桁に数えます。

●子機のディスプレイ表示について（ディスプレイのある子機：FXP-73CL）
(＊)を押すと『H』、(#)を押すと『□』、再ダイヤル／Pボタンを押すと、『P』が表示されます。

文字入力のしかた

入力できる文字はカタカナ、アルファベット（英字）、数字、記号の 4 種類です。
カナボタンを押してカナモード、英数ボタンを押して英数モードに切り替えます。英数モードにしたときは、「ピヨピヨ」という音が鳴り、小さなカーソルになります。
カナモードでは「カタカナ」が入力でき、英数モードでは「アルファベット」「数字」「記号」が入力できます。入力するときは、カナモードから始まります。

メモ

●カーソルについて

■　カナモードのカーソル

_　英数モードのカーソル

※カーソルの位置に文字が入力されます。

●入力を間違えたときは

(＊) または (#) を押してカーソルを間違えた文字に合わせ正しい文字を入力し直してください。

●同じ行の文字を続けて入力するときは

カーソルを右へ移動させてから入力してください。

＜例：カキを入力するとき＞

(2) を 1 回押す➡(#) を 1 回押す（カーソルが右へ移動）➡(2) を 2 回押す

●文字と文字の間にスペース（空白）を入れたいときは

英数モードで、(0) を 3 回押してください。

●入力された文字を消去するには

カーソル上の 1 文字を消去するには 消去 を押してください。

入力された文字をすべて消去するには 停止/クリア を押してください。

入力例
「サンヨー FAX」と入力する

(3) を1回押す　「**サ**」が入力
(0) を3回押す　「**ン**」が入力
(8) を3回押す　「**ヨ**」が入力
(0) を6回押す　「**ー**」が入力
英数 を押して「英数モード」を選ぶ
(#) を1回押す　カーソルが右に移動
(3) を3回押す　「**F**」が入力
(2) を1回押す　「**A**」が入力
(9) を2回押す　「**X**」が入力

お知らせ

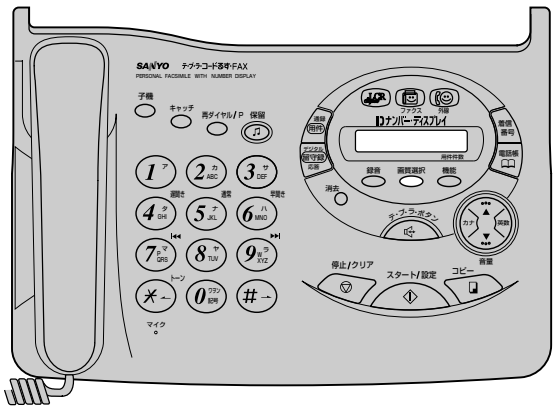
●操作を約1分間中断すると、登録されずに時刻表示画面に戻ります。

■文字入力表

カナ / 英数	ダイヤルボタンを押す回数										
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回
(1)	ア 1	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	
(2)	カ A	キ B	ク C	ケ a	コ b	c	2				
(3)	サ D	シ E	ス F	セ d	ソ e	f	3				
(4)	タ G	チ H	ツ I	テ g	ト h	ッ i	4				
(5)	ナ J	ニ K	ヌ L	ネ j	ノ k	l	5				
(6)	ハ M	ヒ N	フ O	ヘ m	ホ n	o	6				
(7)	マ P	ミ Q	ム R	メ S	モ p	q	r	s	7		
(8)	ヤ T	ユ U	ヨ V	ャ t	ュ u	ョ v	8				
(9)	ラ W	リ X	ル Y	レ Z	ロ w	x	y	z	9		
(0)	ワ ー	ヲ ／	ン 空白	゛ （	゜ ）	ー ＋	：	！	＊	＃	0
(＊)	カーソルを左へ移動										
(#)	カーソルを右へ移動										

2 原稿の画質を選ぶ

ファクスをきれいに送信するには、文字の大きさや原稿に写真が入っているかにより、適切な画質の種類を選ぶ必要があります。



1 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

次の 4 種類の画質が表示されますので、適切な画質を選んでください。

ヒョウジュン：新聞文字より大きな文字
コマカイ　　：新聞文字程度の文字
セイサイ　　：新聞文字より小さな文字
シャシン　　：写真やカタログなどの原稿

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

コマカイ	0 0

画質選択の種類について

ヒョウジュン

新聞文字より大きな文字

●スーパーLCRとは、普通にダイヤルするだけで相手先の場所・曜日・時間帯などから判断して、NTTの市外局番、日本テレコムや第二電電、日本高速通信の中から、おトクな市外回線を自動的に選ぶ機能です。

コマカイ

新聞文字程度の文字

●スーパーLCRとは、普通にダイヤルするだけで相手先の場所・曜日・時間帯などから判断して、NTTの市外局番日本テレコムや第二電電、日本高速通信の中から、おトクな市外回線を自動的に選ぶ機能です。
●テープ不要のDSP録音でテープメカの故障知らず。音声をデジタル処理するため、スキップ再生や素早い再生・

セイサイ

新聞文字より小さい文字

●スーパーLCRとは、普通にダイヤルするだけで相手先の場所・曜日・時間帯などから判断して、NTTの市外局番、日本テレコムや第二電電、日本高速通信の中から、おトクな市外回線を自動的に選ぶ機能です。
●テープ不要のDSP録音でテープメカの故障知らず。音声をデジタル処理するため、スキップ再生や素早い再生・消去が可能です。留守中にかかってきた用件も、外出先からでもリモート操作で素早く呼び出せ、また、通話料金も安上がりです。

シャシン（64階調ハーフトーン）

メモ

●送信やコピーが終わったときに、画質選択をどのモードに戻すかの設定ができます。お買い上げ時は、戻らない（設定したまま）に設定されています。（78,79ページ）
●原稿の文字が薄くてきれいに送信やコピーができない場合は、メモリスイッチNo.28「原稿種類」を「ウスイ」に設定してください。（78,79ページ）
お買い上げ時は「フツウ」に設定されています。

●64階調ハーフトーンとは

写真やイラストなど、微妙な濃淡のある原稿でも細部が黒くつぶれてしまうことなく美しく送ることができます。

お知らせ

●コピーのときは画質選択を「ヒョウジュン」に設定しても自動的に「コマカイ」に設定されます。
●「セイサイ」に設定して送信しても、相手側ファクシミリに「セイサイ」モードがないときは、自動的に「コマカイ」に切り替えて送信します。
●送信時間は、「ヒョウジュン」➡「コマカイ」➡「セイサイ」➡「シャシン」の順に長くなります。

原稿をセットする

原稿は一度に5枚までセットできます。

1 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

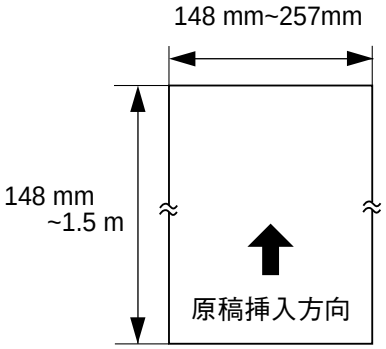
2 送る面を裏向きにして原稿が引き込まれるまで差し込む

➡「ピー」という音が鳴ります。

お願い

- **インク、のり、修正液等は完全に乾かしてからセットしてください。故障の原因になります。**
- **セットした原稿やつまった原稿を無理に引き抜かないでください。無理に引き抜くと原稿が破れたり、故障の原因になります。**
- **クリップやホッチキスは必ず取り除いてください。故障の原因になります。**

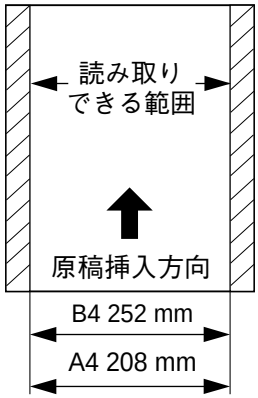
■送信／コピーできる原稿の大きさ



これ以外の大きさの原稿は
複写機で拡大、縮小してから
送信／コピーしてください。

■読み取りできる範囲

斜線の部分は、読み取りできません。



■読み取りできる原稿の厚さ

1枚だけ送る場合：0.05mm～0.15mm
2枚以上送る場合：0.08mm～0.1mm
この取扱説明書の紙厚は約0.08mmです。

メモ

●原稿が引き込まれない、またはつまったときは
120ページ『原稿がつまったとき』の操作手順に従い原稿を取り出してください。

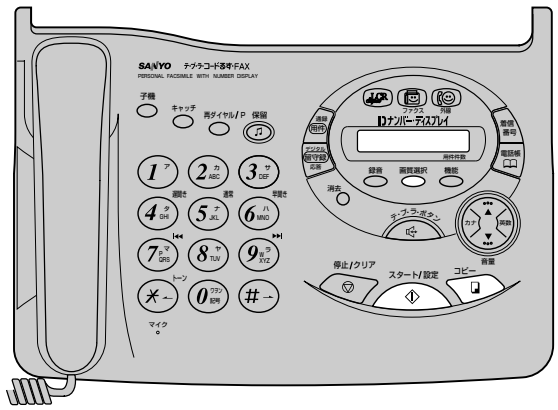
●自動縮小機能について
送信する原稿のサイズが、相手側ファクシミリの記録紙サイズより大きい場合は、自動的に幅や長さを縮小して送信します。メモリースイッチNo.19で「オン」（する）／「オフ」（しない）の設定ができます。（78,79ページ）
お買い上げ時は、「オン」（する）に設定されています。

お知らせ

- 2枚以上の原稿をセットするときは原稿の先端をそろえてください。
- しわや折り目のある原稿・破れている原稿・カーボン紙裏カーボン紙・カールの激しい原稿・写真や印画紙などの表面がツルツルしている原稿は、複写機でコピーしたものをお使いください。

2 コピーをする

原稿をコピーすることができます。



1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

コマカイ	00

2 画質選択 を押して「コマカイ」「セイサイ」「シャシン」のいずれかを選ぶ

＜例：「コマカイ」を選んだとき＞

コマカイ	00

3 コピー を押す

コピーを始めます。コピーが終わると「ピー」という音が鳴ります。

＊＊＊	コピー	＊＊＊

メモ

●コピーを途中で止めるには

停止/クリア を押してください。

●コピー中に電話がかかってきたときは

受話器を取りあげると、相手が電話の場合、そのまま話ができます。ファクスの場合、受信したいときは停止/クリアを押してコピーを停止させ、原稿が排出されたのを確認後、スタート/設定を押してください。

●ディスプレイに「ヘッド コウオン ！」と表示されたときには

コピーや受信を長時間連続して行なうと、記録ヘッドとその周辺が高温になり、機械保護のため一時的にコピーや受信ができなくなることがあります。しばらく時間をおき、表示が消えたのを確認してから、コピーや受信を行なってください。

●自動縮小機能について

コピーする原稿のサイズが記録紙サイズより大きい場合は、自動的に幅や長さを縮小してコピーします。メモリースイッチNo.19で「オン」（する）／「オフ」（しない）の設定ができます。（78,79ページ）
お買い上げ時は、「オン」（する）に設定されています。

お知らせ

●コピーのとき、画質選択は「コマカイ」、「セイサイ」「シャシン」のいずれかが選べます。「ヒョウジュン」を選んでも、自動的に「コマカイ」に設定されます。

コピーについてのご注意

何でもコピーしてもよいと言うことはありません。特に法規によってそのコピーをとるだけでも罰せられることがありますので、次の点に注意してください。

■法規により禁止されているもの

- ●紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、地方債証券はコピーすることを禁止されています。たとえ見本の印が押してあってもコピーすることはできません。
- ●外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピーも禁止されています。
- ●政府発行の模造許可をとらない限り、未使用郵便切手、官製はがき類はコピーすることを禁止されています。
- ●政府発行の印紙、酒税法や物品税法で規定されている証券類のコピーも禁止されています。

■コピーに注意を要するもの

- ●政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可証、身分証明書や通行券、食券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられます。
- ●民間発行の有価証券（株券、小切手、手形類）、定期券、回数券などは、事業所が業務に供するための最低必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。

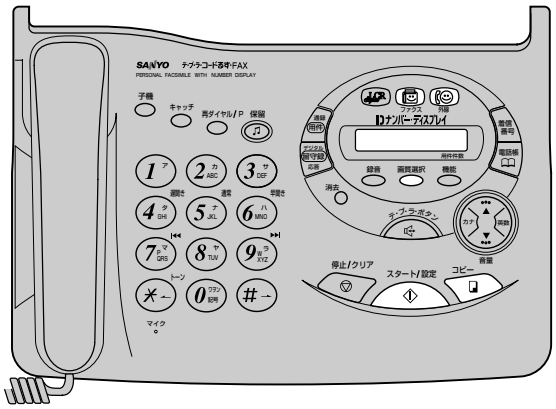
■著作権にも注意してください。

- ●著作権の目的となっている書籍、絵画、写真、図画、地図、楽譜などの著作物は個人的に、または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する場合を除いてコピーは禁止されています。

2 ファクスを送る

B4サイズまでの原稿を一度に5枚までセットして送ることができます。自動で送信する方法（自動送信）と相手と話をしたあと送信する方法（手動送信）があります。

自動でファクスを送る（自動送信）



1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウジ゛ュン　００

2 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

ヒョウジ゛ュン　００

3 相手先へダイヤルする

１２３４５６７８９

4 スタート/設定 を押す

外線 と ファクス が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

１２３４５６７８９

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。

送信が終わると、「ピー」という音が鳴って、外線 と ファクス が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約５秒間表示されます。

メモ

●６枚以上送りたいときは

１枚送信が終わるごとに次の原稿を入れてください。

●相手が通信中のときには（自動再ダイヤル）

自動送信の場合、相手が通信中などで送信できなかったときは、再ダイヤル待ちになり、２～３分間隔で自動的に３回再ダイヤルします。再ダイヤル待ちのときは「サイダイヤルマチ」と表示されます。

再ダイヤルの回数を変更したり、再ダイヤルしないように設定することもできます。（78,79ページ）

●再ダイヤル待ちを取り消すには

停止/クリア を押すと再ダイヤル待ちが取り消され、もう一度 停止/クリア を押すと原稿が排出されます。

●送信を途中で止めるには

停止/クリア を押してください。

●電話番号を間違えたときは

停止/クリア を押して、ダイヤルし直してください。

● ファクス が点滅しているときは

送信が正常にできなかったとき、または自動再ダイヤルしても送信ができていません。停止/クリア を押して消灯させ再度送信し直してください。

●送信した結果を確かめるには（70ページ）

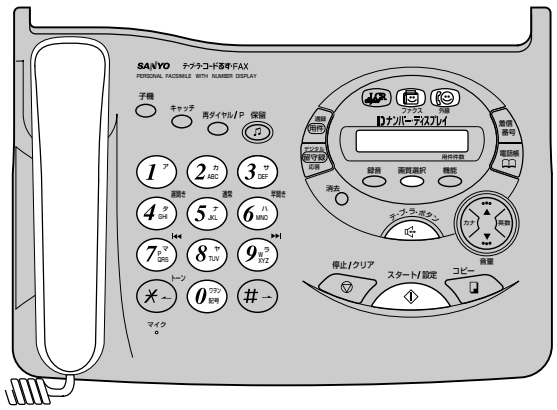
お知らせ

●送信中の表示について

相手が電話番号に国コード等をつけて登録しているときは、表示される相手先番号がダイヤルした番号と異なる場合があります。（日本の国コードは「81」です）

ただし、相手が何も登録していない場合は、相手先へダイヤルした電話番号が表示されます。

通話後ファクスを送る（手動送信）



メモ

●送信を途中で止めるには

停止/クリア を押してください。

●送信した結果を確かめるには（70ページ）

●おまかせ機能を解除するには（78,79ページ）

● ファクス が点滅しているときは

送信が正常にできていません。停止/クリア を押して消灯させ再度送信し直してください。

●ファクスの送信後に呼び出し音が鳴ったときは

相手が通話のための呼び出しを行なっています。受話器を取りあげると相手と話ができます。

お知らせ

●子機で相手先にダイヤルしたときは、ファクスの送信はできません。

●通話時間の表示について

こちらから電話をかけて相手と通話した時間がディスプレイに表示されます。ファクスを送ったときは、送信終了後に約5秒間表示されます。

また、スーパーLCRを契約されると、通話時間と通話料金が表示されます。通話時間、および通話料金をディスプレイに表示したり、しないように設定することができます。（78,79ページ）

お買い上げ時は「オン」（する）に設定されています。

※構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどで電話をかけたりファクスを送ったときは、通話時間および通話料金は表示されません。

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

2 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

3 受話器を取りあげる、または テ・ブ・ラ・ボタン を押す

外線 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

4 相手先へダイヤルする

```
123456789
```

5 通話後ファクスを送ることを伝えファクス受信に切り替えてもらう

ファクスに切り替わると「ピーヒョロロ」という音が聞こえます。

通話中は、ディスプレイに通話時間が表示されます。

```
0'00'23"
```

6 スタート/設定 を押す

ファクス が点灯し送信を始めます。

※「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたら、スタート/設定 を押さなくても自動的にファクスの送信を始めます。

（おまかせ機能）

```
***  ソウシンチュウ  ***
```

7 受話器を戻す

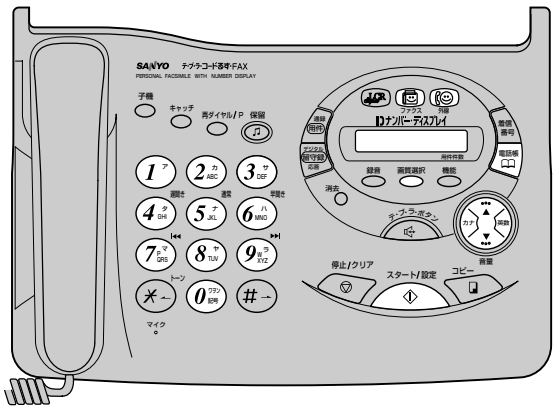
送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。送信が終了すると「ピー」という音が鳴って 外線 と ファクス が消えます。

また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。

2 ファクスを送る

電話帳でファクスを送る

電話帳に登録してある相手先には、全検索・行検索・名前検索の 3 つの方法で簡単にファクスを送ることができます。



全検索でファクスを送る

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

ヒョウジ゛ュン　00

2 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

ヒョウジ゛ュン　00

3 電話帳 を押す

デ゛ンワチョウ　ケンサク

4 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

・▼を押すと…
カナ→アルファベット（英字）→数字→記号→電話番号（名前を登録していないとき）
・▲を押すと…
上記の逆順に表示されます。

＜例：「ニシムラ」のとき＞

ニシムラ

5 スタート/設定 を押す

外線 と ファクス が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信が終わると「ピー」という音が鳴って、外線 と ファクス が消灯します。
また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。

メモ

●登録件数が多いときは

全検索の手順 4 、次ページ行検索の手順 5 、名前検索の手順 5 で、▼ または ▲ を押し続けると高速で相手先が表示されます。（高速スクロール）

●送信を中止するには

停止/クリア を押してください。

お知らせ

●送信中の表示について

相手が登録している名前または電話番号が表示されます。相手が何も登録していない場合は、電話帳に登録した名前または電話番号が表示されます。

行検索でファクスを送る

1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

2 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

3 電話帳 を押す

```
デ゛ンワチョウ  ケンサク
```

4 相手先の名前の頭文字をダイヤルボタンで押す

例：相手先の名前が「ニシムラ」のときは
頭文字が『ニ』ですので
5 JKL（頭文字がナ行、ＪＫＬ、ｊｋｌ、5で登録されているとき）を押してください。

＜例：「ニシムラ」以外にナ行の相手先が登録されているとき＞

```
ナイトウ
```

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン！」と表示されます。

5 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

▼をくり返し押すと
名前の頭文字がナ行、ＪＫＬ、ｊｋｌ、5で登録されている相手先が順に表示されます。
（▲を押すと、逆順に表示されます）

```
ニシムラ
```

6 スタート/設定 を押す

外線 と ファクス が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

名前検索でファクスを送る

1 左の手順1～2の操作を行なう

2 カナ または 英数 を押して入力モードを選ぶ

＜例：カナボタンを押したとき＞

```
ナマエ  ケンサク
        ⬇
■
```

3 相手先の名前を31ページの手順に従って入力する

※名前は最大16文字まで入力できます。
例：相手先の名前が「ニシムラ」で「ニシ」まで入力するときは
5 JKL を2回、3 DEF を2回押してください。

```
ニシ
```

4 電話帳 を押す

入力した文字に該当する名前が表示されます。

＜例：「ニシムラ」以外に「ニシ」で始まる相手先が登録されているとき＞

```
ニシオ
```

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン！」と表示されます。

5 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

▼をくり返し押すと
「ニシ」で始まる相手先が順に表示されます。
（▲を押すと、逆順に表示されます）

```
ニシムラ
```

6 スタート/設定 を押す

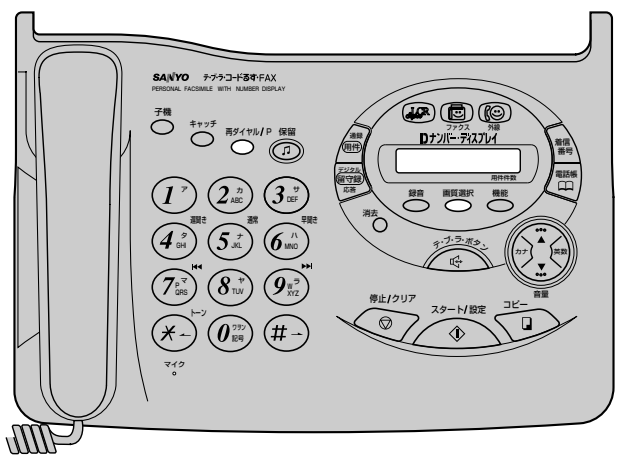
外線 と ファクス が点灯し、自動的にダイヤルを始めます。

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

2 ファクスを送る

同じ相手にファクスを送り直す（再ダイヤル送信）

最後にダイヤルした相手に、再ダイヤル／Pボタンを押すだけでファクスを送ることができます。



1 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

2 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

```
ヒョウジ゛ュン      00
```

3 再ダイヤル/P を押す

外線 と ファクス が点灯し、ディスプレイに表示された相手先が自動的にダイヤルされます。

```
1 2 3 4 5 6 7 8 9
```

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
送信が終わると、「ピー」という音が鳴って、外線 と ファクス が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。

メモ

●原稿を入れずに 再ダイヤル/P を押すと「ゲンコウヲセットシテクダサイ」と表示され「ピピピピ」という音が5回鳴ります。原稿を入れるか、または 停止/クリア を押してください。

ファクスを受ける

ファクスの受け方を選ぶ

相手先から送信されたファクスは、**「電話モード」**、**「ファクスモード」**、**「留守モード」**のいずれの受信モードでも受信することができます。使いかたに合わせた受信モードに設定してください。
NTTのナンバー・ディスプレイを契約されますと、「てきちゅうコール機能」（100ページ）が、またNTTのモデムダイヤルインサービスを契約されますと、「オンリーコール機能」（95ページ）が使え、ファクスと電話を上手に使い分けることができます。お買い上げ時は、「電話モード」に設定されています。

電話モード	ファクスモード	留守モード
ファクスの受信が少なく、電話がかかってくることが多い場合に便利です。（42ページ）	ファクスの受信が多い場合に便利です。（43ページ）	留守中にファクスと電話の両方を受けたい場合に便利です。（44ページ）

電話モード・ファクスモードを選ぶ

1 機能 **を押し、ダイヤルボタンの 7 PQRS を押す**

```
7：ﾃﾞﾝﾜｷﾉｳｾｯﾃｲ　？
```

2 スタート/設定 **を押し、ダイヤルボタンの 3 DEF を押す**

```
3：ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ ｷﾘｶｴ？
```

3 スタート/設定 **を押す**

```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ：　ﾃﾞﾝﾜ
```

4 機能 **を押して受信モード（デンワまたはファクス）を選ぶ**

機能 を押すたびに「デンワ」「ファクス」「オンリー」の順に変わります。
※「オンリー」はモデムダイヤルインサービスを契約されてから選んでください。（95 ページ）

```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ：　ﾃﾞﾝﾜ
```

5 スタート/設定 **を押す**

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
4：ﾅｲｾﾝ　ﾖﾋﾞﾀﾞｼ　？
```

6 停止/クリア **を押す**

留守モードを選ぶ

デジタル 留守録 応答 **を押して設定します。（59,60ページ）**

2 ファクスを受ける

電話モードで受ける

設定した回数の呼び出し音が鳴ります。
呼び出し音の鳴る回数を
変更することができます。
お買い上げ時は、15回に
設定されています。
［呼び出し回数］（78,79ページ）

呼び出し音が鳴り終わると…

呼び出し音が鳴っている間に
受話器をとると…

ポーポーと音がしたとき

スタート/設定 を押し受話器を戻します。
「ファクシミリに切り替えます」
というメッセージが聞こえたら
スタート/設定 を押さなくても自動的に
ファクスの受信を始めます。
（おまかせ機能）

相手先が電話のとき

そのまま話ができます。

音声応答メッセージを相手に流したあと
ファクスの受信に切り替わります。

相手がファクスを送ると言ったとき

スタート/設定 を押して
受話器を戻します。

ファクスの受信を始めます。

呼出音の鳴る回数を11回以上に設定
しているとき、相手が自動送信で送
ると受信できないことがあります。

ファクスの受信を始めます。

●ファクスの受信後に呼び出し音が鳴ったときは

相手が通話のための呼び出しを行なっています。受話器を取りあげると相手と話ができます。

ファクスモードで受ける

相手からかかってきたとき
自動的に電話かファクスかを
判断します。

相手先が電話の場合

「しばらくお待ちください」と
相手にメッセージを流したあと
設定した回数の呼び出し音
（※-1）が鳴ります。
メッセージが流れたときから
相手に電話料金がかかります。

（※-1）呼び出し音の鳴る回数を
変更することができます。
［自動切り替え］（78,79ページ）

呼び出し音が鳴っている間に受話器をとると
話ができます。

受話器をとらなかったときは「ただいま出かけて
おります。ファクシミリに切り替えます」が流れ
ファクスの受信に切り替わります。

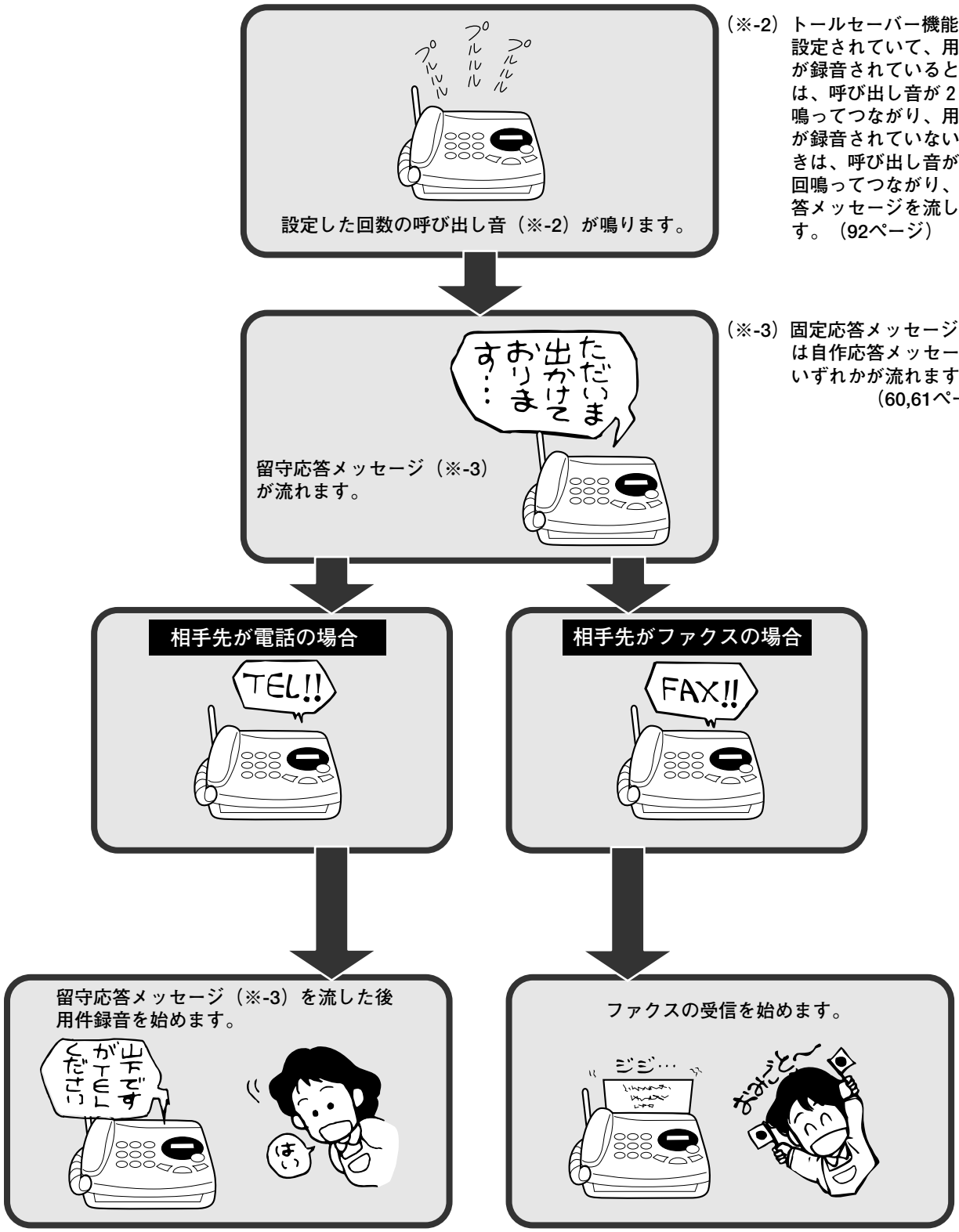
相手先がファクスの場合

ファクスの受信を始めます。

●呼び出し音が鳴っているときに相手が先に電話を切っても、設定した回数の呼び出し音が鳴る場合があります。

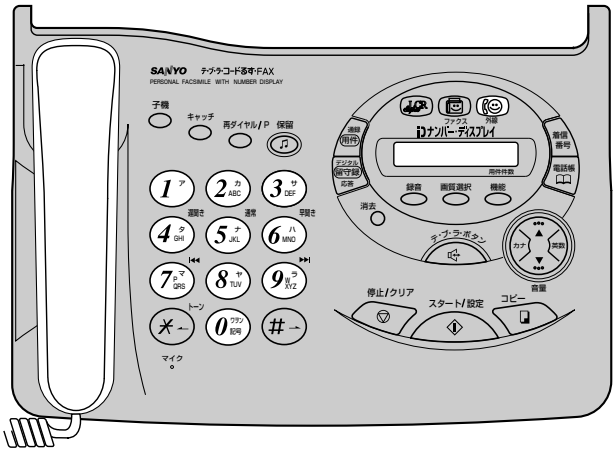
2 ファクスを受ける

留守モードで受ける



3 電話をかける

親機で電話をかける



1 受話器を取りあげる

外線 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。

4月20日 15:40 00

2 相手先へダイヤルする

123456789

3 相手と話をする

通話中は、通話時間が表示されます。

0'02'30"

4 話が終わったら受話器を戻す

通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●子機が使用中のときは

ディスプレイに使用中の子機番号または名前（登録されているときのみ：85ページ）が表示されます。
このときは親機は使えません。

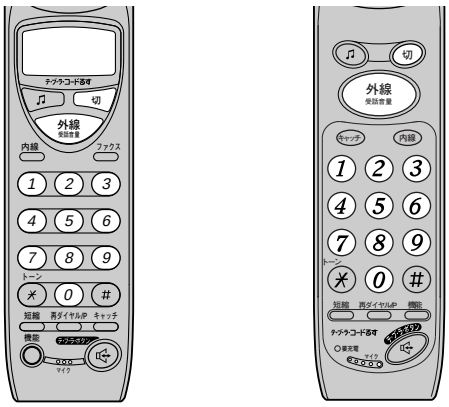
●相手の声が聞き取りにくいときには（受話音量）

通話中に▲を押すと音量が「大」になり、ディスプレイに［ジュワレベル： オオキイ］と表示されます。
▼を押すと「標準」になり、［ジュワレベル： フツウ］と表示されます。

●通話中の表示について

構内交換機に接続してお使いのときやフリーダイヤルなどのときは、通話時間は表示されません。

子機で電話をかける



1 充電器から取りあげる

外線／受話音量ボタンが点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンを押してください。

2 相手先へダイヤルする

3 相手と話をする

4 話が終わったら充電器に戻す

充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。
ディスプレイのある子機（FXP-73CL）は、通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●親機や他の子機が使用中のときは

親機が使用中のときは「ピピピ」、他の子機が使用中のときは「ピピピピピ」と鳴り使えません。

●相手の声が聞き取りにくいときには（受話音量）

通話中に外線／受話音量ボタンを押すと音量が「大」になり、再度押すと「標準」になります。
お買い上げ時は「標準」に設定されています。「大」に設定すると、次に通話するときも「大」のままです。
バッテリーが消耗すると、「標準」に戻ります。

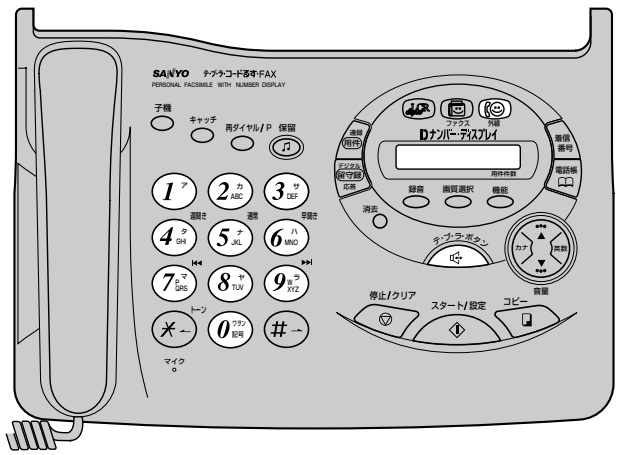
●「ピーピ」、「ピーピ…」と警告音が鳴ったときは

（114ページ：子機の警告音について）

3 電話をかける

受話器を置いたまま電話をかける（テブラ通話）

受話器を置いたまま手ぶらで通話をすることができます。
家族みんなで通話をするときや、両手がふさがっているときなどに便利です。



1 テブラボタンを押す

外線 が点灯し「ツー」という発信音が聞こえます。

```
4月20日 15:55  00
```

2 相手先へダイヤルする

```
123456789
```

3 相手が出たらマイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください
通話中は、通話時間が表示されます。

```
0'02'30"
```

4 話が終わったらテブラボタンを押す

通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

```
4月20日 15:55  00
```

メモ

●ダイヤルを間違えたときは
テブラボタン を押し、最初から操作し直してください。

●テブラ通話をやめたいときは
テブラ通話中に受話器を取りあげると受話器での通話になります。

●相手の声が聞き取りにくいときは
（80ページ：親機のスピーカー音量をかえる）

お知らせ

●テブラ通話で天気予報や各種音声サービスを聞くときは周囲の雑音によって聞き取りにくいことがあります。このような場合は、テブラボタン を2～3秒間（テブラボタン が点滅）押してからダイヤルすると聞きやすくなります。ただしテブラボタン が点滅した状態でダイヤルしたときは、相手との通話はできません。**（オンフック機能）**

子機を置いたまま電話をかける（テブラ通話）

子機を置いたまま手ぶらで通話をすることができます。

1 テブラボタンを押す

テブラボタンと外線／受話音量ボタンが点灯し「ツー」という発信音が聞こえます。

2 相手先へダイヤルする

3 相手が出たらマイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

4 話が終わったら切ボタンを押す または充電器に戻す

ディスプレイのある子機（FXP-73CL）は、通話時間が約５秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●テブラ通話中に耳に当てた通話にかえたいときには
外線／受話音量ボタンを押すと、耳に当てての通話ができます。子機を充電器に置いたままテブラ通話しているときは、充電器から取りあげてください。

●耳に当てての通話からテブラ通話に替えたいときは
テブラボタンを押してください。

●相手の声が聞き取りにくいときには（スピーカー音量）
テブラ通話中にテブラボタンを押すと音量が「大」になり、再度押すと「標準」に戻ります。
お買い上げ時は、「標準」に設定されています。
バッテリーが消耗すると、「標準」に戻ります。

お知らせ

●テブラ通話で天気予報や各種音声サービスを聞くときは周囲の雑音によって聞き取りにくいことがあります。このような場合は、テブラボタンを１回押してからもう一度テブラボタンを２～３秒間（「ピピッ」と鳴るまで）押してからダイヤルすると聞きやすくなります。ただし、相手との通話はできません。**（オンフック機能）**

子機の短縮ダイヤルで電話をかける

子機の短縮ダイヤルに登録してある相手先には、短縮ボタンと短縮番号を押すだけで電話をかけることができます。

1 充電器から取りあげる、またはテブラボタンを押す

外線／受話音量ボタンが点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。
充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンを押してください。

2 短縮ボタンを押す

3 短縮番号（0～9の1桁の数字）をダイヤルボタンで押す

4 相手が出たら話をする

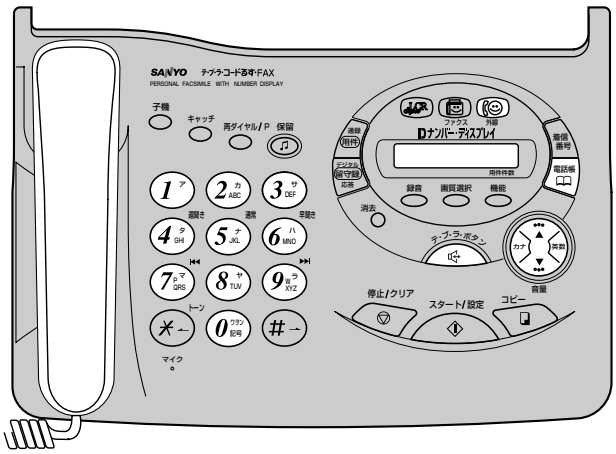
5 話が終わったら充電器に戻す

充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。
ディスプレイのある子機（FXP-73CL）は、通話時間が約５秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

3 電話をかける

電話帳で電話をかける

電話帳に登録してある相手先には、全検索・行検索・名前検索の 3 つの方法で、簡単に電話をかけることができます。



全検索で電話をかける

1 **受話器を置いたまま 電話帳 を押す**

デ゛ンワチョウ　ケンサク

2 **▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる**

・▼を押すと…
カナ→アルファベット（英字）→数字→記号→電話番号（名前を登録していないとき）
・▲を押すと…
上記の逆順に表示されます。

＜例：「ニシムラ」のとき＞

ナカタ

3 **電話をかけたい相手先の名前が表示されたら受話器を取りあげる、または テブラ・ボタン を押す**

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

ニシムラ

4 **相手が出たら話をする**

通話中は、ディスプレイは通話時間が表示されます。

0・02’30”

5 **話が終わったら受話器を戻す**

テブラ通話のときは、テブラ・ボタン を押してください。
通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

メモ

●電話のかけかたについて

次の手順でも電話をかけることができます。

1. 受話器を取りあげる（または テブラ・ボタン を押す）
2. 電話帳で相手の名前を表示させる
3. 「ツー」という発信音が聞こえている間に スタート/設定 を押す➡自動的にダイヤルされます。
4. 通話が終わったら受話器を戻す（または テブラ・ボタン を押す）

●登録件数が多いときは

全検索の手順 2 、次ページ行検索の手順 3 、名前検索の手順 4 で、▼または▲を押し続けると、高速で相手先が表示されます。（高速スクロール）

●操作を中止するには

停止/クリア を押してください。

行検索で電話をかける

1 受話器を置いたまま 電話帳 を押す

デ゛ンワチョウ　ケンサク

2 相手先の名前の頭文字をダイヤルボタンで押す

例：相手先の名前が「ニシムラ」のときは
頭文字が『ニ』ですので
5 ナ JKL （頭文字がナ行、ＪＫＬ、ｊｋｌ、５で登録されているとき）を押してください。

＜例：「ニシムラ」以外にナ行の相手先が登録されているとき＞

ナイトウ

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン！」と表示されます。

3 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

▼をくり返し押すと
名前の頭文字がナ行、ＪＫＬ、ｊｋｌ、５で登録されている相手先が順に表示されます。
（▲を押すと、逆順に表示されます）

ニシムラ

4 電話をかけたい相手先の名前が表示されたら受話器を取りあげる、または テブラ・ボタン を押す

外線 が点灯し、自動的にダイヤルされます。

ニシムラ

5 相手が出たら話をする

通話中は、ディスプレイは通話時間が表示されます。

0・02’30”

6 話が終わったら受話器を戻す

テブラ通話のときは、テブラ・ボタン を押してください。
通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示画面に戻ります。

名前検索で電話をかける

1 カナ または 英数 を押して入力モードを選ぶ

＜例：カナ を押したとき＞

ナマエ　ケンサク

↓

■

2 相手先の名前を31ページの手順に従って入力する

※名前は最大16桁まで入力できます。
例：相手先の名前が「ニシムラ」で「ニシ」まで入力するときは
5 ナ JKL を２回、3 サ DEF を２回押してください。

ニシ

3 電話帳 を押す

入力した文字に該当する名前が表示されます。

＜例：「ニシムラ」以外に「ニシ」で始まる相手先が登録されているとき＞

ニシオ

※登録されていないときは「ピピピピ」と鳴り「トウロク サレテイマセン！」と表示されます。

4 ▼または▲をくり返し押して相手先の名前を表示させる

▼をくり返し押すと、「ニシ」で始まる相手先が順に表示されます。
（▲を押すと、逆順に表示されます）

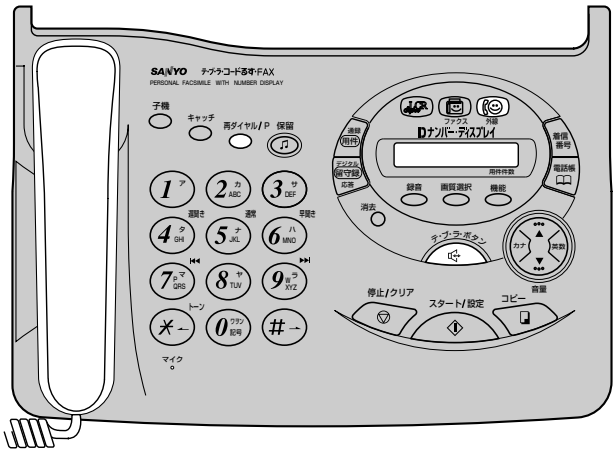
ニシムラ

5 左の手順 4 ～ 6 の操作を行なう

3 電話をかける

同じ相手にかけ直す（再ダイヤル）

親機／子機とも最後にかけた相手に再ダイヤル／Pボタンを押すだけでもう一度かけ直すことができます。話し中などでかけ直すときに便利です。



1 受話器を取りあげる、または テブ・ラ・ボタン を押す

外線 が点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。

4月20日 16:05 00

2 再ダイヤル/P を押す

ディスプレイに表示された相手先が自動的にダイヤルされます。

1234567890

3 相手が出たら話をする

通話中は、通話時間が表示されます。

0'02'30"

4 話が終わったら受話器を戻す

テブラ通話のときは、テブ・ラ・ボタン を押してください。通話時間が約5秒間表示されたあと時刻表示画面に戻ります。

1 充電器から取りあげる、または テブラボタンを押す

外線／受話音量ボタンが点灯し、「ツー」という発信音が聞こえます。
充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンを押してください。

2 再ダイヤル／Pボタンを押す

3 相手が出たら話をする

4 話が終わったら充電器に戻す

充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。
ディスプレイのある子機（FXP-73CL）は、通話時間が約5秒間表示されたあと、時刻表示画面に戻ります。

お知らせ

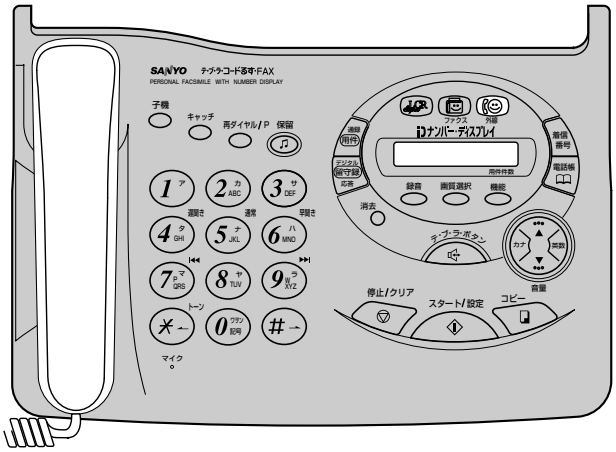
- 親機で再ダイヤルできる電話番号は、最大32桁までです。
- 電話帳でかけた電話番号も再ダイヤルすることができます。
- 受話器を取りあげずに 再ダイヤル/P を押すと「ゲンコウヲセットシテクダサイ」と表示され「ピピピピ」という音が5回鳴り、電話をかけることができません。停止/クリア を押してください。

お知らせ

- 子機で再ダイヤルできる電話番号は最大16桁までです。
- 短縮ダイヤルでかけた電話番号も再ダイヤルすることができます。

電話を受ける

親機で電話を受ける



1 呼び出し音が鳴ったら受話器を取りあげる

外線 が点灯します。

4月20日 15:45 00

2 相手と話をする

4月20日 15:45 00

3 話が終わったら受話器を戻す

外線 が消灯します。

4月20日 15:50 00

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら

ファクスの送信音です。スタート/設定を押すとファクスの受信ができます。ただし「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたときはスタート/設定を押さなくても自動的に受信を始めます。（おまかせ機能）

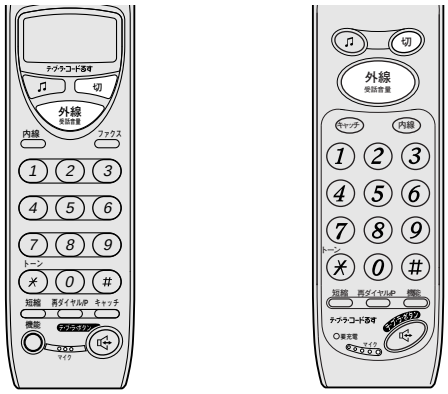
●呼び出し音の大きさを切り替えるには

（80ページ：親機の呼び出し音の大きさをかえる）

●呼び出し音の鳴る回数は

設定している受信モードによって、呼び出し音の鳴る回数が異なります。（42～44ページ）

子機で電話を受ける



1 呼び出し音が鳴ったら充電器から取りあげる

充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンを押してください。

2 相手と話をする

3 話が終わったら充電器に戻す

充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら

ファクスの送信音です。ダイヤルボタンを 3 3 と押すとファクスの受信ができます。

（リモート受信：73ページ）

また、ディスプレイのある子機（FXP-73CL）のときはファクスボタンを押してもファクスの受信ができます。ただし「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたときは、ダイヤルボタンまたはファクスボタンを押さなくても自動的に受信を始めます。

（おまかせ機能）

●呼び出し音の大きさを切り替えるには

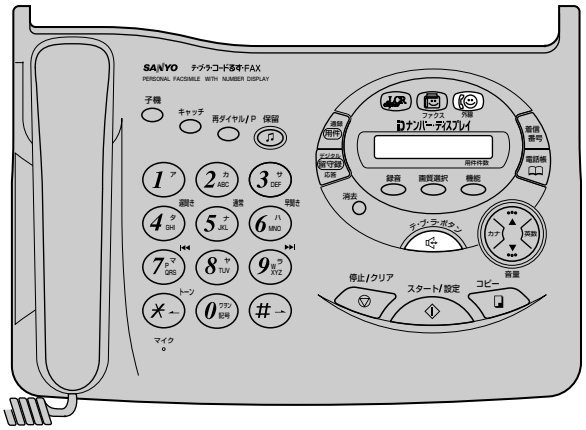
（80ページ：子機の呼び出し音の大きさをかえる）

お知らせ

●子機の呼び出し音は、コードレス電話機の性質上親機より少し遅れて鳴ることがあります。子機で受けるときは子機の呼び出し音が鳴り始めてからにしてください。

3 電話を受ける

受話器を置いたまま電話を受ける（テブラ通話）



1 呼び出し音が鳴ったら テブラボタンを押す

外線 が点灯します。

4月20日 15:58 00

2 マイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

4月20日 15:59 00

3 話が終わったらテブラボタンを押す

4月20日 16:02 00

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら

ファクスの送信音です。スタート/設定 を押すとファクスの受信ができます。ただし、「ファクシミリに切り替えます。」というメッセージが聞こえたときはスタート/設定を押さなくても自動的に受信を始めます。（おまかせ機能）

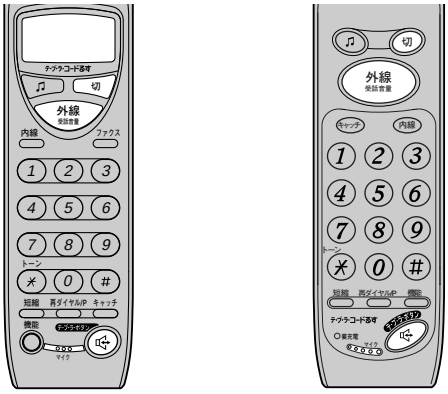
●呼び出し音の大きさを切り替えるには

（80ページ：親機の呼び出し音の大きさをかえる）

●スピーカーの音量を切り替えるには

（80ページ：親機のスピーカー音量をかえる）

子機を置いたまま電話を受ける（テブラ通話）



1 呼び出し音が鳴ったら テブラボタンを押す

テブラボタンと外線／受話音量ボタンが点灯します。

2 マイクに向かって話をする

マイクから約50cm以内を目安にお話しください。まわりの音が大きく騒がしいときは、マイクに近づいてお話しください。

3 話が終わったら切ボタンを押す または充電器に戻す

メモ

●電話に出たとき「ポーポー」という音が聞こえたら

ファクスの送信音です。ダイヤルボタンを 3 3 と押すとファクスの受信ができます。

（リモート受信：73ページ）

また、ディスプレイのある子機（FXP-73CL）のときはファクスボタンを押してもファクスの受信ができます。ただし「ファクシミリに切り替えます」というメッセージが聞こえたときは、ダイヤルボタンまたはファクスボタンを押さなくても自動的に受信を始めます。

（おまかせ機能）

●呼び出し音の大きさを切り替えるには

（80ページ：子機の呼び出し音の大きさをかえる）

●スピーカーの音量を切り替えるには（47ページ）

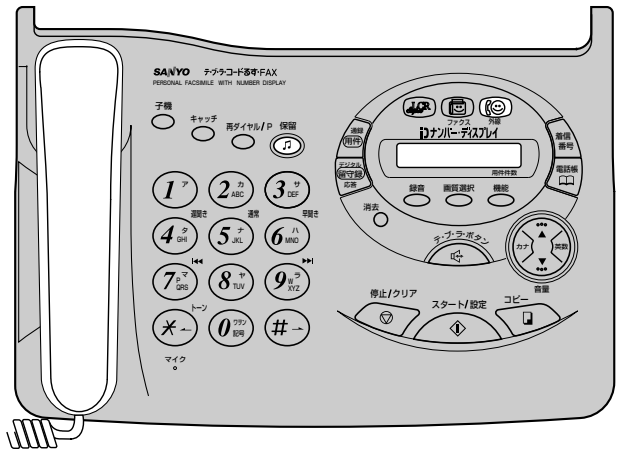
お知らせ

●まわりの音が大きく騒がしいときは、こちらの声や相手の声が途切れて聞き取りにくくなることがあります。

電話の相手に待っていただく（保留）

通話を一時中断して、相手に待っていただくときに保留にします。
保留中は、相手へは保留メロディーが流れます。
保留メロディー：「エリーゼのために」

親機で保留にする

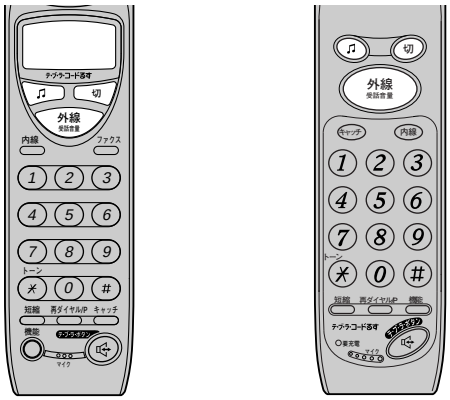


1 通話中に保留を押す

外線が点滅し、保留メロディーが流れます。

2 受話器を戻す

子機で保留にする



1 通話中に保留ボタンを押す

外線／受話音量ボタンが点滅し、保留メロディーが流れます。

2 充電器に戻す

親機で保留メロディーが流れます。
充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。

親機で出るときは受話器を取りあげる

保留メロディーが止まり、話ができます。
受話器を戻さなかったときは、保留を押してください。

子機で出るときは充電器から取りあげる

外線／受話音量ボタンが点灯し、話ができます。
充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンを押してください。

お知らせ

●親機のスピーカーから約5分間メロディーを流し続けると自動的に電話は切れます。5分以内に通話に戻してください。

3 親機と子機で通話する（内線通話）

親機から子機を呼び出す

親　機

受話器を取りあげて 子機 を押す

●受話器を置いたまま 子機 を押すとテブラ通話になります。

呼び出したい子機を選ぶ

子機2・3を増設していないときは
子機 を押すだけで呼び出しを始めます。

＜子機に名前を登録していないとき＞
呼び出したい子機番号をダイヤルボタン（1 2 3）で押す

＜子機に名前を登録しているとき＞
子機 をくり返し押して呼び出したい子機の名前を選ぶ➡ スタート/設定 を押す

●呼び出し中は、ディスプレイに子機番号または登録した名前が表示されます。

●呼び出しを中止するには
受話器を戻します。

子機を呼び出す

子　機

呼び出し音が2回鳴り終わると自動的につながり、相手の声がスピーカーから聞こえる（内線ボイスコール）

●子機のダイヤル面を下に向けて充電器に置いているときは呼び出し音が約20秒間鳴ります。その間に充電器から取りあげお話しください。約20秒間応答がないと呼び出しをやめます。

●子機の呼び出し方法をかえるには
（84ページ：子機の呼び出し方法をかえる）

相手の声が聞こえたら話をする

マイクに向かって話をする

●内線通話中に電話がかかってきたら
親機と子機から呼び出し音が鳴ります。
親機で電話を受けるとき
受話器を戻し、再度取りあげる
子機で電話を受けるとき
外線／受話音量ボタンを押す

内線通話は自動的に終了します。

話が終わったら受話器を戻す

話が終わったら切ボタンを押す

●子機を充電器に置いてテブラ通話中に充電器から取りあげると、耳に当てての通話になります。子機を充電器に置いていないときはテブラ通話から耳に当てての通話に切り替えることはできません。

子機から親機を呼び出す

子　機

充電器から取りあげて切ボタンを押す

充電器に置いていないときは、次の手順より操作を行なってください。

内線ボタンを押す

●**呼び出しを中止するには**
切ボタンを押します。

親機を呼び出す

親　機

呼び出し音が2回鳴り終わると自動的につながり、相手の声がスピーカーから聞こえる（内線ボイスコール）

●「呼び出し音による呼び出し」に設定している親機を呼び出したいとき、約20秒間応答がないと呼び出しを中止します。
●親機の呼び出し方法をかえるには
（84ページ）
●呼び出し中は、ディスプレイに子機番号または登録した名前が表示されます。

相手の声が聞こえたら話をする

マイクに向かって話をする

●**内線通話中に電話がかかってきたら**
親機と子機から呼び出し音が鳴ります。

親機で電話を受けるとき
ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲﾎﾞﾀﾝ を押し受話器を取りあげる

子機で電話を受けるとき
外線／受話音量ボタンを押す

内線通話は自動的に終了します。

話が終わったら充電器に戻す

充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。

話が終わったら ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲﾎﾞﾀﾝ を押す

3 外からかかってきた電話をまわす（保留転送）

親機で受けた電話を子機へ、子機で受けた電話を親機へまわすことができます。

親機から子機に電話をまわす

親　機

通話中に 子機 を押す

●外線の相手には保留メロディーが流れます。

呼び出したい子機を選ぶ

子機2・3を増設していないときは 子機 を押すだけで呼び出しを始めます。

＜子機に名前を登録していないとき＞
呼び出したい子機番号をダイヤルボタン（1 2 3）で押す

＜子機に名前を登録しているとき＞
子機 をくり返し押して呼び出したい子機の名前を選ぶ➡ スタート/設定 を押す

●呼び出し中は、ディスプレイに子機番号または登録した名前が表示されます。
●**子機を呼び出しても出ないときは**
子機ボタンを押すと外線の相手との通話に戻ります。
●約20秒間呼び出しても子機が出ないと、呼び出しを中止し自動的に外線の相手とつながります。

子機を呼び出す

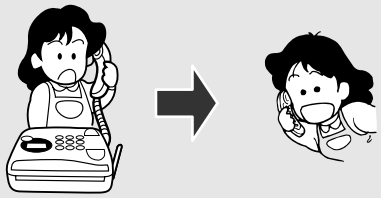
子　機

子機が出るまで約20秒間呼び出し音が鳴る（呼び出し音による呼び出し）

充電器から取りあげる

充電器から外しているときは内線ボタンを押してください。

電話をまわすことを伝える



受話器を戻す

外線の相手と話をする

話が終わったら充電器に戻す

充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。

●**近くの子機に電話をまわすには**
（53ページ：電話の相手に待っていただく（保留））

子機から親機に電話をまわす

子　機

通話中に内線ボタンを押す

●外線の相手には保留メロディーが流れます。

●親機を呼び出してもでないときは
内線ボタンまたは外線／受話音量ボタンを押すと、外線の相手との通話に戻ります。

●約20秒間呼び出しても親機が出ないと、呼び出しを中止し、自動的に外線の相手とつながります。

充電器に戻す
充電器に戻さないときは、切ボタンを押してください。

親機を呼び出す

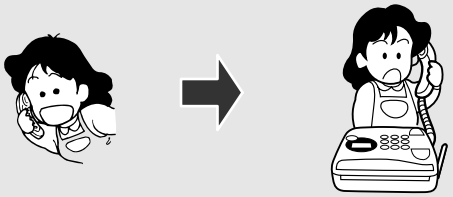
親　機

親機が出るまで約20秒間呼び出し音が鳴る（呼び出し音による呼び出し）

●呼び出し中は、親機のディスプレイに子機番号または登録した名前が表示されます。

受話器を取り上げる

電話をまわすことを伝える



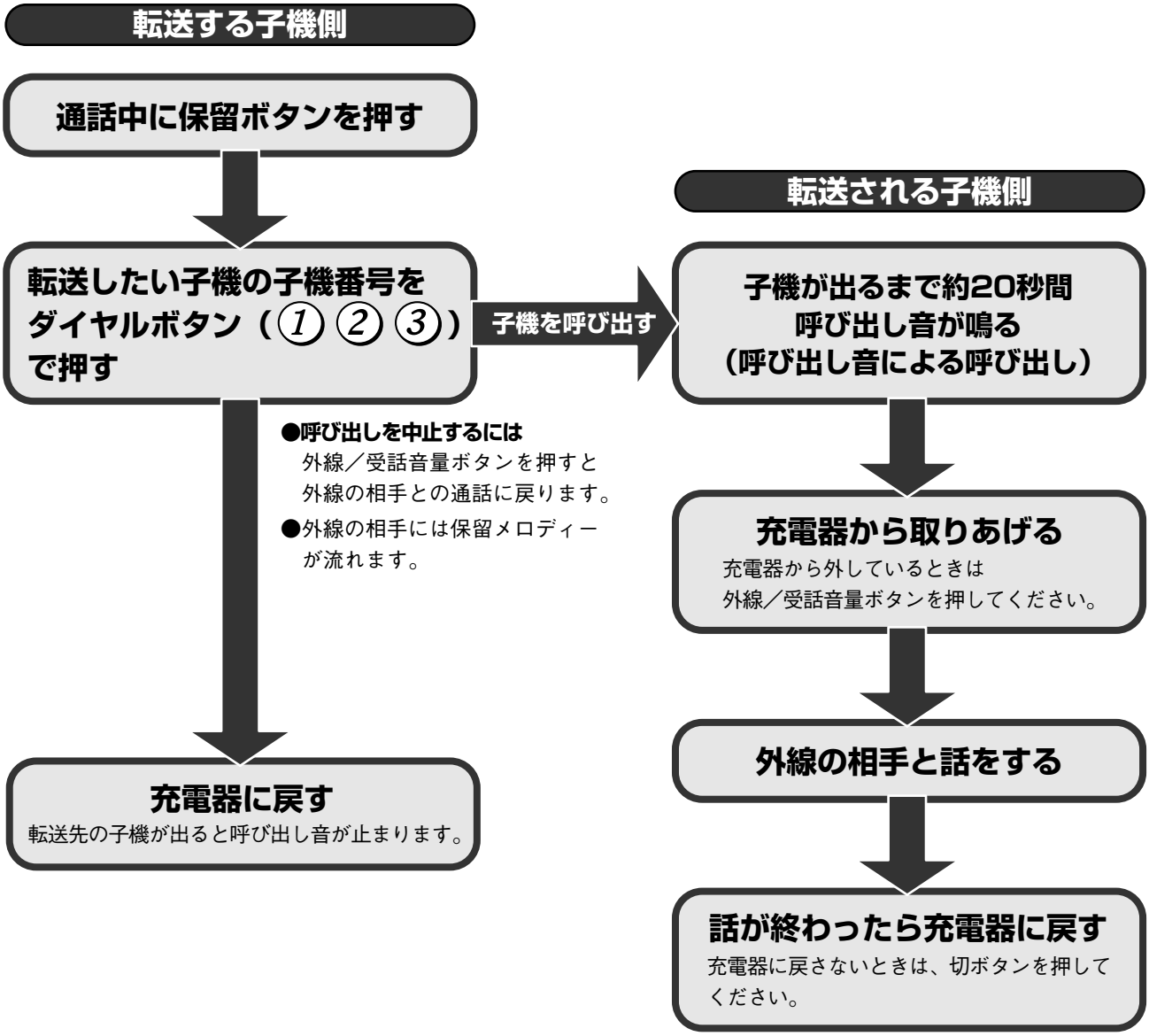
外線の相手と話をする

話が終わったら受話器を戻す

●近くの親機に電話をまわすには
（53ページ：電話の相手に待っていただく（保留））

3 子機から他の子機に電話をまわす（子機間転送）

子機で受けた電話を他の子機へまわすことができます。
ただし、電話をまわすとき子機どうしで話をすることはできません。



●呼び出してから約20秒で呼び出し音が止まったときは、転送先の相手が出たかを確かめるために外線／受話音量ボタンを押して通話ができないことを確認してください。
●約20秒間呼び出しても転送先が出ないときは、親機が保留状態になります。
外線の相手と通話するには外線／受話音量ボタンを押してください。
●子機間転送するときの呼び出し音は、外線からの呼び出し音や内線通話の呼び出し音とは異なります。

4 留守番電話について

留守モードに設定すると、外出中に電話をかけてきた相手に対して応答メッセージを流し用件を録音します。
留守中にファクスが送られてきたときは、自動的に受信します。

外出するとき

留守モードに設定する

デジタル 留守録 応答 **を押して、留守モードに設定します。**
（60ページ）

・固定応答メッセージ（女性の声）または、自作応答メッセージ（61ページ）を選んで設定することもできます。

・決めた時刻に自動的に留守モードの設定と解除をすることができます。（88ページ：タイマー留守録）

外出中

用件が録音される

相手が電話をかけてくると…

用件を録音する

相手がファクスを送ると…

自動的に受信する

帰宅したら

用件を聞く

通録 用件 **を押して録音された用件を聞きます。**
（62ページ）

外出中に用件が録音されていると、通録 用件 が点滅しディスプレイには用件の件数が表示されます。

メモ

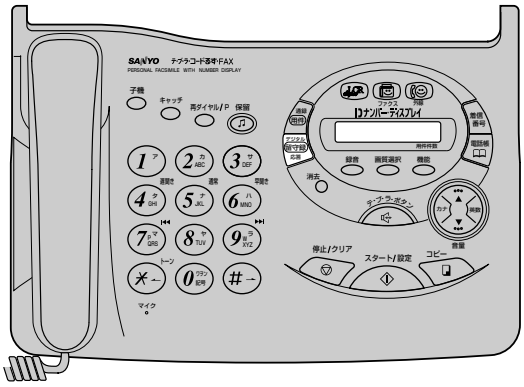
●留守番機能が使えないときには
94ページ『留守番機能を初めの設定に戻す』の操作手順に従い「オールイニシャル」を選んで設定してください。

お知らせ

●外出先から用件を聞くことができます。また、留守モードの設定を忘れて外出したときは、留守モードに設定することができます。（64～66ページ）

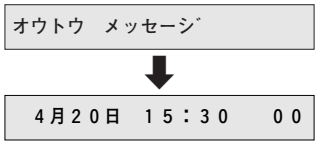
4 外出する前に（留守モードの設定）

留守録／応答ボタンを押すだけで留守モードに設定できます。固定応答メッセージ（女性の声）のほか自分の声で録音した自作応答メッセージも使えます。



1 デジタル留守録 応答 を押す

デジタル留守録 応答 が点灯し、応答メッセージが流れます。



外出中に電話がかかってくると…

相手先が電話のときは用件を録音し 相手先がファクスのときは自動的に受信する

＜電話の場合＞
応答メッセージが流れた後用件を録音します。
録音中は相手の声がスピーカーから聞こえます。

＜ファクスの場合＞
自動的に受信します。

メモ

●応答メッセージを切り替えるには
自作応答メッセージが録音されているときは、応答メッセージの再生中に 7 または 9 を押すと、交互に「自作応答メッセージ」「固定応答メッセージ」が切り替わり、再生しているメッセージに設定されます。

●録音できる時間と件数
録音できる時間は約15分（自作応答メッセージ、通話録音、用件録音を含む）、件数は最大99件です。
※録音時間の短い用件が多い場合は、録音できる時間が15分より短くなることがあります。

●用件の録音中に録音時間がなくなると
録音時間がいっぱいになると、録音を停止し電話が切れます。

●留守モードを解除するには
デジタル留守録 応答 を押すと「ルスモード カイジョシマシタ」と表示され、デジタル留守録 応答 が消灯して留守モードが解除されます。

●用件の録音時間を変更するには（89ページ）

お知らせ

●応答メッセージが流れているときは、電話がかかってきても呼び出し音は鳴りません。

■固定応答メッセージの種類

次のような場合は、固定応答メッセージに自動的に切り替わります。

固定応答メッセージ❶：自作応答メッセージが録音されていないとき
「ただいま出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください。ファクシミリの方は送信してください」

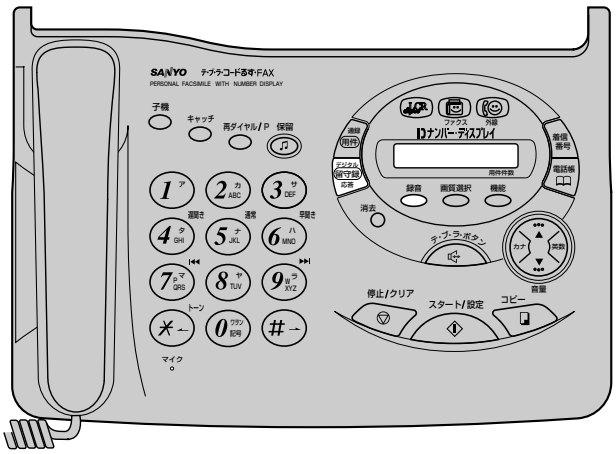
固定応答メッセージ❷：録音時間がなくなったとき
「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください」

固定応答メッセージ❸：記録紙がないまたは、記録ヘッドとその周辺が高温で機械保護が働いているとき
「ただいま出かけております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話しください」

固定応答メッセージ❹：記録紙がなく、録音時間もなくなったとき
「ただいま出かけております。またお電話ください」

応答メッセージを録音する

あらかじめ用意されている固定応答メッセージの代わりに、自分の声で録音した自作応答メッセージを使うこともできます。録音できる時間は約15分（用件、通話録音、用件録音の時間も含む）以内です。
自作応答メッセージは1種類のみ録音できます。



1 録音 を押す

ロクオン？（オウトウ／ヨウケン）

2 デジタル留守録 応答 を押す

「ピッピ」という音が鳴ります。

オウトウ　ロクオンチュウ

3 マイクに向かって応答メッセージを話す

マイクから20～30cmくらいの距離でお話しください。

オウトウ　ロクオンチュウ

4 録音が終わったらデジタル留守録 応答 を押す

録音した応答メッセージが再生され、続いて「ピー」という音が鳴り再生が終わります。

4月20日　16：30　00

メモ

●自作応答メッセージの例

「はい、○○です。ただいま留守にしています。ピーという音のあとでお名前とご用件をお話しください。
ファクスを送られる方は送信してください。」

●録音中に間違えたときは

停止/クリア を押して、最初から録音し直してください。

●録音内容を変更したいときは

もう一度最初から録音し直してください。
前に録音された応答メッセージは消去されます。

●自作応答メッセージを消去したいときは

録音した自作応答メッセージを消去することができます。
（94ページ）

お知らせ

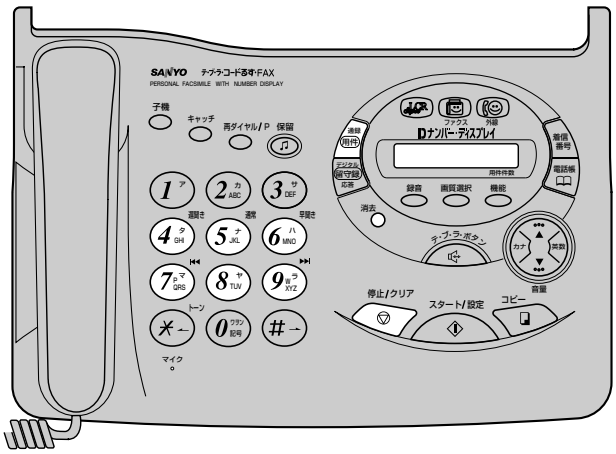
●録音中に録音がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（63ページ）

●録音がいっぱいになるか記録紙がなくなると、自動的に固定応答メッセージに切り替わります。（60ページ）

4 帰宅後、用件を聞く／消去する

外出中に用件が録音されていると、親機の用件／通録ボタンが点滅し、ディスプレイに用件の件数が表示されます。

録音された用件を聞く



1 通録 用件 を押す

通録 用件 が点灯して、用件の再生が始まります。

録音されている件数
再生中の用件番号

ヨウケン　サイセイ　01／03

2 用件を聞く

再生中にできる操作は

●遅く聞く（低速再生）	4 を押す
●早く聞く（高速再生）	6 を押す
●通常の速さに戻す	5 を押す
●次の用件に飛びこす	9 を押す
●聞いている用件の用件ガイドに戻す	7 を押す
●聞いている用件の最初に戻す	8 を押す
●1つ前の用件に戻す	（用件ガイドの再生中に）7 を押す

※用件が再生される前に、用件ガイドを流してお知らせします。

すべての用件を聞き終わると…

「スベテショウキョシマスカ？」と表示し「ピピッ」と2回鳴る

＜用件を残したいとき＞	＜用件を消去したいとき＞
停止/クリア 押す または何もしない。	2回鳴り終わる間に 消去 を押す。

メモ

●再生を中止するには
再生を途中で中止するには、停止/クリア を押します。

●用件が録音されていないときは
通録 用件 を押すと「ピピピピピ」という音が鳴り「メッセージ ガ アリマセン！」と表示されます。

●用件再生中に電話がかかってきたら
再生を停止して呼び出し音が鳴りますので、受話器を取りあげると話ができます。

●用件を自動的に消去するには
オート消去機能を設定しておくと、すべての用件を自動的に消去することができます。（90ページ）
お買い上げ時はオート消去機能は設定されていません。

お知らせ

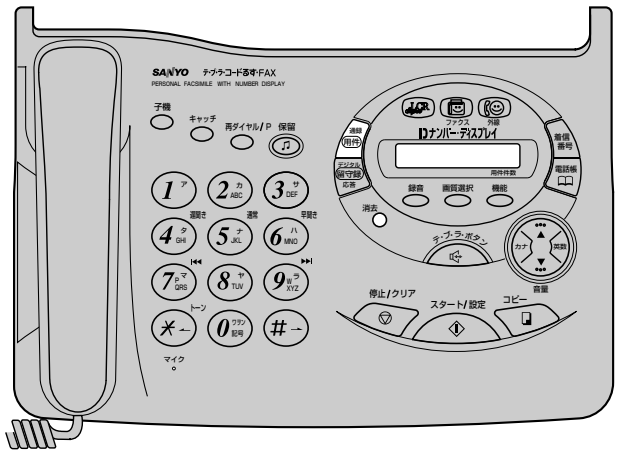
●用件ガイドとは、用件が再生される前に用件番号とタイムスタンプ（91ページ）を流してお知らせすることです。
用件ガイドの例：「用件の１、２０日午後４時３０分録音時間1分18秒です。」

●録音中に相手が約６秒間、何も話さなかったときは（無音状態）、自動的にファクスの受信に切り替わり録音が終了します。そのような場合でも、用件の１つとして数えられます。

●約３秒以内に相手が電話を切ると、録音されません。

●相手が音楽などで用件を録音している場合は、途中で電話が切れて録音が終わることがあります。

録音された用件を消去する



すべての用件を消去する

1 消去 ◯ **を押したまま** 通録 用件 **を押す**

「ピー」という音が鳴り、すべての用件が消去されます。

ショウキョ　チュウ
⬇
ショウキョ　シマシタ

用件を1件ずつ消去する

1 **消したい用件の再生中に** 消去 ◯ **を押す**

ショウキョ　シマスカ　？

2 **もう一度、** 消去 ◯ **を押す**

「ピー」という音が鳴り、用件が消去されます。

ショウキョ　シマシタ

メモ

●誤って 消去 ◯ **を押したとき**

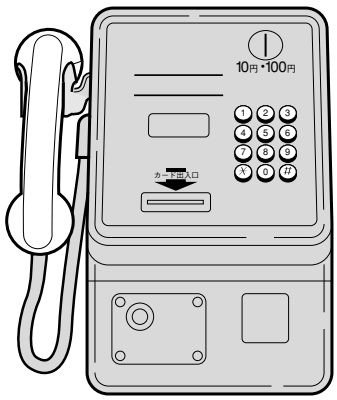
停止/クリア を押してください。

お知らせ

●再生中にすべての用件を消去することはできません。

4 外出先からの操作について（リモート操作）

外出先から自宅に電話をかけて、留守中に録音された用件を聞いたり、留守モードに設定するなどの操作ができます。
リモート操作を利用するためには、あらかじめ暗証番号を登録しておいてください。（65ページ）



1 外出先から自宅に電話をかける

2 応答メッセージが聞こえ始めたらダイヤルボタンの ✳ を押す

応答メッセージが止まり、「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ。」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す

4 リモート操作をする

用　件	聞く	＃
	消す（部分消去）	再生中 ＃ ➡ 0 、0
	消す（全消去）	再生終了後 0 、0
再生速度	遅い	再生中 4
	速い	再生中 6
	通常	再生中 5
飛びこし再生	1つ先	再生中 9
	用件ガイドに戻す	再生中 7
	用件の最初に戻す	再生中 8
	1つ前	用件ガイド再生中 7
留守モード	解除	✳ 、✳

1つのリモート操作が終わると、「リモートをどうぞ。」と聞こえます。引き続き他のリモート操作が行なえます。何も操作をしなければ約10秒後に「ピー」という音のあと、「リモートを終わります。」と聞こえ、電話が切れます。

メモ

●リモート操作できる電話機
リモート操作できる電話機は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機です。ダイヤル回線に接続されている電話機でもトーン信号を送る機能があれば、リモート操作ができます。

●外出先から用件の有無を知るには（トールセーバー）
自宅に電話をかけ、つながるまで（応答メッセージが聞こえるまで）の呼び出し音の回数で用件の有無がわかります。
・用件が録音されているとき……2回でつながる
・用件が録音されていないとき…5回でつながる
呼び出し音が3回聞こえてもつながらないときは、すぐに電話を切れば電話料金が節約できます。
お買い上げ時は、トールセーバー「オン」に設定されています。また、呼び出し音の回数を変えることもできます。（92ページ）

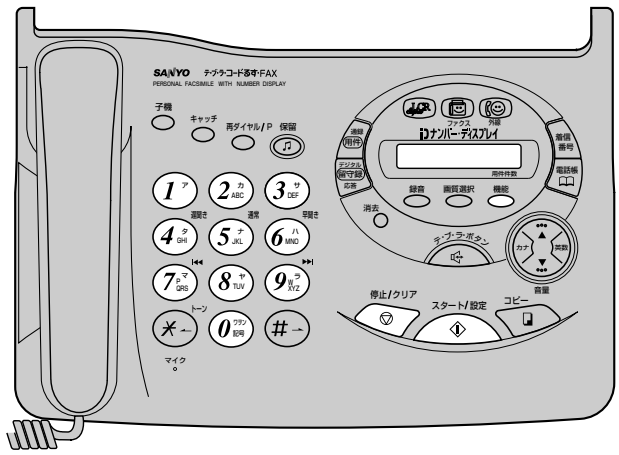
●外出先から留守モードに設定するには（66ページ）

お知らせ

●外出先からリモート操作をするときには133ページのリモート操作カードをご利用ください。
●トーン信号に切り替える電話機から操作する場合は ✳ を押す前にトーン信号に切り替えてください。
● ✳ を押しても応答メッセージが止まらないときはもう一度押してください。
●ボタンを押す間隔は10秒以内です。10秒を過ぎると「ピー」という音のあとに「リモートを終わります。」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
●暗証番号を3回間違えると、「リモートを終わります。」と聞こえ、自動的に電話が切れます。
●留守モードを解除した後、もう一度 ✳ ✳ と押すと留守モードに設定することができます。

暗証番号を登録する

留守モードの設定時に外出先からリモート操作を行うための暗証番号を4桁の数字で登録します。
お買い上げ時は、登録されていませんので、自分の好きな番号を登録してください。



1 機能 **を押す**

```
1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ　ｼﾞｭｼﾝ？
```

2 **ダイヤルボタンの 8 TUV を押す**

```
8：ﾙｽﾊﾞﾝｷﾉｳｾｯﾃｲ　？
```

3 スタート/設定 **を 2 回押す**

```
1：ｱﾝｼｮｳ　ﾊﾞﾝｺﾞｳ　？
```

↓

```
ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ　■
```

4 **4桁の数字を ダイヤルボタンで入力する**

＜例：3210のとき＞

```
ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ　３２１0
```

5 スタート/設定 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、登録が終わります。

```
2：ﾛｸｵﾝ　ｷﾉｳ　？
```

6 停止/クリア **を押す**

```
4月20日　16：50　　00
```

メモ

●番号を間違えたときは
もう一度正しい番号を入力し直してください。

●暗証番号を変えるには
新たに暗証番号を登録し直します。もとの番号は消え新しく登録した番号が暗証番号になります。

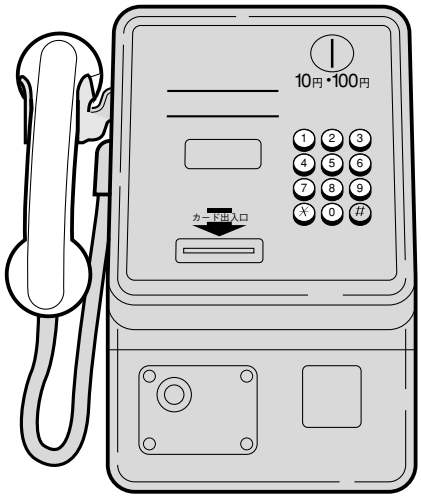
お知らせ

●暗証番号を登録していないと、リモート操作やマルチ転送機能はできません。

4 外出先からの操作について（リモート操作）

外出先から留守モードに設定する

外出先の公衆電話などから、自宅に電話をかけて留守モードに設定することができます。



1 自宅に電話をかける

設定している回数の呼び出し音が鳴り終わると、応答メッセージが流れます

2 応答メッセージが聞こえ始めたら ✳ ボタンを押す

応答メッセージが止まり「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ。」と聞こえます。

3 ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す

「ピー」という音のあと「留守録音を設定しました。リモートを終わります。」と聞こえ電話が切れます。

4 電話を切る

メモ

●留守モードを解除するには

手順1～3➡✳✳と押す➡「留守録音を解除しました。リモートをどうぞ。」と聞こえる➡電話を切る

●応答メッセージについて

「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます。」というメッセージが流れます。

お知らせ

●操作の途中でファクスの受信に切り替わると、留守モードに設定できません。

●暗証番号を登録していないとき、「暗証番号を確かめてください。リモートを終わります。」と聞こえ、電話が切れます。

マルチ転送機能について

留守番電話に用件が録音されたことを、ポケットベルまたは外出先の電話に自動的に知らせることができます。外出先から録音された用件をリモート操作で聞くことができます。
転送先（ポケットベルや外出先の電話番号）は 5 ヵ所まで登録でき、リモート操作を行なわない限り登録した転送先を順に呼び出しします。

マルチ転送機能を使うには

1. 暗証番号を登録する（65ページ）
2. 転送先の番号を登録する（68ページ）
3. 外出する前に留守モードに設定する（60ページ）
※ 1 ～ 3 の操作が終わると、ディスプレイの時刻の横に が表示され、マルチ転送機能を使うことができます。

用件が録音されると

約10秒後、転送番号 1 に登録した番号を自動的にダイヤルします。
つながらなかったり、つながってもリモート操作を行なわなかったときは次の転送先にダイヤルします。
すべての転送先を呼び出してもつながらなかったり、つながってもリモート操作が行なわれなかった場合は30分後再び転送番号 1 から呼び出しを行ないます。リモート操作を行なうまで 3 回呼び出しを行ないます。
（マルチ転送の呼び出し回数を変更することもできます。：78,79ページ）

ポケットベルが呼び出されたときは

1. ポケットベルが鳴ります。
2. 自宅に電話をかける
3. 応答メッセージが聞こえ始めたら(*)を押す
応答メッセージが止まり「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。
4. ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す
5. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら(#)を押す
録音された用件が再生されます。
（他のリモート操作も行なえます：64ページ）

外出先の電話が呼び出されたときは

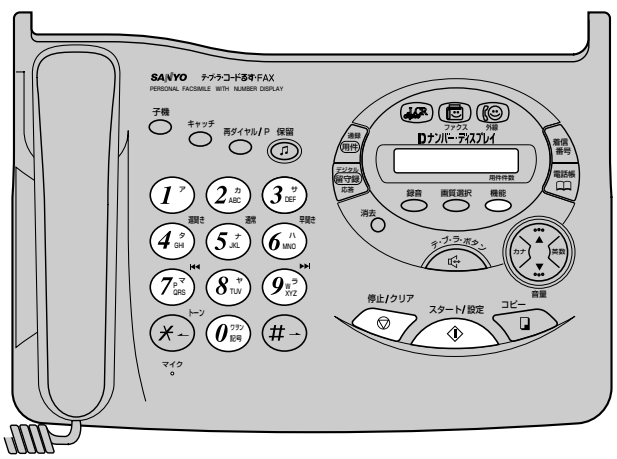
1. 「ピピッ 転送です」というメッセージが聞こえます。（約45秒間）
2. 45秒以内に(*)を押す
「ピー」という音のあとで「暗証番号をどうぞ」と聞こえます。
3. ダイヤルボタンで暗証番号（4桁）を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら(#)を押す
録音された用件が再生されます。
（他のリモート操作も行なえます：64ページ）

お知らせ

- 次の転送先へ呼び出しを行なうとき、前の転送先がポケットベルの場合は、約10分後、電話の場合は、約30秒後に転送先へダイヤルします。
- 相手が応答メッセージの途中で電話を切ったり、用件を言わないで電話を切っても転送を行なうことがあります。
- 転送先に電話がかかってきてから約45秒以内にリモート操作を行なわないと、電話は切れます。
- リモート操作は、プッシュホンかトーン信号（ピッポッパ音）を送ることができる電話機で行なってください。

4 マルチ転送機能について

転送先の番号を登録する



1 機能 を押して
ダイヤルボタンの 8 を押す

```
8：ルスバ ンキノウセッテイ  ?
```

2 スタート/設定 を押して
ダイヤルボタンの 3 を押す

```
3：マルチテンソウ  キノウ  ?
```

3 スタート/設定 を押す

```
キノウ  カイジ ョ
```

4 機能 を押して
「キノウセッテイ」を選ぶ

機能 を押すたびに「キノウセッテイ」→「キノウカイジョ」と変わります。

```
キノウ  セッテイ
```

5 スタート/設定 を押す

```
テンソウサキ1     (ナシ)     ?
```

6 転送順番（1～5）を
ダイヤルボタンで入力する

機能 をくり返し押して番号を選ぶこともできます。

```
テンソウサキ1     (ナシ)     ?
```

7 スタート/設定 を押す

```
テンソウサキ1：  デ ンワ    ?
```

8 機能 を押して「ポケベル」または
「デンワ」を選ぶ

機能 を押すたびに「デンワ」「ポケベル」「トリケシ」と順に表示されます。

```
テンソウサキ1：  ポ ケベ ル?
```

メモ

●マルチ転送機能を解除するには

手順1～3➡ 機能 をくり返し押して「キノウカイジョ」を選ぶ➡ スタート/設定 を押す➡ 停止/クリア を押す

●ディスプレイなしのポケットベルを設定するには

手順1～11➡ スタート/設定 を押す➡ 停止/クリア を2回押す

●番号を間違えたとき

停止/クリア を押し、正しい番号を入力し直してください。

●登録内容を取り消すには

手順1～7➡ 機能 をくり返し押して「トリケシ」を選ぶ➡ スタート/設定 を押す➡ 停止/クリア を2回押す

●登録内容を変更するには

登録内容を取り消した後、登録し直してください。

お知らせ

●ポケットベルをお使いになるには利用契約が必要です。ポケットベルサービス会社へお問い合わせください。

●ディスプレイ番号を入力するとき、トーン信号に切り替えたり、[#]・[#]（終了信号）を入力する必要はありません。

●ディスプレイに表示させる電話番号などのメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

9 スタート/設定を押す

テンソウサキ　ニュウリョク

↓

■

10 転送先の番号をダイヤルボタンで入力する

最大16桁まで入力できます。

1 2 3 4 5 6 7 8

登録した転送先がポケットベルのとき

11 スタート/設定を押す

ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ

↓

■

12 ディスプレイ番号をダイヤルボタンで入力する

最大16桁まで入力できます。

4 4 1 6 2 5 1 0

13 スタート/設定を押す

「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
続けて他の転送番号を登録するときは、手順6から操作を行なってください。

テンソウサキ2　（ナシ）　?

14 登録を終わるときは停止/クリアを2回押す

4月20日　15：50　00

登録した転送先が電話のとき

11 スタート/設定を押す

「ピー」という音が鳴り、設定が終わります。
続けて他の転送番号を登録するときは、手順6から操作を行なってください。

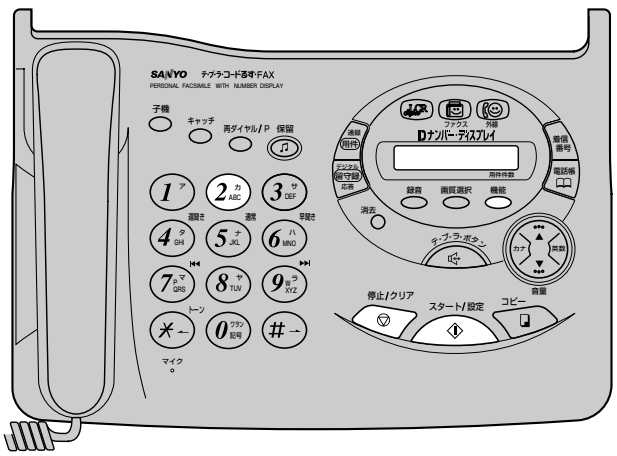
テンソウサキ2　（ナシ）　?

12 登録を終わるときは停止/クリアを2回押す

4月20日　15：50　00

5 通信結果を確認する

送信や受信した日時と結果をディスプレイに表示させ、確かめることができます。
送信や受信が正常に行なわれたときは”OK”と表示され、正常に行なわれなかったときは、下表のエラーコードが表示されます。



1 機能ボタンを押し ダイヤルボタンの2を押す

2：ツウシンケッカ　ケンサク　？

2 スタート/設定を押す

ツウシン　クフﾞン：　ソウシン

3 機能をくり返し押して 確認したい通信区分を選ぶ

ソウシン➡ジュシンの順に変わります。

ツウシン　クフﾞン：ｼﾞｭシン

4 スタート/設定を押す

4月20日17：05　OK

5 機能を押して 確認したい結果を選ぶ

別の通信区分を確認したいときは、停止/クリア を押して手順3より操作を行なってください。

4月20日17：10　NG20

6 停止/クリアを2回押す

4月20日　17：12　00

お知らせ

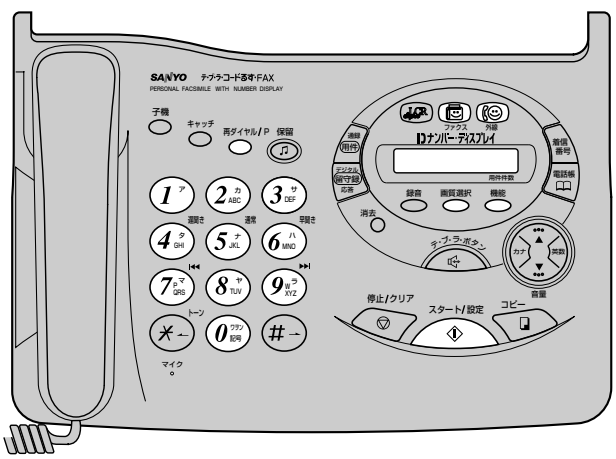
- 送信、受信合わせて20件までの結果を記憶することができます。20件を超えると古い日付けから消去されていきます。
- 送信や受信をしていないときに操作をすると「データガアリマセン！」と表示され「ピピピピピ」という音が鳴ります。停止/クリア を押してください。
- 下記の処置を行なってもエラーコードが表示されるときは、お買い上げの販売へご連絡ください。

<エラーコード表>

エラーコード	内　　容	処　　置
NG10	相手のファクシミリから信号がこなかったとき	時間をおいて再度送信してください。
NG20	通信中に停止/クリア を押したとき	
NG21	原稿がつまったとき	つまった原稿を取り除いて再度送信してください。
NG23	受信中に記録紙がなくなったとき	記録紙を入れ直して相手にもう一度送信を依頼してください。
NG26	記録ヘッドが高温になり、受信ができなかったとき	「ヘッド コウオン ！ ００」の表示が消えてから相手にもう一度送信を依頼してください。
NG30	電話回線に雑音が多く、送信／受信中の画像不良になったとき	時間をおいて送信してください。
NG40	相手先のファクシミリが異常のとき	相手先へ連絡をとり確認してください。
NG50	相手側が通信を中断したとき	相手先へ連絡をとり確認してください。
NG60	電話回線に雑音が多く、送信ができなかったとき	時間をおいて送信してください。
NG71	ポーリング受信時のID番号不一致のとき	ID番号を「0000」に設定してもらってください。

海外へファクスを送る（国際送信モード）

海外へファクスを送るとき、回線の状態や雑音などの影響で画像が乱れることがあります。
国際送信モードを使うと、そのような通信障害を軽減することができます。



1 機能 を押して ダイヤルボタンの 5 を押す

```
5：コクサイソウシン　セッテイ？
```

2 スタート/設定 を押す

```
コクサイソウシン　　オフ　？
```

3 機能 を押して「オン」を選び スタート/設定 を押す

```
4月20日　17：08　00
```

4 原稿を裏向きにして入れる

原稿ガイドを原稿の幅に合わせてください。

```
ヒョウジ゛ュン　　００
```

5 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ

```
ヒョウジ゛ュン　　００
```

6 国際通信識別番号（001など）をダイヤルボタンで入力する

＜例：００１のとき＞

```
001
```

7 再ダイヤル/P を押す

1回押すと約3秒のポーズ（待ち時間）を自動的にとります。

```
001；
```

8 国番号、局番、ファクス番号の順にダイヤルして スタート/設定 押す

```
001；1122334455
```

＜相手先につながると、自動的に送信を始める＞

送信中は、相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
送信が終わると、「ピー」という音が鳴って 外線 と ファクス が消灯します。

メモ

●送信を途中で止めるには

停止/クリア を押します。

●ポーズ（待ち時間）を変えるには

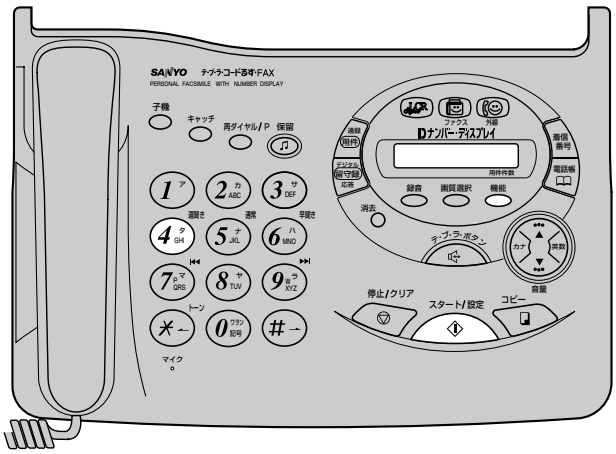
1回のポーズを2秒～12秒に変えることができます。
（78,79ページ）
お買い上げ時は、「3秒」に設定されています。

お知らせ

●国際送信モードは、送信が終わると自動的に解除されます。
●国際送信モードで原稿を送ると、送信時間が通常の約2倍かかります。

5 記録紙を節約してファクスを受ける（ペーパーセーブ）

ペーパーセーブを「オン」にすると、記録紙を節約するために、縦方向を縮小（50%または75%）して受信することができます。お買い上げ時は、ペーパーセーブ「オフ」に設定されています。



1 機能 を押す

1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ ｼﾞｭｼﾝ?

2 ダイヤルボタンの 4 GHI を押す

4：ﾍﾟｰﾊﾟｰｾｰﾌﾞ ?

3 スタート/設定 を押す

ﾍﾟｰﾊﾟｰｾｰﾌﾞ オフ ?

4 機能 を押して「オン」を選ぶ

オン：する

ﾍﾟｰﾊﾟｰｾｰﾌﾞ オン ?

オフ：しない

ﾍﾟｰﾊﾟｰｾｰﾌﾞ オフ ?

5 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

4月20日 15：55 00

メモ

●ペーパーセーブ縮小率を変えるには

ペーパーセーブを「オン」にすると「50%縮小」の設定になります。

設定を変更することもできます。（78,79ページ）

相手の原稿

75％縮小で受信

50％縮小で受信

お知らせ

●相手が画質選択を「コマカイ」、「セイサイ」、「シャシン」で送信してきたときは、ペーパーセーブで受信できません。

●コピーのときはペーパーセーブできません。

子機でファクスの受信操作をする（リモート受信）

子機を使って、離れたところからでもファクスの受信操作ができます。

ディスプレイのある子機（FXP−73CL）

1 呼び出し音が鳴ったら充電器から取りあげる

子機を充電器から外しているときは外線／受話音量ボタンを押します。

2 通話のあと、または「ポーポー」という音が聞こえたらダイヤルボタンを3 3と押すまたは、ファクスボタンを押す

「ファクシミリに切り替えます。」と聞こえ外線／受話音量ボタンが消灯します。
「ポーポー」音のあと、続けて「ファクシミリに切り替えます。」と聞こえたときは操作をしなくても自動的にファクスの受信を始めます。
（おまかせ機能）

3 外線／受話音量ボタンが消灯後充電器に戻す

ディスプレイのない子機（FXP−71CL）

1 呼び出し音が鳴ったら充電器から取りあげる

子機を充電器から外しているときは外線／受話音量ボタンを押します。

2 通話のあと、または「ポーポー」という音が聞こえたらダイヤルボタンを3 3と押す

「ファクシミリに切り替えます。」と聞こえ外線／受話音量ボタンが消灯します。
「ポーポー」音のあと、続けて「ファクシミリに切り替えます。」と聞こえたときは操作をしなくても自動的にファクスの受信を始めます。
（おまかせ機能）

3 外線／受話音量ボタンが消灯後充電器に戻す

メモ

●おまかせ機能を解除するには
お買い上げ時は、おまかせ機能が設定されています。この機能を解除することもできます。（78,79ページ）

●リモート受信方法を変更するには
リモート受信するかどうかを設定することができます。また、リモート受信で使用する2桁の番号（10〜99）を変更することもできます。（78,79ページ）
お買い上げ時は、リモート受信「オン」リモート受信番号「33」に設定されています。

お知らせ

●キャッチホンの電話がファクス送信のとき、おまかせ機能は働きません。ファクスを受信する場合は、もとの相手との電話を切り、親機に電話をまわし親機のスタート/設定を押してください。（57ページ）

5 メモ用紙を印刷する

簡単なメモなど、思い立ったらその場で活用できるメモ用紙を印刷することができます。
わざわざ用紙を用意する必要がなく、すぐに利用できます。

メモ

●ディスプレイに「ヘッド コウオン！　」と表示されたときには
コピーや受信を長時間連続して行なうと、記録ヘッドとその周辺が高温になり、機械保護のため一時的にコピーや受信､メモ用紙の印刷ができなくなることがあります。しばらく時間をおき、表示が消えたのを確認してから印刷を行なってください。

1 コピー **を押す**

```
メモ　ヨウシ　？
```

2 スタート/設定 **を押す**

メモ用紙が印刷されます。

```
＊＊＊　メモ　ヨウシ　＊＊＊
```

こちら側の操作でファクスを受ける（ポーリング受信）

相手先であらかじめセットされた原稿を、こちら側の操作で受信することができます。

メモ

●電話番号を間違えたときは
停止/クリア を押し、ダイヤルし直してください。

お知らせ

- ポーリング受信できるのは、相手側のファクシミリがポーリング送信機能を持った場合に限られます。
- ポーリング受信するときの電話料金は、こちら側にかかります。
- 本機には、ポーリング送信機能はありません。
- ポーリング方式のファクス情報サービスを受けることもできます。サービスの詳しい内容についてはサービス提供先へお問い合わせください。
  なお、ガイダンス方式のファクス情報サービスを受ける場合は、82ページ『プッシュホンサービスを利用する』をお読みください。

1 機能 **を押す**

```
1：ポーリング　ジュシン？
```

2 スタート/設定 **を押す**

```
アイテサキ　？
```

3 相手先へダイヤルする

```
22441625 6
```

4 スタート/設定 **を押す**

```
224416256
```

＜相手先につながると、自動的に受信を始める＞

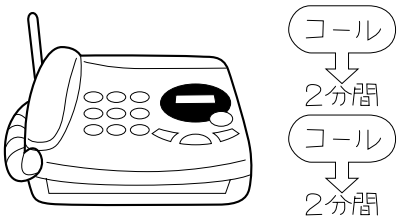
相手が登録している名前または電話番号が表示されます。
受信が終わると、「ピー」という音が鳴って 外線 と ファクス が消えます。また、ディスプレイに通信時間が約5秒間表示されます。

電話回線からファクシミリ通信網（Fネット）に接続し サービスを利用する

ファクシミリ通信網（Fネット）とは、NTTのファクシミリ専用の有料サービスのことです。
契約の際に、「G3の16Hzサービス」をお申し込みになると、電話回線を使っていろいろなサービスをご利用になれるほか、通信費も節約できます。
Fネット利用の料金・サービスなどの詳しい内容は、お近くのNTTへお問い合わせください。

ファクシミリ通信網サービスの主な内容

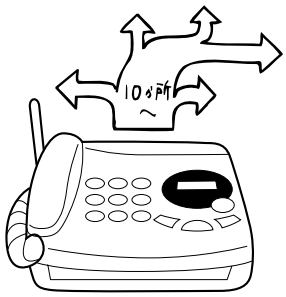
再コール
相手先が通信中の場合、２分間隔で５回まで自動的に再コールします。再コール回数は１～５０回までの範囲で設定できます。



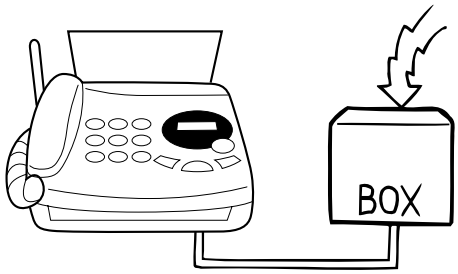
不達通知
再コールしても送信されなかった場合、通知文でお知らせします。

送達通知
送信した原稿が相手先に着いたかどうかを通知文で確認できます。

一斉同報通信
１回の送信で、同じ原稿を１０ヵ所へ同時に送ることができます。Ｆネット短縮ダイヤル（※）を利用すると簡単な操作で最大１０,０００ヵ所まで同時に送ることができます。



ファクシミリボックス（※）
Ｆネットにファクシミリボックスをセットすると、ファクスを使用中でも送信されてきた原稿を預かります。長時間ファクスを使用する場合に便利です。ただし、相手先もＦネットを使用している場合に限ります。



ファクシミリ案内サービス
ファクスによる情報提供サービスを行なうことができます。情報の取り出しも簡単なダイヤル操作で行なえます。

お知らせ

●（※）：短縮ダイヤルやファクシミリボックスサービスには別途、契約が必要です。

5 登録した内容を確認する

親機の電話帳に登録した内容やメモリースイッチ（78、79ページ）で設定した内容、着信番号履歴の内容（104ページ）、着信おことわり機能（105、106ページ）で登録した相手先を印刷して確認することができます。

電話帳リストを印刷する

1 機能 を押す

1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ　ｼﾞｭｼﾝ？

2 ダイヤルボタンの 3 DEF を押す

3：ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ　？

3 コピー を押す

電話帳の登録内容が印刷されます。

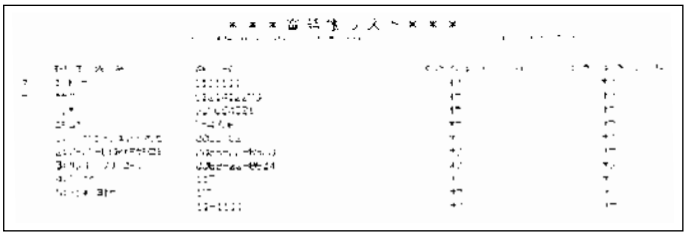
＊＊　ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳﾘｽﾄ　＊＊

4 停止/クリア を押す

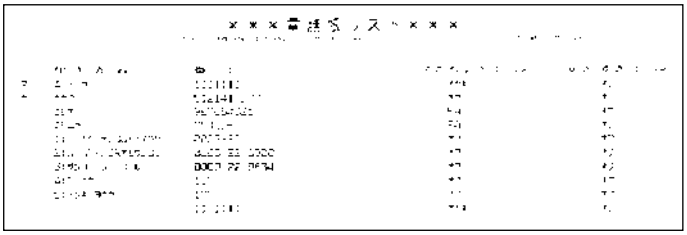
4月20日　13：01　00

●電話帳リストの印刷例

（ナンバー・ディスプレイを契約されていないとき）



（ナンバー・ディスプレイを契約されているとき）



メモリースイッチリストを印刷する

1 機能 を押し

ダイヤルボタンの 6 MNO を押す

6：ﾌｧｸｽｷﾉｳｾｯﾃｲ　？

2 スタート/設定 を押し

ダイヤルボタンの 3 DEF を押す

3：ﾒﾓﾘｰｽｲｯﾁ　ｾｯﾃｲ？

3 コピー を押す

メモリースイッチの内容が印刷されます。

＊＊ﾒﾓﾘｰｽｲｯﾁ　ﾘｽﾄ＊＊

4 停止/クリア を押す

4月20日　13：01　00

●メモリースイッチリストの印刷例

お知らせ

●セットコード：現在の設定値
●イニシャル　：お買い上げ時の設定値

着信番号履歴リストを印刷する

1 着信番号 **を押す**

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

```
ナカタ
```

2 コピー **を押す**

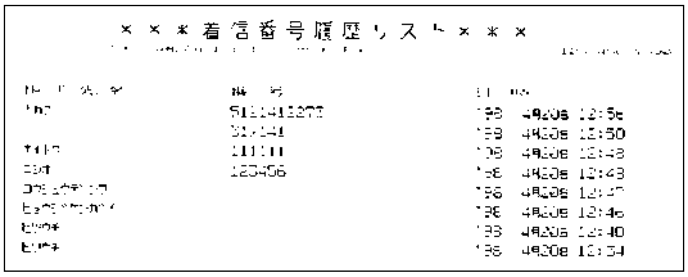
着信番号履歴の登録内容が印刷されます。

```
＊ チャクシンリレキ リスト ＊
```

3 停止/クリア **を押す**

```
4月20日 13:01 00
```

●着信番号履歴リストの印刷例



着信おことわりリストを印刷する

1 機能 **を押し**

ダイヤルボタンの 7 PQRS **を押す**

```
7：デ゛ンワキノウセッテイ ?
```

2 スタート/設定 **を押す**

```
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゛レイ?
```

3 **ダイヤルボタンの** 2 カ ABC **を押す**

```
2：チャクシン オコトワリ ?
```

4 コピー **を押す**

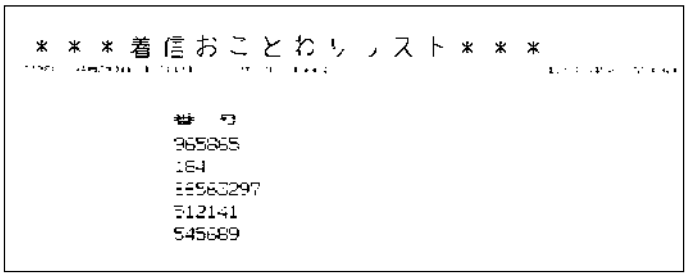
着信おことわりの登録内容が印刷されます。

```
＊＊ オコトワリ リスト ＊＊
```

5 停止/クリア **を押す**

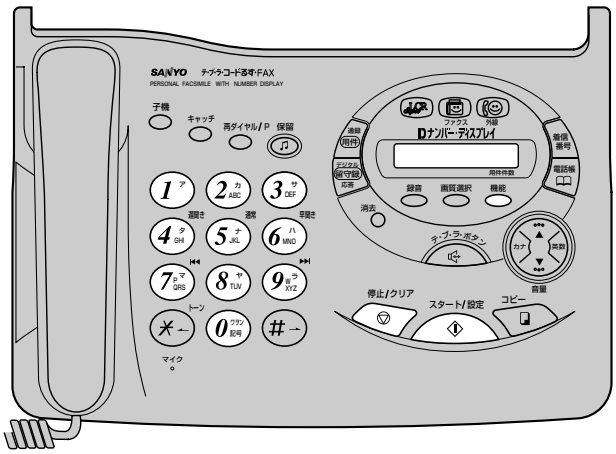
```
4月20日 13:01 00
```

●着信おことわりリストの印刷例



5 いろいろなファクス機能を設定する（メモリースイッチ）

ポーズや呼び出し回数の変更、発信元印字など、いろいろな機能を設定することができます。
設定の際は、次ページの「メモリースイッチ一覧表」を参照してください。



1 機能ボタンを押し ダイヤルボタンの6を押す

```
6：ファクスキノウセッテイ　？
```

2 スタート/設定を押し ダイヤルボタンの3を押す

```
3：メモリースイッチ　セッテイ？
```

3 スタート/設定を押す

```
（00）ダ゛イヤル　ホウシキ
```

4 設定する機能のスイッチNo.をダイヤルボタンで入力する

機能をくり返し押してスイッチNo.を選ぶこともできます。

＜例：スイッチNo.07のとき＞

```
（07）ヨビ゛ダ゛シ　カイスウ
```

5 スタート/設定を押す

```
１５カイ　　（15）
```

6 設定する内容のセットコードをダイヤルボタンで入力する

機能をくり返し押してセットコードを選ぶこともできます。

＜例：9回 09に設定する＞

```
９カイ　　（09）
```

7 スタート/設定を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終了します。
続けて他の機能を設定するときは、手順4から操作を行なってください。

```
（08）リモート　ジ゛ュシン
```

8 操作を終わるときは 停止/クリアを2回押す

メモリースイッチ一覧表

スイッチNo.	機能	機能内容	セットコード	設定内容	イニシャル
00	ダイヤルホウシキ	トーン／20PPSスイッチを20PPSに設定しているときに、10PPSか20PPSに設定する（21ページ）	00 01	10PPS 20PPS	01
01	ポーズ時間	国際ダイヤル通信などを利用するときなどに使うポーズ（待ち時間）を設定する（28,30,71ページ）	02 ∫ 12	2秒　1回のポーズ（待ち時間）を2～12秒まで ∫ 12秒　設定できる	03
06	自動 再ダイヤル	自動送信時の再ダイヤル回数またはマルチ転送の呼び出し回数を設定する（36,67ページ）	00 01 ∫ 10	オフ（再ダイヤルしない） オン：1回 ∫ オン：10回	03
07	呼び出し回数	電話モードにしているとき、回線がつながるまでの呼び出し音の回数を設定する（42ページ）	01 ∫ 15	オン：1回 ∫ オン：15回	15
08	リモート受信	子機からファクスの受信操作をするかしないかを設定する（73ページ）	00 10 ∫ 99	オフ（しない） 10～99までの2桁の番号を設定することによりオン（する）となり、リモート番号になる	33
09	自動切り替え	ファクスモードのとき、回線がつながってから電話であることを知らせる呼び出し音の回数を設定する（43ページ） ※オフ（鳴らさない）に設定すると、呼び出し音が鳴らないため、相手が電話であっても話をすることはできません	00 01 ∫ 15	オフ（鳴らさない） オン：1回 ∫ オン：15回	05
15	ＬＣＲ	ＬＣＲ機能を働かせるようにするかしないかを設定する（107,110,113ページ）	00 01	オフ（しない） オン（する）	01
16	音声応答	電話がかかってきたとき、相手にメッセージを流すか流さないかを設定する（42,43ページ）	00 01	オフ（流さない） オン（流す）	01
17	キー操作音	親機の操作ボタンを押したとき、音を鳴らすか鳴らさないかを設定する	00 01 02	オフ（鳴らさない） オン（低い音） オン（高い音）	02
19	自動縮小	ファクス送信とコピーの自動縮小をするかしないかを設定する（33,34ページ）	00 01	オフ（しない） オン（する）	01
20	発信元印字	送信したとき、相手の記録紙に名前と電話番号および日付けと時刻を印字するかしないかを設定する（27ページ）	00 01 02	オフ（しない） オン（原稿外にする） オン（原稿内にする）	01
27	画質選択の 戻る位置	送信やコピー終了後、画質選択をどのモードに戻すかを設定する（32ページ）	00 01 02 03 04	ヒョウジュン コマカイ セイサイ シャシン 戻らない（設定したまま）	04
28	原稿種類	原稿の文字の濃さによって普通か薄いかを設定する（32ページ）	00 01	普通 薄い	00
39	料金表示	電話をかけて通話した時間および通話料金を表示させるかさせないかを設定する（37,110ページ）	00 01	オフ（しない） オン（する）	01
40	呼び出し音	親機の呼び出し音の音質を高い音で鳴らすか低い音で鳴らすかを設定する（81ページ）	00 01	低い 高い	00
54	おまかせ機能	「ピーヒョロロ」や「ポーポー」という音が聞こえたとき、自動的に送信や受信に切り替わるかどうかを設定する（37,42,51,52,73ページ）	00 01	オフ：しない オン：する	01
55	ペーパーセーブ 縮小率	ペーパーセーブをするときの縮小率を設定する（72ページ）	00 01	50% 75%	00

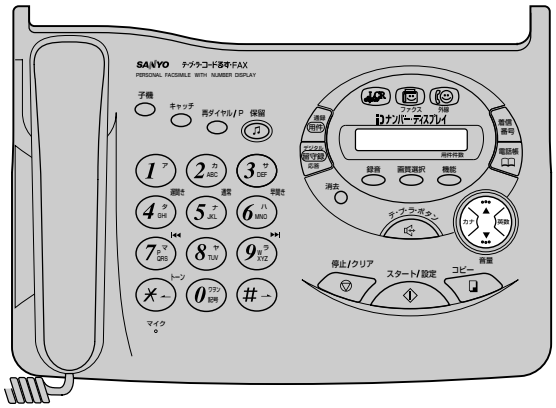
お知らせ

●セットコード：設定内容を選んで指定するコード
●イニシャル　：お買い上げ時の設定値

5 音量をかえる

親機の呼び出し音の大きさをかえる

「オフ」（鳴らない）、「小」、「中」、「大」に切り替えることができます。お買い上げ時は、「中」に設定されています。
時刻表示画面と呼び出し中（外線・内線）のときに切り替えることができます。
※外線と内線の呼び出し音は同時に変更されます。



1 ▲または▼を押す

時刻表示画面時に▲または▼を押すと、ディスプレイに呼び出し音量が約3秒間表示され呼び出し音が鳴ります。

```
ヨビ゛ダ゛シ：　小■■　大
```

親機のスピーカー音量をかえる

テブラ通話や用件再生、居留守モニター時などのスピーカー音量を5段階に切り替えることができます。
お買い上げ時は、音量3に設定されています。
テブラ通話中や用件再生中、居留守モニター中などに切り替えることができます。用件再生の音量を設定したときは、居留守モニターも同じ音量に設定されます。（逆のときも同様です。）

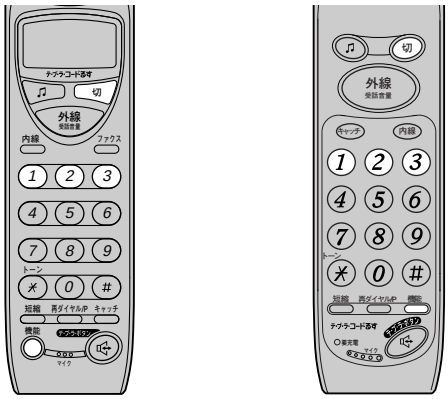
1 ▲または▼を押す

▲または▼を押すと、ディスプレイにスピーカー音量が約3秒間表示されます。
▲または▼を押して切り替えたい音量に設定してください。

```
オンリョウ：　小■■■　大
```

子機の呼び出し音の大きさをかえる

「オフ」（鳴らない）、「小」、「大」に切り替えることができます。お買い上げ時は、「大」に設定されています。



1 充電器から取りあげ 切ボタンを押す

充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンが消灯していることを確認してください。

2 機能ボタンを押し ダイヤルボタンの(1)を押す

3 変更したい呼び出し音を ダイヤルボタン（(1)か(2)）で押す

(1)……外線呼び出し音
(2)……内線呼び出し音

4 ダイヤルボタン（(1)か(2)か(3)）を押して 音量を設定する

(1)……切（鳴らない）
(2)……小
(3)……大

設定した大きさの音が鳴ります。

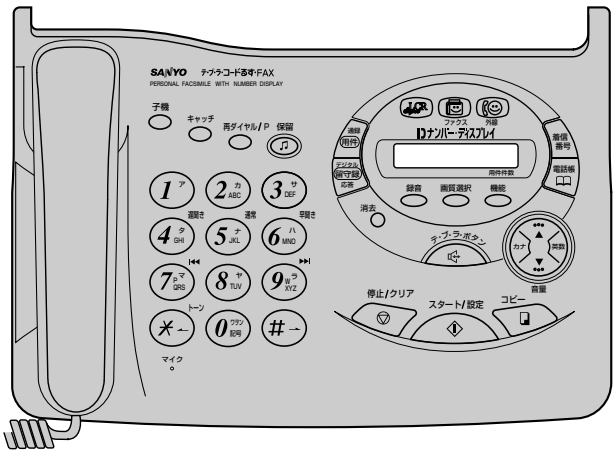
お知らせ

●子機の呼び出し音量は、バッテリーを交換すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

音質をかえる

親機の呼び出し音の音質をかえる

「低い」、「高い」に切り替えることができます。
お買い上げ時は、「低い」に設定されています。



1 メモリスイッチNo.40で設定する（78,79ページ）

子機の呼び出し音の音質をかえる

「低音」、「標準」、「高音」に切り替えることができます。
お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

1 充電器から取りあげ切ボタンを押す

充電器から外しているときは、外線／受話音量ボタンが消灯していることを確認してください。

2 機能ボタンを押しダイヤルボタンの(2)を押す

3 変更したい呼び出し音をダイヤルボタン（(1)か(2)）で押す

(1) ……外線呼び出し音
(2) ……内線呼び出し音

4 ダイヤルボタン（(1)か(2)か(3)）を押して音質を設定する

(1) ……低音
(2) ……標準
(3) ……高音

設定後の音質が鳴ります。

お知らせ

●子機の呼び出し音質は、バッテリーを交換すると、お買い上げ時の設定に戻ります。

5 キャッチホン／プッシュホンサービスを利用する

キャッチホンサービスを利用する

キャッチホンサービスのご利用については、NTTとの契約が必要です。
お近くのNTTにお申し込みください。
（毎月基本料金が必要です。）

1 通話中に電話がかかってくるとキャッチホンの信号音が聞こえる

2 キャッチ を押す（子機もキャッチボタンを押す）

新しくかかってきた相手に電話がつながります。
もとの相手には保留メロディーが流れます。

3 もとの相手に戻すには もう一度 キャッチ を押す（子機もキャッチボタンを押す）

お知らせ

- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると画像に線が入ったり、通信が中断することがあります。
- キャッチホンの利用以外に キャッチ を押すと電話が切れる場合がありますのでご注意ください。
- キャッチホンの電話がファクス送信のとき、おまかせ機能は働きません。ファクスを受信するには、もとの相手との電話を切り、親機では スタート/設定 を押し、子機では親機に電話をまわし、親機の スタート/設定 を押してください。
（57ページ）

プッシュホンサービスを利用する（トーン信号切り替え）

ダイヤル回線をご使用の場合でも、相手を呼び出した後にトーンボタンを押すことにより、プッシュホンサービスを受けたり、ガイダンス方式のファクス情報を受信することができます。

1 サービス提供先へダイヤルする

2 電話がつながったら ＊− を押す（子機も ＊ を押す）

プッシュ回線をご利用の場合は、＊− を押す必要はありません。

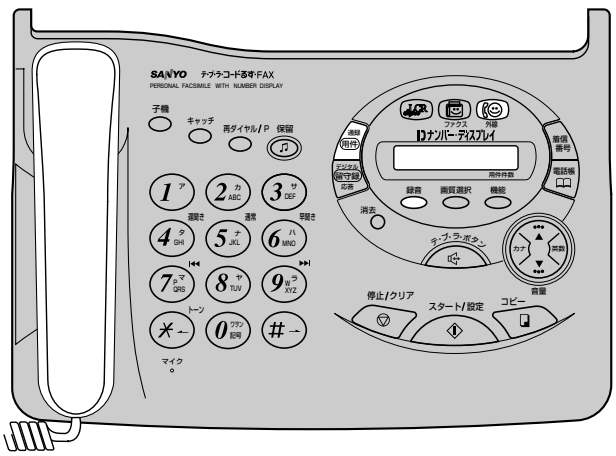
3 サービス提供先の指示に従い操作をする

お知らせ

- 一部の地域やサービスの内容によっては、利用できない場合があります。
  詳しくは、各サービス機関へお問い合わせください。
- 一度電話を切ると、元のダイヤル回線に戻ります。

電話の相手との通話内容を録音する（通話録音）

受話器で通話している内容を録音することができます。
大事な内容のときなど、あわててメモ用紙を用意しなくても通話後、録音した内容を聞くことができます。



1 受話器で通話中に 録音 を押す

ツウワロクオン？　（ヨウケン）

2 通録 用件 を押す

電話の相手と話している内容が録音されます。

ツウワ　ロクオンチュウ

3 録音を終わるときはもう一度 通録 用件 を押す

通録 用件 が点滅し、ディスプレイに録音件数が表示されます。

4月20日　17：40　01

メモ

●録音した内容を聞くには
（62ページ：録音された用件を聞く）

●録音した内容を消すには
（63ページ：録音された用件を消去する）

●通話録音できるのは
受話器で通話しているときのみ通話録音できます。
テブラ通話中や子機での通話録音はできません。

●録音できる時間は
約15分です。（用件、用件録音、自作応答メッセージの録音時間も含む）

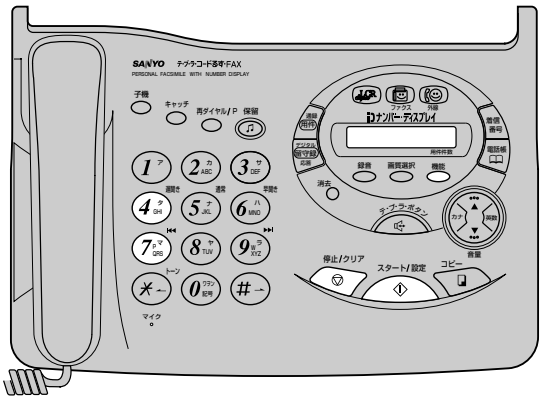
お知らせ

●録音中に録音時間がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（63ページ）

5 内線呼び出し方法をかえる

親機から子機、子機から親機を内線で呼び出す方法を「声による呼び出し」（内線ボイスコール）または「呼び出し音による呼び出し」に設定することができます。いずれも、お買い上げ時は、「声による呼び出し」（内線ボイスコール）に設定されています。

親機の呼び出し方法をかえる



1 機能ボタンを押し

ダイヤルボタンの7を押す

```
7：デ゛ンワキノウセッテイ　?
```

2 スタート/設定ボタンを押し

ダイヤルボタンの4を押す

```
4：ナイセン　ヨビ゛ダ゛シ　?
```

3 スタート/設定ボタンを押す

```
ナイセンヨビ゛ダ゛シ：ホ゛イス?
```

4 機能ボタンを押して

「ボイス」または「トーン」を選ぶ

ボイス：声による呼び出し

```
ナイセンヨビ゛ダ゛シ：ホ゛イス?
```

トーン：呼び出し音による呼び出し

```
ナイセンヨビ゛ダ゛シ：トーン　?
```

5 スタート/設定ボタンを押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
5：コキ　ナマエ　セッテイ?
```

6 停止/クリアボタンを押す

子機の呼び出し方法をかえる

■呼び出し音による呼び出しに設定する

1 機能ボタンを押す

2 ダイヤルボタンの3を押す

3 ダイヤルボタンの0を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

■声による呼び出し（内線ボイスコール）に設定する

1 機能ボタンを押す

2 ダイヤルボタンの3を押す

3 ダイヤルボタンの1を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

お知らせ

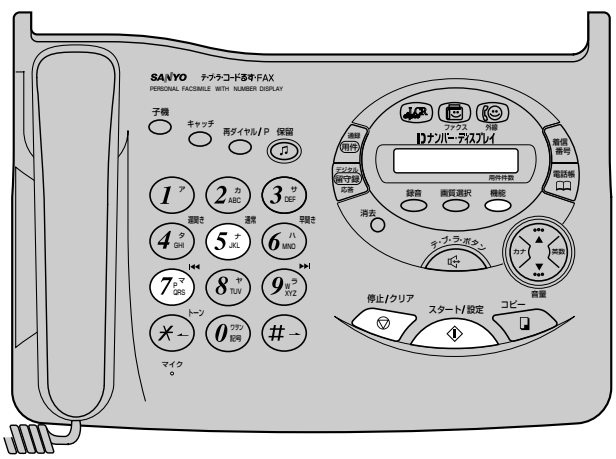
●「声による呼び出し」と「呼び出し音による呼び出し」の違い

声による呼び出しでは、呼び出し音が2回鳴ったあと自動的につながり、そのままテブラ通話ができます。

呼び出し音による呼び出しでは、相手が出るまで約20秒間呼び出し音が鳴り続けます。

子機の名前を登録する

子機の名前を親機に登録することができます。
名前を登録しておくと、親機から子機を呼び出すときや使用中の子機の名前が親機のディスプレイに表示されます。



1 機能ボタンを押し ダイヤルボタンの7を押す

```
7：デ゛ンワキノウセッテイ　?
```

2 スタート/設定を押し ダイヤルボタンの5を押す

```
5：コキ　ナマエ　セッテイ？
```

3 スタート/設定を押す

```
コキ　1　ナマエ　セッテイ？
```

4 機能ボタンをくり返し押して 登録したい子機を選ぶ

＜例：子機2を選んだとき＞

```
コキ　2　ナマエ　セッテイ？
```

5 スタート/設定を押す

```
コキ　2　ナマエ：　コキ　2
```

6 機能ボタンをくり返し押して 設定したい名前を選ぶ

キッチン・イマ・オウセツマ・コドモ・2カイ・シンシツ・ゲンカン・オミセ・オトシヨリ・コキ2の中から選んでください。

＜例：「2カイ」を選んだとき＞

```
コキ　2　ナマエ：　2カイ
```

7 スタート/設定を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。
続けて他の子機を登録するときは、手順4から操作を行なってください。

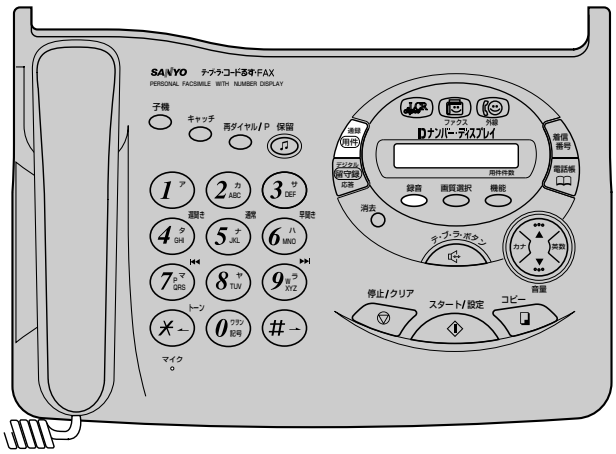
```
コキ　3　ナマエ　セッテイ？
```

8 操作を終わるときは 停止/クリアを2回押す

```
4月20日　18：00　　00
```

5 用件を録音する（用件録音）

ご家庭の中で、伝言板のかわりに用件を録音することができます。



1 録音 を押す

ロクオン？（オウトウ／ヨウケン）

2 通録 用件 を押す

「ピッピ」という音が鳴ります。

ヨウケン　ロクオンチュウ

3 マイクに向かって用件を話す

マイクから20～30cmくらいの距離でお話しください。

ヨウケン　ロクオンチュウ

4 録音が終わったら 通録 用件 を押す

録音した用件が再生され、続いて「ピー」という音が鳴り再生が終わります。

通録 用件 が点滅し、ディスプレイには用件の件数が表示されます。

4月20日　18：05　01

メモ

●録音した内容を聞くには

（62ページ：録音された用件を聞く）

●録音した内容を消すには

（63ページ：録音された用件を消去する）

●録音できる時間と件数は

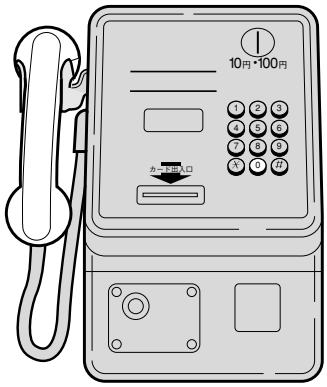
録音できる時間は約15分（用件、通話録音、自作応答メッセージの録音時間も含む）、件数は最大99件です。

お知らせ

●録音中に録音時間がいっぱいになると、録音を停止し「ノコリジカン ガ アリマセン」と表示されます。
不要な録音内容を消してください。（63ページ）

応答メッセージをとばして用件を録音する（スキップ録音機能）

よく電話をかけてこられる方やご家族には、応答メッセージを最後まで聞かなくても用件を録音することができる方法を教えてあげると便利です。



お知らせ

- ●応答メッセージをとばすには、プッシュホンかトーン信号を送ることができる電話機をご使用ください。
- ●録音時間がなくなって、「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください。」または「ただいま出かけております。またお電話ください。」というメッセージが聞こえたときは、応答メッセージをとばすことはできません。

1 留守番電話の応答メッセージが聞こえている間に 0 を押す

「ピー」という音が聞こえ、応答メッセージが止まります。

2 用件を話す

相手を確かめてから電話に出る（居留守モニター）

留守モードに設定しているとき（留守録／応答ボタンが点灯）、相手の声を確かめてから電話に出ることができます。

お知らせ

- ●おやすみモードに設定しているときは（デジタル留守録 応答 が点滅）居留守モニターはできません。
  下記の手順に従っておやすみモードを解除し、居留守モニターに設定してください。
  1. デジタル留守録 応答 を押しておやすみモードを解除する
  2. デジタル留守録 応答 を押す
  3. 応答メッセージが流れている間にもう一度 デジタル留守録 応答 を押す

1 電話がかかってくると留守番電話が応答する

親機のスピーカーから応答メッセージが聞こえ「ピー」という音のあとに相手の声が録音されます。相手の声もスピーカーから聞こえます。

ルスバ ンデ ンワド ウサチュウ

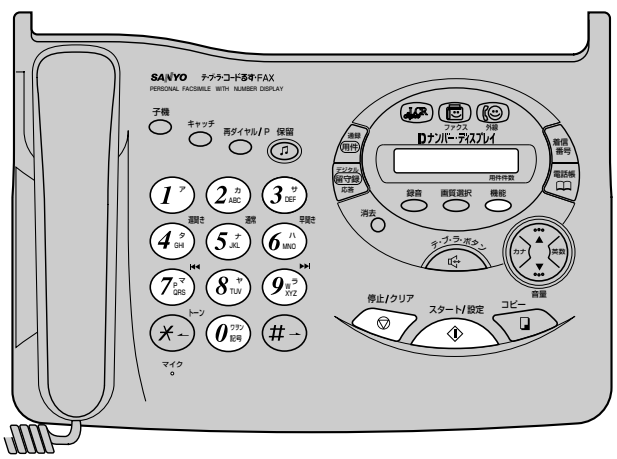
2 相手の声を確認して受話器を取りあげる、または ﾃﾞﾝﾜ･ﾗ･ﾎﾞﾀﾝ を押す

電話に出ると録音は停止し、自動的に消去されます。

4月20日 17：30 00

5 決めた時刻に留守モードに設定する（タイマー留守録）

タイマー留守録に設定すると、自動的に留守モードの設定と解除を行ないます。
お買い上げ時は、タイマー留守録「オフ」に設定されています。



1 機能 を押し
ダイヤルボタンの 8 TUV を押す

```
8：ルスバ ンキノウセッテイ  ?
```

2 スタート/設定 を押し
ダイヤルボタンの 8 TUV を押す

```
8：タイマールスロクセッテイ  ?
```

3 スタート/設定 を押す

```
タイマー  ルスロク      オフ  ?
```

4 機能 を押して「オン」を選ぶ

```
タイマー  ルスロク      オン  ?
```

5 スタート/設定 を押す

```
セッテイ  ジ コク   0 8：00
```

6 **設定したい時刻をダイヤルボタンで入力する**

＜例：8時30分に設定するとき＞

```
セッテイ  ジ コク   0 8：30
```

7 スタート/設定 を押す

```
カイジ ョ ジ コク  1 8：00
```

8 **解除したい時刻をダイヤルボタンで入力する**

＜例：19時に設定するとき＞

```
カイジ ョ ジ コク  1 9：00
```

9 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
9：ルスバ ンキノウ  イニシャル
```

10 停止/クリア を押す

```
4月20日  17：59  00
```

メモ

●タイマー留守録を解除するには

手順1～3➡ 機能 を押して「オフ」を選ぶ➡ スタート/設定 を押す➡ 停止/クリア を押す

●設定時刻または解除時刻のどちらか一方を デジタル留守録 応答 を押し手動で設定または解除するには

＜設定時刻を手動で行なうとき＞

手順6で 機能 を押して「オフ」に設定してください。

＜解除時刻を手動で行なうとき＞

手順8で 機能 を押して「オフ」に設定してください。

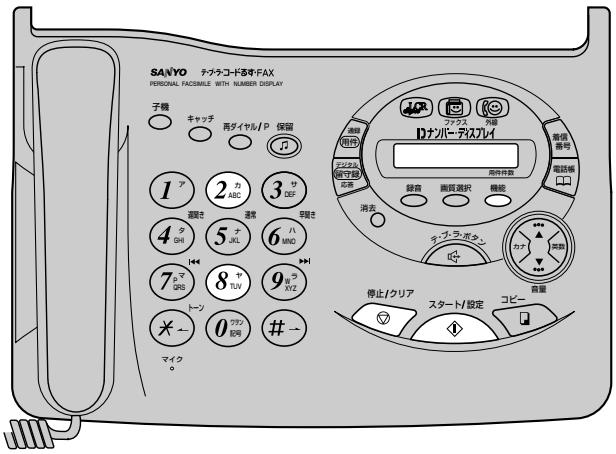
設定時刻と解除時刻を同時に「オフ」に設定することはできません。

※手動から自動設定に変更したいときは

手順6または手順8で「オフ」の設定のとき 機能 を押して時刻入力画面に切り替えてください。

録音機能を切り替える

お買い上げ時は、1件の録音時間は「5分」に設定されています。これを1件につき「30秒固定」または「応答専用」（録音なし）に設定することができます。



メモ

●録音時間による違い

5分： 約5分間録音できます。約5分を過ぎるかまたは録音中に無音が約6秒続くと、自動的にファクス受信に切り替わります。
録音中に相手が電話を切るとその時点で録音を終了します。

30秒固定： 約30秒間録音したあと、自動的にファクス受信に切り替わります。相手が電話を切っても30秒間は録音を続け、その後ファクス受信に切り替わります。

応答専用： **記録紙があるとき**
「ただいま出かけております。ファクシミリの方は送信してください。」というメッセージのあとファクス受信に切り替わります。

記録紙がないとき
「ただいま出かけております。またお電話ください。」というメッセージのあと電話が切れます。

お知らせ

●録音時間を「5分」に設定していても、電話回線の状態や周囲の雑音等で録音できないことがあります。
構内交換機に接続してお使いのときも、録音できないことがあります。そのときは「30秒固定」に設定してお使いください。

●応答専用に設定すると、応答メッセージは自動的に固定応答メッセージに切り替わります。自作応答メッセージで応答したいときは、デジタル留守録 応答を押して応答メッセージの再生中にダイヤルボタンの7PQRSまたは9WXYZを押して切り替えてください。

1 機能 を押し
ダイヤルボタンの8TUVを押す

```
8：ルスバ゛ンキノウセッテイ　?
```

2 スタート/設定 **を押す**

```
1：アンショウ　バ゛ンゴ゛ウ　?
```

3 **ダイヤルボタンの2ABCを押す**

```
2：ロクオン　キノウ　?
```

4 スタート/設定 **を押す**

```
5フン
```

5 機能 **を押して**
「5分」、「応答専用」、「30秒固定」のいずれかを選ぶ

5分

```
5フン
```

応答専用

```
オウトウ　センヨウ
```

30秒固定

```
30ビ゛ョウ　コテイ
```

6 スタート/設定 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

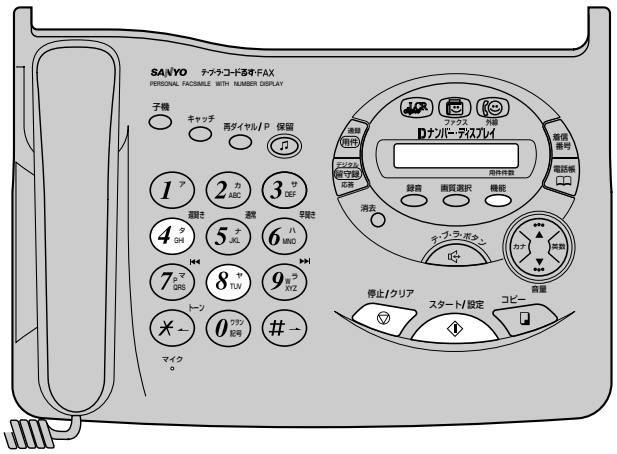
```
3：マルチテンソウ　キノウ　?
```

7 停止/クリア **を押す**

```
4月20日　18：00　　00
```

5 オート消去機能を設定する

録音されたすべての用件を再生したあとに、自動的に消すこと（オート消去）ができます。
お買い上げ時は、オート消去は「オフ」に設定されています。



1 機能 を押す

1：ポ゛ーリング゛　ジ゛ュシン？

2 ダイヤルボタンの 8 を押す

8：ルスバ゛ンキノウセッテイ　？

3 スタート/設定 を押す

1：アンショウ　バ゛ンゴ゛ウ　？

4 ダイヤルボタンの 4 を押す

4：オート　ショウキョ　？

5 スタート/設定 を押す

オート　ショウキョ　オフ

6 機能 を押して「オン」を選ぶ

オン：オート消去を設定

オート　ショウキョ　オン

オフ：オート消去を解除

オート　ショウキョ　オフ

7 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

5：タイムスタンプ゛　キノウ　？

8 停止/クリア を押す

4月20日　18：05　00

メモ

●オート消去機能が「オン」のときには

用件が再生される➡すべての再生が終わると「スベテショウキョシマスカ？」と表示し、「ピピッ」と2回鳴る➡「ピー」と鳴り、すべての用件が消去される

●オート消去機能を一時的に解除するには

用件が再生される➡すべての再生が終わると「スベテショウキョシマスカ？」と表示し、「ピピッ」と2回鳴る➡2回鳴り終わる間に 停止/クリア を押す

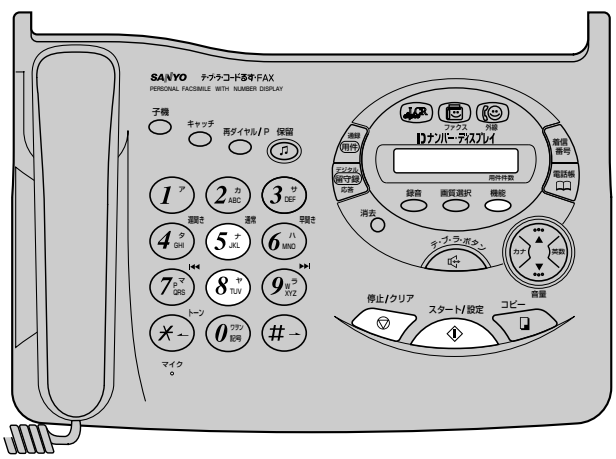
お知らせ

●再生中に 停止/クリア を押して再生を中止したときは消去されません。

●外出先からリモート操作で用件を聞いた場合は消去されません。

録音された日時を知る（タイムスタンプ）

タイムスタンプとは、用件を再生するときに録音された日時と録音時間を知らせる機能です。
お買い上げ時は、「オン」（知らせる）に設定されています。



1 機能 **を押す**

```
1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ　ｼﾞｭｼﾝ？
```

2 **ダイヤルボタンの 8 を押す**

```
8：ﾙｽﾊﾞﾝｷﾉｳｾｯﾃｲ　？
```

3 スタート/設定 **を押す**

```
1：ｱﾝｼｮｳ　ﾊﾞﾝｺﾞｳ　？
```

4 **ダイヤルボタンの 5 を押す**

```
5：ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ　ｷﾉｳ　？
```

5 スタート/設定 **を押す**

```
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ　ｵﾝ
```

6 機能 **をくり返し押して「オン」または「オフ」を選ぶ**

オン：タイムスタンプを設定

```
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ　ｵﾝ
```

オフ：タイムスタンプを解除

```
ﾀｲﾑｽﾀﾝﾌﾟ　ｵﾌ
```

7 スタート/設定 **を押す**

「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
6：ﾄｰﾙｾｰﾊﾞｰ　？
```

8 停止/クリア **を押す**

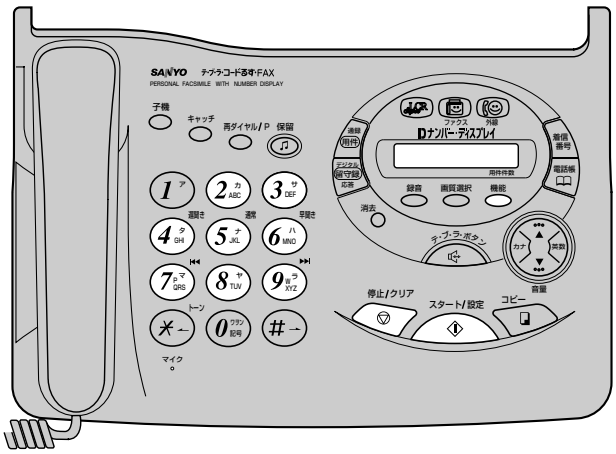
```
4月20日　18：10　　00
```

お知らせ

●タイムスタンプ機能を解除して録音された用件でもタイムスタンプ機能を設定してから再生すると、日時を知らせます。

5 留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数をかえる（トールセーバー）

留守番電話が応答するまでの呼び出し音の回数を、2〜9回の範囲で変更することができます。
お買い上げ時は、用件が録音されているかどうかを呼び出し音の回数で確認することができるトールセーバー「オン」に設定されています。



1 機能 を押し
ダイヤルボタンの 8 を押す

```
8：ルスバ ンキノウセッテイ  ?
```

2 スタート/設定 を押し
ダイヤルボタンの 6 を押す

```
6：トールセーバ ー  ?
```

3 スタート/設定 を押す

```
トールセーバ ー  オン
```

4 機能 を押して「オン」を選ぶ

オン：トールセーバーを設定

```
トールセーバ ー  オン
```

オフ：トールセーバーを解除

```
トールセーバ ー  オフ
```

5 スタート/設定 を押す

```
ヨウケン  ナシ          5カイ
```

6 用件録音がないときの呼び出し音の回数を、ダイヤルボタンで入力し（2〜9回） スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴ります。

```
ヨウケン  アリ          2カイ
```

7 用件録音があるときの呼び出し音の回数を、ダイヤルボタンで入力し（2〜9回） スタート/設定 を押す

手順6で入力した数より少ない数を入力します。
「ピー」という音が鳴って、設定が終わります。

```
7：オヤスミ  セッテイ  ?
```

8 停止/クリア を押す

```
4月20日  18：15   00
```

メモ

●トールセーバー設定時の呼び出し音の回数
用件録音があるときと用件録音がないときの呼び出し音の回数の差は、3回以上あけることをおすすめします。

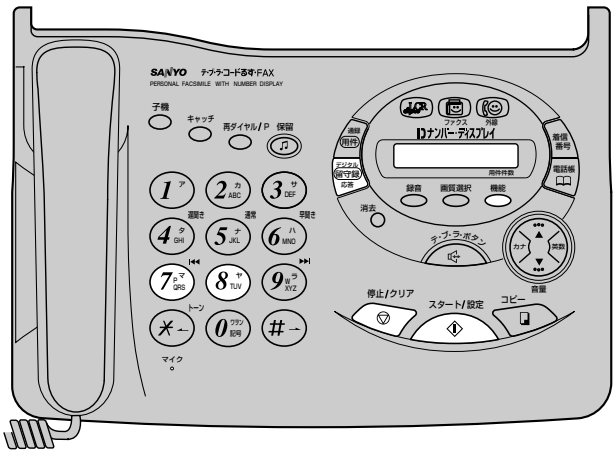
●トールセーバーを「オフ」にしているときは
用件の録音がある／なしにかかわらず、メモリスイッチNo.07（呼び出し回数：78,79ページ）で設定している回数の呼び出し音が鳴ったあと電話がつながります。

お知らせ

●お買い上げ時は、用件録音があるときは2回で電話がつながり、録音されていないときは5回の呼び出し音が鳴って電話がつながるように設定されています。

呼び出し音や相手の声で起こされたくないときは（おやすみモード）

おやすみモードに設定すると、電話がかかってきたときの呼び出し音と、スピーカーからの声を消すことができます。おやすみモードは、親機で“オヤスミセッテイ”を「オン」にしておけば、留守録／応答ボタンを押すだけでいつでも設定できます。



“オヤスミセッテイ”を「オン」にする

1 機能 を押し
ダイヤルボタンの 8 を押す

```
8：ルスバ゛ンキノウセッテイ　?
```

2 スタート/設定 を押し
ダイヤルボタンの 7 を押す

```
7：オヤスミ　セッテイ　?
```

3 スタート/設定 を押す

```
オヤスミ　セッテイ　オフ
```

4 機能 を押して「オン」を選ぶ

```
オヤスミ　セッテイ　オン
```

5 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って設定が終わります。

```
8：タイマールスロクセッテイ　?
```

6 停止/クリア を押す

```
12月24日　16：55　　00
```

おやすみモードに設定するには

デジタル留守録 応答 を押す

デジタル留守録 応答 が点滅し、応答メッセージが流れておやすみモードに設定されます。
“オヤスミセッテイ”が「オン」のとき、デジタル留守録 応答 を押すと常におやすみモードになります。
おやすみモードは、設定後10時間で自動的に解除され留守モードの設定になります。

メモ

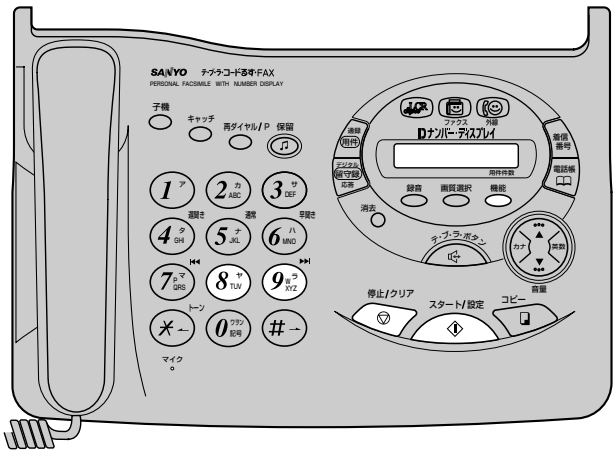
- **録音された用件を聞くには**（62ページ）
- **録音された用件を消去するには**（63ページ）
- **おやすみモードを解除するには**
  おやすみモードは、設定後10時間で自動的に解除されますが、その前に解除したいときは、デジタル留守録 応答 を押してください。デジタル留守録 応答 を押すと、「ルスモードカイジョシマシタ」と表示され、デジタル留守録 応答 が消灯して、おやすみモードが解除されます。
- **“オヤスミセッテイ”を「オフ」にするには**
  手順1～3➡機能 を押して「オフ」を選ぶ➡手順5～6
- **“オヤスミセッテイ”は「オン」のままで通常の留守モードで使いたいとき**
  - **おやすみモードが設定されているとき**
    デジタル留守録 応答 を押しておやすみモードを解除する➡デジタル留守録 応答 を押す➡応答メッセージが流れている間にもう一度デジタル留守録 応答 を押す
  - **おやすみモードが設定されていないとき**
    デジタル留守録 応答 を押す➡応答メッセージが流れている間にもう一度デジタル留守録 応答 を押す

お知らせ

- おやすみモードに設定しているときは、子機の呼び出し音も鳴りません。

5 留守番機能を初めの設定に戻す

留守番電話で設定した内容をお買い上げ時の設定に戻すことができます。また、用件の一括消去や自作応答メッセージを消去することもできます。



1 機能 を押す

1：ポ゛ーリング゛　ジ゛ュシン？

2 ダイヤルボタンの 8 を押す

8：ルスバ゛ンキノウセッテイ　？

3 スタート/設定 を押す

1：アンショウ　バ゛ンゴ゛ウ　？

4 ダイヤルボタンの 9 を押す

9：ルスバ゛ンキノウ　イニシャル

5 スタート/設定 を押す

オールイニシャル　？

6 機能 を押してお買い上げ時の設定内容に戻したい項目を選ぶ

機能 を押すたびに
「オールイニシャル　？」
⬇
「ヨウケン　ショウキョ　？」
⬇
「オウトウメッセージ　ショウキョ」
⬇
「セッテイジョウケン　イニシャル」
の順に表示されます。

＜例：設定条件イニシャル＞

セッテイジ゛ョウケン　イニシャル

7 スタート/設定 を押す

「ピー」という音が鳴って、お買い上げ時の設定内容に戻ります。

1：アンショウ　バ゛ンゴ゛ウ　？

8 停止/クリア を押す

4月20日　16：59　00

メモ

●表示される項目の意味

オールイニシャル：
表示される項目をすべてお買い上げ時の設定内容に戻します。

ヨウケン　ショウキョ：
録音されている用件を一括消去します。

オウトウメッセージ　ショウキョ：
自作応答メッセージを消去します。

セッテイジョウケン　イニシャル：
「暗証番号」
「録音機能」
「マルチ転送」
「オート消去」
「タイムスタンプ」
「トールセーバー」
「おやすみセッテイ」
「タイマー留守録」
を一括でお買い上げ時の設定内容に戻します。

お知らせ

●用件の消去および、応答メッセージを消去したあとは次の項目が表示されますので、操作を終わるときは 停止/クリア を2回押してください。

5 オンリーコール機能について

オンリーコール機能とは、NTTのモデムダイヤルインに対応した機能で親機や子機ごとに個別の番号を持つことができます。子機を増設した場合、最大5つの番号を持つことができ、親機や子機に番号をふり分けて設定しておけば、相手がかけてきた電話番号と同じ番号の電話機だけ呼び出し音が鳴り、その他の電話機の呼び出し音は鳴りません。また、番号の1つをファクス専用番号として設定しておけば、相手がその番号にファクスを送ると、呼び出し音を鳴らさずに自動的にファクスを受けることができます。

このように親機や子機に個別の番号を設定することで、自分専用の電話機として使用することができ自分にかかってきた電話を他の人が取ることもなくなります。

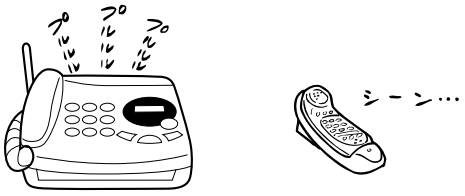
オンリーコール機能を利用するには、NTTのモデムダイヤルインサービスの契約が必要です。（有料）詳しくは、お近くのNTTにお問い合わせください。

例）契約時にもらった番号
12-1111を親機専用
12-2222を子機専用
12-3333をファクス専用　に設定しているとき

※子機を増設している場合、親機と子機（子機1または子機2または子機3）を同じ番号に設定したり、すべての子機を同じ番号に設定したりすることもできます。

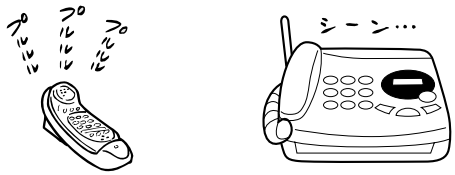
相手が親機専用番号（12-1111）に電話をかけると…

親機のみ呼び出し音が鳴ります。
子機の呼び出し音は鳴りません。



相手が子機専用番号（12-2222）に電話をかけると…

子機のみ呼び出し音が鳴ります。
親機の呼び出し音は鳴りませんが、外線 が点滅します。



相手がファクス専用番号（12-3333）にファクスを送ると…

呼び出し音を鳴らさずに自動的に受信します。

メモ

●呼び出し音が鳴っている間に電話にでなかったとき

留守モードに設定していないとき

呼び出し音が15回鳴ったあと、相手に「ただ今出かけております。またお電話ください。」というメッセージを流し、電話が切れます。

留守モードに設定しているとき

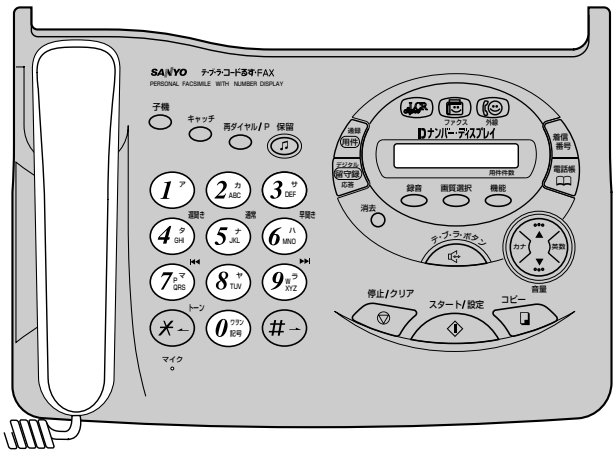
設定した回数の呼び出し音が鳴ったあと、電話がつながり、相手に応答メッセージ（固定または自作）を流し用件録音を始めます。

お知らせ

- ●電話回線は1つですので、親機や子機で同時に電話をかけたり、電話を受けたりすることはできません。またファクス送受信中は、電話を使うことができません。
- ●ナンバー・ディスプレイを契約し、てきちゅうコールをＦＡＸまたは親機／子機に設定している相手からの電話は、てきちゅうコールが優先になります。
- ●相手がファクス専用番号に電話をかけても、通話することはできません。
- ●ISDN回線のダイヤルインサービスを契約しても、オンリーコール機能は使用できません。

5 オンリーコール機能を利用する

オンリーコール機能を利用するには、まずNTTのモデムダイヤルインサービスを契約する必要があります。



1 NTT（116）に電話してモデムダイヤルインサービスの契約をする

契約の際には、次のことを必ず指定および確認してください。

- **使用したい番号の数**
  最大5つまで契約できます。
- **サービス開始日時を確認してください。**
  サービス開始日時に合わせて、契約した番号を本機に登録する必要があります。

2 サービス開始後に契約した電話番号の下4桁を本機に登録する（97ページ）

番号を親機や子機にどうふり分けるかは自由ですが次のことにご注意ください。

・ファクス番号と同じ番号を親機や子機に設定することはできません。
・ファクス番号または、親機に設定した番号を自局登録（27ページ）の電話番号に登録してください。

オンリーコール機能がご利用になれます

お知らせ

- **ナンバー・ディスプレイのてきちゅうコール機能を設定しているときは、てきちゅうコール機能が優先になります。**
  電話帳に登録されている相手先でオンリーコール機能を優先で使用したいときは、102ページの手順4で「オンリー」に設定してください。
- モデムダイヤルインは有料サービスです。
  工事費とは別に、月々の利用料金がかかります。
- デジタル留守録 応答 を押して応答メッセージが流れている途中で電話がかかってきたときは、すべての親機／子機から呼び出し音が鳴ります。

モデムダイヤルインサービス開始後に、以下の手順で契約した電話番号を登録してください。

1 機能を押し ダイヤルボタンの7を押す

```
7：ﾃﾞﾝﾜｷﾉｳｾｯﾃｲ　？
```

2 スタート/設定を押し ダイヤルボタンの3を押す

```
3：ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ ｷﾘｶｴ？
```

3 スタート/設定を押す

```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ：　ﾃﾞﾝﾜ
```

4 機能をくり返し押して「オンリー」を選ぶ

「オンリー」：オンリーコール機能を設定するとき

```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ：　ｵﾝﾘｰ
```

5 スタート/設定を押す

```
ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ　ｶﾆｭｳｽﾐ　？
```

6 スタート/設定を押す

```
ｵﾝﾘｰｺｰﾙ：　ﾃﾞﾝﾜ　ﾉﾐ
```

7 機能をくり返し押して電話番号の分け方を選ぶ

機能 を押すたびに表示が変わります。

```
ｵﾝﾘｰｺｰﾙ：FAX，ﾃﾞﾝﾜ
```

⬇

```
ｵﾝﾘｰｺｰﾙ：　ﾃﾞﾝﾜ　ﾉﾐ
```

「ＦＡＸ，デンワ」：ファクス専用番号を設定するとき

「デンワ　ノミ」：ファクス専用番号を設定しないとき

8 スタート/設定を押す

「FAX，デンワ」を選んだとき

```
FAX ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

「デンワ　ノミ」を選んだとき

```
ｵﾔｷ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

9 ＮＴＴからもらった電話番号の下４桁をダイヤルボタンで入力する

「FAX，デンワ」を選んだとき

```
FAX ﾊﾞﾝｺﾞｳ：123■
```

「デンワ　ノミ」を選んだとき

```
ｵﾔｷ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：123■
```

10 スタート/設定を押す

「FAX，デンワ」を選んだとき

```
ｵﾔｷ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

「デンワ　ノミ」を選んだとき

```
ｺｷ1 ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

11 手順９、１０の操作をくり返して電話番号を順に設定する

子機を増設しているときは、「コキ２」「コキ３」が表示されます。

12 停止/クリアを押す

メモ

●番号の入力を間違えたとき

停止/クリア を押し、番号を入力し直してください。

●オンリーコールを解除するには

手順１～３➡ 機能 をくり返し押して「デンワ」または「ファクス」を選ぶ➡ スタート/設定 を押す➡ 停止/クリア を押す

お知らせ

●ISDN回線のダイヤルインサービスを契約して、もらった電話番号を登録すると、ファクスや電話を受けることができなくなります。

●「ＦＡＸ，デンワ」を選んだときは、最初にファクス番号を設定しなければ、親機や子機の番号を設定することができません。

●ファクス番号と同じ番号を親機や子機に設定することはできません。

●親機や子機に設定している番号をファクス番号として再設定すると、親機や子機の番号は自動的に消去されます。

5 オンリーコール機能を利用する

■電話番号の登録例

電話番号の設定のしかたについて、以下に例をあげて説明します。

＜例＞
・ＮＴＴから番号を２つもらった場合（１２ー１１１１、１２ー２２２２）
※１２ー１１１１は現在使っている電話番号
・子機増設なし

ファクス番号を設定するとき

例：１２ー１１１１を親機、子機に設定する
１２ー２２２２をファクスに設定する

1. 97ページ手順１～６
2. 機能 を押して「ＦＡＸ，デンワ」を選ぶ

```
オンリーコール：ＦＡＸ，ﾃﾞﾝﾜ
```

3. スタート/設定 を押す

```
ＦＡＸ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

4. ファクス番号に「２２２２」を入力する

```
ＦＡＸ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：２２２２
```

5. スタート/設定 を押す

```
オヤキ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

6. 親機番号に「１１１１」を入力する

```
オヤキ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：１１１１
```

7. スタート/設定 を押す

```
コキ１ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

8. 子機１番号に「１１１１」を入力する

```
コキ１ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：１１１１
```

9. スタート/設定 を押す

```
４：ナイセン ヨビﾀﾞｼ ？
```

10. 停止/クリア を押す

```
４月２０日　１７：４８　００
```

ファクス番号を設定しないとき

例：１２ー１１１１を親機に設定する
１２ー２２２２を子機１に設定する

1. 97ページ手順１～６
2. 機能 を押して「デンワ　ノミ」を選ぶ

```
オンリーコール：　ﾃﾞﾝﾜ　ﾉﾐ
```

3. スタート/設定 を押す

```
オヤキ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

4. 親機番号に「１１１１」を入力する

```
オヤキ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：１１１１
```

5. スタート/設定 を押す

```
コキ１ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：　■
```

6. 子機１番号に「２２２２」を入力する

```
コキ１ ﾊﾞﾝｺﾞｳ：２２２２
```

7. スタート/設定 を押す

```
４：ナイセン ヨビﾀﾞｼ ？
```

8. 停止/クリア を押す

```
４月２０日　１７：４８　００
```

■設定を変更するには

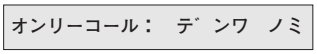
設定した内容の変更のしかたについて、以下に例を上げて説明します。

例１

＜現在の設定内容＞
ファクス番号：１２ー１１１１
親機番号　　：１２ー２２２２
子機１番号　：１２ー２２２２

＜変更したい内容＞
ファクス番号：なし
親機番号　　：１２ー１１１１
子機１番号　：１２ー２２２２

1. 97ページ手順１～６
2. 機能 を押して「デンワ　ノミ」を選ぶ

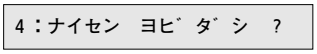


3. スタート/設定 を押す

4. 親機番号に「１１１１」を入力する

5. スタート/設定 を押す

6. もう一度 スタート/設定 を押す



7. 停止/クリア を押す

例２

＜現在の設定内容＞
親機番号　　：１２ー１１１１
子機１番号　：１２ー２２２２
子機２番号　：１２ー３３３３

＜変更したい内容＞
ファクス番号　　：１２ー３３３３
親機、子機１番号：１２ー１１１１
子機２番号　　：１２ー２２２２

1. 97ページ手順１～６
2. 機能 を押して「FAX、デンワ」を選ぶ

3. スタート/設定 を押す

4. ファクス番号に「３３３３」を入力する
➡子機２番号が自動的に消去されます。

5. スタート/設定 を押す

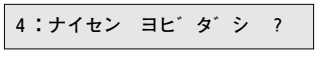
6. もう一度 スタート/設定 を押す

7. 子機１番号に「１１１１」を入力する

8. スタート/設定 を押す

9. 子機２番号に「２２２２」を押す

10. スタート/設定 を押す



11. 停止/クリア を押す

6 ナンバー・ディスプレイについて

ナンバー・ディスプレイ（発信電話番号表示サービス）とは、かけた人の電話番号が受ける人の電話機などのディスプレイに表示されるサービスです。
ナンバー・ディスプレイを利用するには、NTTとの契約後（有料）、本機の設定（101ページ）が必要です。
ナンバー・ディスプレイについては、お近くのNTTにお問い合わせください。

ナンバー・ディスプレイを契約すると

■電話をかけた人の電話番号や電話帳に登録してある名前などが表示されます。相手を確認してから電話に出ることができます。
※子機は、電話番号のみ表示されます。（ディスプレイのある子機（FXP-73CL））

●相手の電話番号や名前が表示されないときはディスプレイに下記のように表示されます。

ディスプレイ表示	内容
「ヒツウチ」（親機） 「非通知」（子機）	・電話の相手が電話番号を表示しない契約をしているとき ・電話番号を表示しない操作をしているとき
「コウシュウデンワ」（親機） 「公衆電話」（子機）	・電話の相手が公衆電話からかけてきたとき
「ヒョウジケンガイ」（親機） 「表示圏外」（子機）	・電話の相手がナンバー・ディスプレイ対象地域外のとき ・一部の携帯電話やPHSなどサービス未実施の電話からかかってきたとき
「ヒョウジフカ」（親機） 「表示不可」（子機）	・ナンバー・ディスプレイサービスが開始されていないとき ・デジタル留守録応答 を押して応答メッセージが流れている途中で電話がかかってきたとき ・上記以外の理由で電話番号や名前が表示されないとき

■ナンバー・ディスプレイを契約後、ナンバー・ディスプレイの設定を「オン」（101ページ）にすると、次の便利な機能が利用できます。

・電話番号表示機能
かかってきた相手の電話番号がディスプレイに表示されます。

・電話帳コール機能
電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、ディスプレイに登録した名前または電話番号が表示されます。
※子機は、電話番号のみ表示されます。

・すき・すきコール機能（102ページ）
電話帳に登録してある相手先の中で、特別な人からの電話だけ区別がつくように呼び出し音を変えることができます。

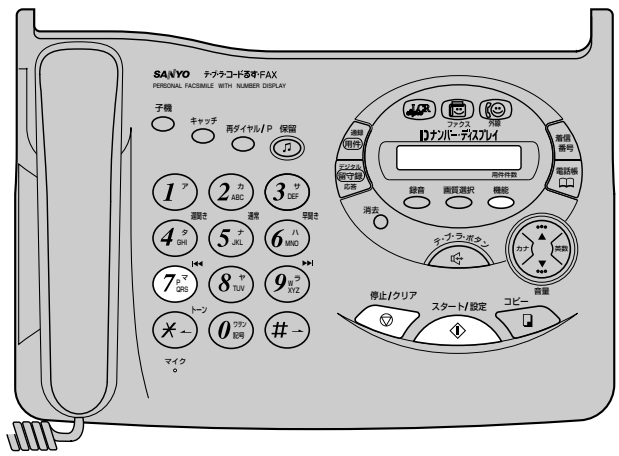
・てきちゅうコール機能（102ページ）
電話帳に登録してある相手先から電話がかかってくると、指定したＦＡＸまたは親機、子機のみの呼び出し音が鳴ります。

・着信番号履歴機能（103ページ）
かかってきた相手先の電話番号を記憶します。
かけ直すときに番号を調べなくても簡単にかけ直すことができます。（コールバック）

・着信おことわり機能（105,106ページ）
電話に出たくない電話番号からの電話がかからないようにすることができます。

ナンバー・ディスプレイを利用する前に

本機でナンバー・ディスプレイを利用するには、NTTとの契約後、下記の操作を行なってください。
※下記の操作を行なわないと、ナンバー・ディスプレイを利用することはできません。



1 機能 **を押す**

```
1：ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ　ｼﾞｭｼﾝ？
```

2 **ダイヤルボタンの 7 を押す**

```
7：ﾃﾞﾝﾜｷﾉｳｾｯﾃｲ　？
```

3 スタート/設定 **を押す**

```
1：ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ？
```

4 スタート/設定 **を押す**

```
ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ　ｵﾌ
```

5 機能 **を押して「オン」を選ぶ**

```
ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ　ｵﾝ
```

6 スタート/設定 **を押す**

```
ﾅﾏｴﾋｮｳｼﾞ　　ｵﾝ
```

7 機能 **を押して**
電話帳に登録している相手先の表示のしかたを選ぶ

「オン」：ディスプレイに名前を表示させるとき
「オフ」：ディスプレイに電話番号を表示させるとき

＜例：「オン」を選んだとき＞

```
ﾅﾏｴﾋｮｳｼﾞ　　ｵﾝ
```

8 スタート/設定 **を押す**

```
2：ﾁｬｸｼﾝ　ｵｺﾄﾜﾘ　？
```

9 停止/クリア **を押す**

お知らせ

●相手先の名前を表示して呼び出し音が鳴っているとき 着信番号 を押すと、相手の電話番号を表示します。
もう一度押すと、名前表示に戻ります。

6 ナンバー・ディスプレイについて

てきちゅうコール機能／すき・すきコール機能

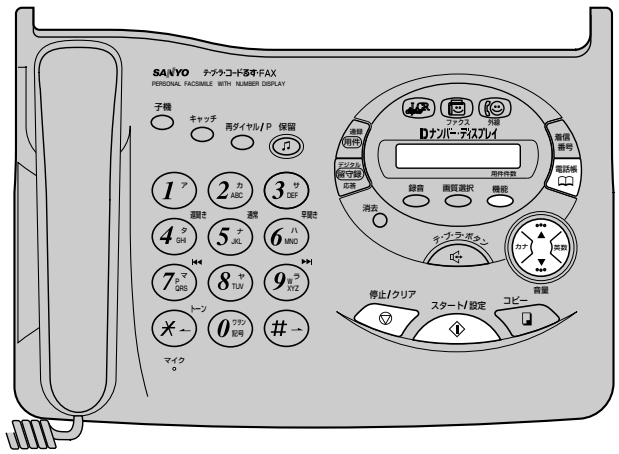
■てきちゅうコール機能

電話帳に登録してある相手先については、呼び出し先（オフ・FAX・親機・子機）を指定することができます。指定した呼び出し先だけ呼び出し音が鳴るので、他の部屋にいる家族に電話を取られることがなくなります。

■すき・すきコール機能

電話帳に登録してある相手先の中で、特別な人からかかってきた電話を区別できるように呼び出し音を変えて呼び出すことができます。

すき・すきコールに設定した相手先からの呼び出し音：「ピロピロ…」



1 設定したい相手先を表示させる（48〜49ページ）

ニシムラ

2 機能 をくり返し押して「ヘンコウ」を選ぶ

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ： ヘンコウ ?

3 スタート/設定 を 3 回押す

テキチュウコール ： オフ

4 機能 をくり返し押しててきちゅうコールの指定先を選ぶ

オフ→ＦＡＸ→オヤキ→コキ１（子機を増設しているときは、コキ２、コキ３を表示）の順に表示されます。

＜例：てきちゅうコールが親機のとき＞

テキチュウコール ： オヤキ

5 スタート/設定 を押す

スキ・スキコール ： オフ

6 機能 をくり返し押してすき・すきコールを設定する

＜例：すき・すきコールが「オン」のとき＞

スキ・スキコール ： オン

7 スタート/設定 を押す

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ケンサク

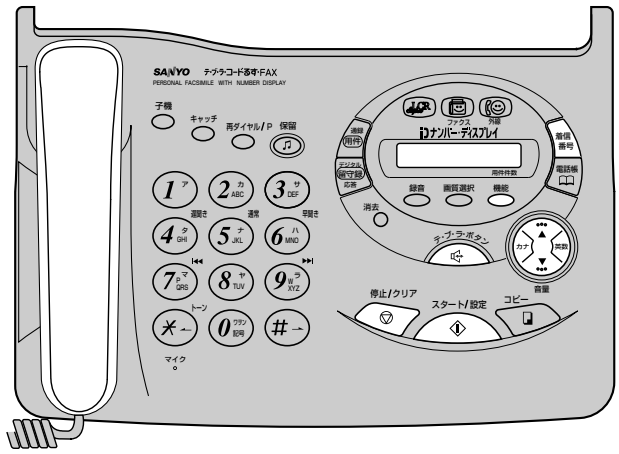
8 登録を終わるときは 停止/クリア を押す

お知らせ

- ナンバー・ディスプレイを契約後、新たに電話帳を登録するときは、29ページの操作手順で設定することができます。
- 子機の名前を登録しているときは、登録した名前が表示されます。
- オンリーコール機能が設定されているときは、手順 4 の「オフ」は「オンリー」と表示されます。
- てきちゅうコールを「オフ」に設定している相手先や設定をしていない相手先、電話帳に登録していない相手先から電話がかかってくると、すべての親機／子機の呼び出し音が鳴ります。
- すき・すきコールに設定した相手先から電話がかかってくると、設定されている音量より大きな音で呼び出しをします。（呼び出し音量を「切：鳴らない」に設定しているときは、「小」の音量で呼び出しをします。）

記憶されている電話番号に電話をかける（コールバック）

かかってきた電話の相手先を、自動的に30件まで記憶することができます。（着信番号履歴機能）
電話に出なかったときや留守中にかかってきた電話も記憶されていますので、簡単にかけ直したり、ファクスを送ることもできます。



1 着信番号 を押す

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

```
5525563003
```

2 ▼または▲を押して かけたい相手先を選ぶ

表示中に 着信番号 をくり返し押すと、名前（電話帳に登録してあるとき）→電話番号→電話がかかってきた日付けと時刻が順に表示されます。

```
9122483261
```

3 受話器を取りあげる、または ﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ を押す

```
9122483261
```

メモ

●ディスプレイの表示について

電話帳に登録してある相手先については、101ページの手順7で「オン」にしたときは、ディスプレイに名前が表示され、「オフ」にしたときは、電話番号が表示されます。

●記憶されている電話番号にファクスを送るには

原稿を裏向きにして入れる➡ 画質選択 を押して画質の種類を選ぶ➡手順１～２➡ スタート/設定 を押す

●着信番号履歴を確認するには（77ページ）

●電話のかけかたについて

次の手順でも電話をかけることができます。

1. 受話器を取り上げる
2. 手順１～２
3. 「ツー」という発信音が聞こえている間に スタート/設定 を押す（自動的にダイヤルされます）
4. 通話が終わったら受話器を戻す

●記憶した相手先を消去するには

1. 着信番号 を押す
2. ▼または▲を押して消去したい相手先を選ぶ
3. 機能 をくり返し押して「リレキショウキョ？」を選ぶ
4. スタート/設定 を押す
5. 停止/クリア を押す

お知らせ

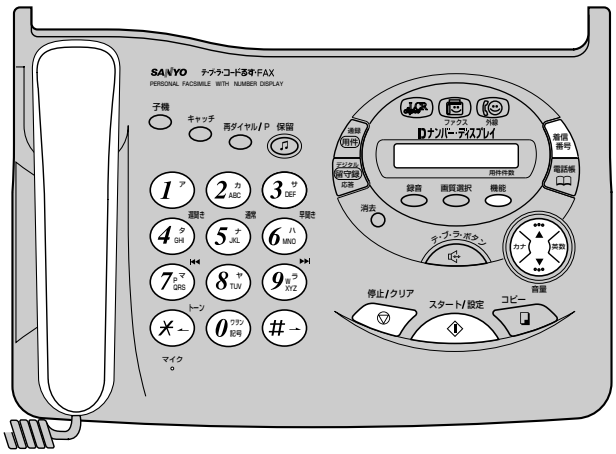
●記憶した相手先が30件を超えたときは、古い日付けから順に消去されていきます。

●電話がかかってきたときのディスプレイ表示が「ヒョウジフカ」（子機は「表示不可」）の場合、相手先は記憶されません。

6 ナンバー・ディスプレイについて

着信番号履歴から電話帳に登録する

着信番号履歴に記憶された相手先を電話帳に登録することができます。



1 着信番号 **を押す**

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

```
5525563003
```

2 **▼または▲を押して登録したい相手先を選ぶ**

```
7878456797
```

3 機能 **を押し、「デンワチョウトウロク？」を表示させる**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ　ﾄｳﾛｸ　？
```

4 スタート/設定 **を押す**

```
7878456797
```

5 スタート/設定 **を押す**

```
■
```

6 **相手先の名前を31ページの手順に従って入力する**

```
ﾏﾂｼ マ
```

7 スタート/設定 **を押す**

```
ﾃｷﾁｭｳｺｰﾙ　：　ｵﾌ
```

8 機能 **をくり返し押しててきちゅうコールの指定先を選ぶ**

＜例：てきちゅうコールが親機のとき＞

```
ﾃｷﾁｭｳｺｰﾙ　：　ｵﾔｷ
```

9 スタート/設定 **を押す**

```
ｽｷ・ｽｷｺｰﾙ　：　ｵﾌ
```

10 機能 **をくり返し押してすき・すきコールを設定する**

＜例：すき・すきコールがオンのとき＞

```
ｽｷ・ｽｷｺｰﾙ　：　ｵﾝ
```

11 スタート/設定 **を押す**

```
ﾄｳﾛｸ　ｼﾏｼﾀ
        ⬇
7878456797
```

12 **登録を終わるときは** 停止/クリア **を押す**

メモ

●市外局番を消去して登録するには

手順4で 消去 を押してください。4桁まで消去することができます。

●登録した内容を確認するには（76ページ）

●登録した内容を変更するには

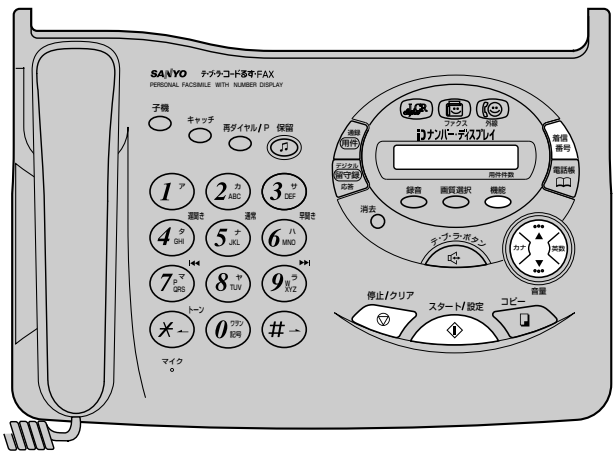
（29ページ：登録した内容を変更する）

●登録した内容を取り消すには

（28ページ：登録した内容を取り消すには）

着信おことわり機能を登録する

電話に出たくない相手先を登録しておくと、その相手先から電話がかかってきたときは、呼び出し音が鳴りません。着信おことわりは10件まで登録できます。
着信番号履歴から登録する方法（105ページ）と電話番号を入力して登録する方法（106ページ）があります。



メモ

●登録を中止するには

停止/クリア を押してください。もう一度押すと、時刻表示画面になります。

●登録した内容を確認するには（77ページ）

●登録した内容を消去するには

手順1～4➡▼または▲をくり返し押して消去したい電話番号を表示➡機能 を押して「オコトワリ ショウキョ？」を表示➡スタート/設定 を押す➡停止/クリア を2回押す。

お知らせ

●着信履歴機能で記憶された相手先が「ヒツウチ」の場合も登録することができます。このとき、着信おことわりリストには「184」と表示されます。

●登録した相手先から電話がかかってきたときは、「＊＊チャクシンオコトワリ＊＊」と表示され、呼び出し音は鳴りません。このとき停止/クリア を押すと、電話番号を表示し、呼び出し音が鳴ります。（親機のみです。）

●10件を超えると、ディスプレイに「ケンスウオーバー」と表示され登録できません。

着信番号履歴から登録する

1 着信番号 **を押す**

一番新しく記憶された相手先が表示されます。

```
5525563003
```

2 **▼または▲をくり返し押して登録したい相手先を表示する**

```
6636785639
```

3 機能 **をくり返し押して「オコトワリ トウロク？」を選ぶ**

```
オコトワリ　トウロク　？
```

4 スタート/設定 **を押す**

「ピー」という音が鳴り、登録が終わります。
続けて他の相手先を登録するときは、手順2から操作を行なってください。

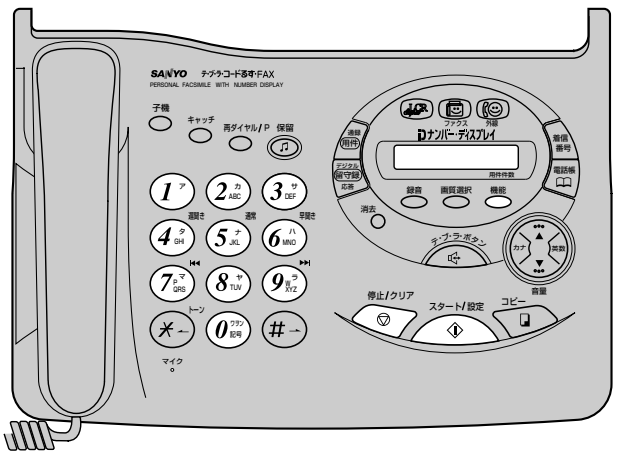
```
トウロク　シマシタ
        ⬇
6636785639
```

5 **登録を終わるときは** 停止/クリア **を押す**

6 ナンバー・ディスプレイについて

着信おことわり機能を登録する

電話に出たくない相手先を登録しておくと、その相手先から電話がかかってきたときは、呼び出し音が鳴りません。着信おことわりは10件まで登録できます。
着信番号履歴から登録する方法（105ページ）と電話番号を入力して登録する方法（106ページ）があります。



メモ

●登録を中止するには

停止/クリア を押してください。もう一度押すと、時刻表示画面になります。

●登録した内容を確認するには（77ページ）

●登録した内容を消去するには

手順1～4➡▼または▲をくり返し押して消去したい電話番号を表示➡機能 を押して「オコトワリ ショウキョ？」を表示➡スタート/設定 を押す➡停止/クリア を2回押す。

お知らせ

●「ヒツウチ」の相手先も登録することができます。
手順6で 1 8 4 と入力してください。

●登録した相手先から電話がかかってきたときは、「＊＊チャクシンオコトワリ＊＊」と表示され、呼び出し音は鳴りません。このとき停止/クリア を押すと、電話番号を表示し、呼び出し音が鳴ります。（親機のみです。）

●電話番号を登録するとき、局番の違う同一番号の相手があるときは、市外局番から登録してください。

●10件を超えると、ディスプレイに「ケンスウオーバー」と表示され登録できません。

電話番号を入力して登録する

1 機能 を押し
ダイヤルボタンの 7 を押す

```
7：デ゛ンワキノウセッテイ　？
```

2 スタート/設定 **を押す**

```
1：ナンバ゛ーデ゛ィスプ゛レイ？
```

3 **ダイヤルボタンの 2 を押す**

```
2：チャクシン　オコトワリ　　？
```

4 スタート/設定 **を押す**

ディスプレイに登録できる件数が表示されます。

```
オコトワリ　ノコリ　：　１０
```

5 スタート/設定 **を押す**

```
■
```

6 **登録したい相手先の電話番号を（4桁以上）ダイヤルボタンで入力する**

```
９８７６５４３２１０
```

7 スタート/設定 **を押す**

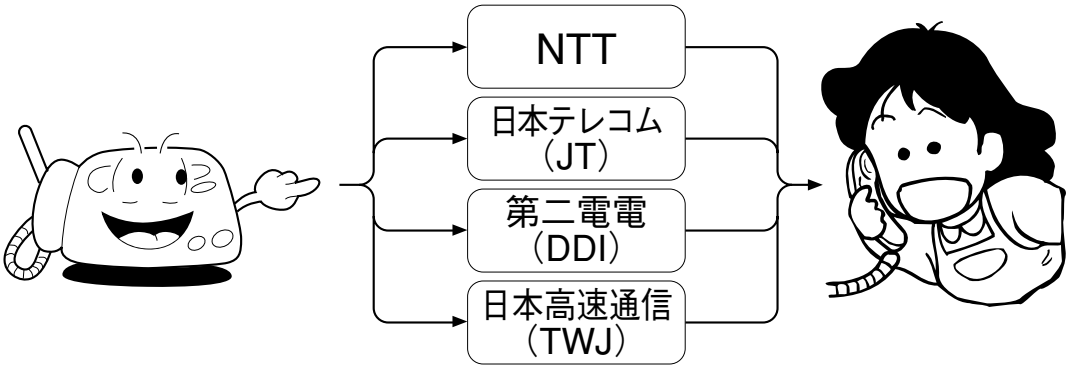
「ピー」という音が鳴って登録が終わります。
続けて登録するときは、手順5から操作を行なってください。

```
オコトワリ　ノコリ　：　０９
```

8 **登録を終わるときは** 停止/クリア **を2回押す**

7 スーパーLCRについて

スーパーLCRとは、相手先の場所、曜日、時間帯を自動判定してNTTの市外回線のほかに日本テレコム（JT）などの新電電の中から通話料金のおトクな市外回線を自動的に選ぶ機能です。また、電話をかけたときの通話料金を表示させることができます。電話をかけるとき、電話番号以外に新電電につなぐ番号を押す必要がなくNTTの電話回線を使ってかけるときと同じ操作で利用できます。



■スーパーLCRを利用するには、必ず日本テレコム（JT）への申し込みが必要です。

●日本テレコム株式会社（JT）　お問い合わせ先：0088-82（無料）
：0120-0088-82（無料）

すでに日本テレコムに加入済みの方も
申し込みの手続きが必要です。

その他の新電電も利用したいときは、各新電電への回線利用の申し込みが必要です。

●第二電電株式会社（DDI）　お問い合わせ先：0077-779（無料）
：0120-22-0077（無料）

●日本高速通信株式会社（TWJ）　お問い合わせ先：0120-03-0070（無料）
：0070-70（無料）

■スーパーLCR利用申し込みをした場合の料金について

●ご利用にあたっての申し込み費用および月々の基本料金はかかりません。
また、ご自宅にうかがっての工事もありません。

●日本テレコム（JT）を利用した通話については、日本テレコムより通話料金が請求されます。
他の新電電を利用した場合も同様にそれぞれの会社から通話料金が請求されます。
ＮＴＴからは、基本料金とＮＴＴを利用した通話料金が請求されます。

ご利用にあたってのお願い

●本機を構内交換機（PBX）に接続してお使いになるときは、スーパーLCRはご利用いただけません。必ずLCR機能を解除してお使いください。（78,79ページ：メモリースイッチNo.15を「オフ」にする）

●本機と他の電話機を並列に接続すると、日本テレコムからのデータが受けられない場合があります。また本機と他のLCR付き電話機を並列に接続すると、双方でデータが受けられなくなり、LCR機能が働かなくなります。

●スーパーLCR以外のLCR機能付きの電話機を本機と取り替えられたとき、または新電電のアダプターをご利用の場合、以前の電話でご利用されていた新電電にLCRデータのメンテナンスを停止していただくよう依頼してください。また、本機のデータも書き換える必要がありますので、日本テレコム以外の新電電にも加入していることを日本テレコムお客様センターにお知らせください。

●現在、アダプター「ルート88」をご利用の場合は、日本テレコムお客様センターにお知らせください。

●スーパーLCRは本機から電話をかける場合にのみ利用できます。（他の電話機から電話をかけてもスーパーLCRは利用できません）

7 スーパーLCRを申し込む

1 付属の「スーパーLCRご利用申込書」に必要事項を記入し、郵送する

既に日本テレコムをご利用中の方も必ず、ご郵送ください。

2 「申込通知発信」の操作をする （109ページ）

1～2週間後、日本テレコム（JT）から電話回線を通じてLCRデータが送られてくる（オンライン通信）

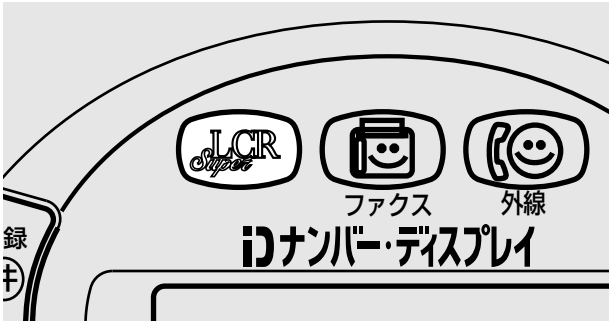
■データが送られてくると

ファクスの受信と同じように自動的に受けます。
電話に出たときは「ピッポッ」という音が聞こえたあと無音が続きます。
このときは、電話を切ってください。

＜データ受信中のディスプレイ表示＞

＊＊オンラインツウシンチュウ＊＊

LCRが緑色点灯に変わりスーパーLCRが利用できる



●LCRデータが記憶され、LCRが赤色点灯から緑色点灯に変わります。
●電話をかけたりファクスを送ったとき、新電電が選ばれると、LCRが約10秒間点滅します。

スーパーLCRご利用申込書

兼0088市外電話サービス利用申込書

申込種類コード 571

■日本テレコム株式会社

		お申込日 平成 年 月 日
お申込者（自署）	お名前	フリガナ 木村 由紀子 （生年月日：XXXX年 8月28日）
	ご住所（請求書送付先）	（〒 ） ※郵便番号もご記入願います。 大阪 都道府県 ○○市 XX町 123 ご連絡先TEL（123）45 －6789（勤務先等）
お申込電話番号		ご購入の電話機でご利用の電話番号 TEL（123）45 －6789
電話機のメーカー名		サンヨー
電話機の機種名		SFX-OOCL

メモ

●オンライン通信とは
スーパーLCRを働かせるために必要なLCRデータを日本テレコムから送ってもらう通信のことです。

お知らせ

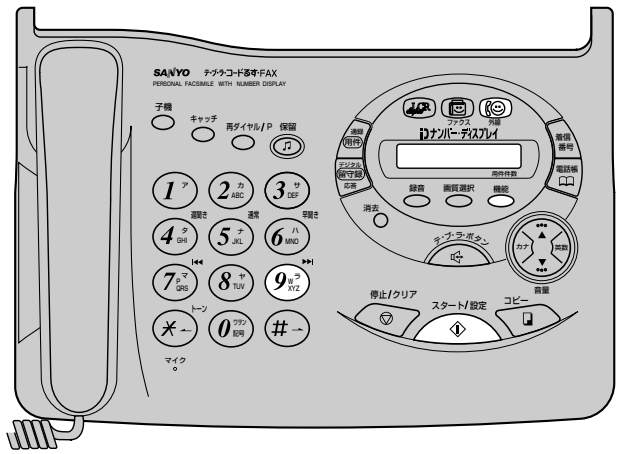
●モデムダイヤルインサービスを契約している場合、申込書に記入する電話番号は、親機の電話専用番号を記入してください。

●ファクスでスーパーLCRの申し込みもできます。
「スーパーLCRご利用申込書」といっしょに「スーパーLCRファクシミリ申込書」が付属されています。この用紙を使い、スーパーLCRをファクスで申し込むこともできます。お申し込みの際は、よくお読みのうえ送信してください。
なお、「スーパーLCRファクシミリ申込書」で申し込まれたあとも、手順2「申込通知発信」の操作を必ず行なってください。

●LCRが赤色点灯のときは、下記の理由でスーパーLCRを利用することができません。
・データが書き込まれていないとき
・データが壊れているとき
・LCR機能を「働かせない」にしているとき

「申込通知発信」の操作のしかた

「スーパーLCRご利用申込書」の郵送後、または「スーパーLCRファクシミリ申込書」を送信後、親機で必ず「申込通知発信」の操作を行なってください。



1 機能 を押す

```
1：ポ゛ーリング゛　ジ゛ュシン？
```

2 ダイヤルボタンの 9 を押す

```
9：ＪＴモウシコミ　ハッシン　？
```

3 スタート/設定 を押す

```
モウシコミハッシン　シマスカ　？
```

4 スタート/設定 を押す

外線 が点灯して、日本テレコム（JT）へ自動的にダイヤルされます。（申込通知発信）
※通話をすることはできません。

```
ＪＴモウシコミ　ダ゛イヤル
```

約２０秒で申込通知発信が終わります。
申込通知発信が終わると、時刻表示画面に戻ります。

お知らせ

- 「申込通知発信」の操作には電話料金はかかりません。
- 引っ越しの際は、「申込通知発信」の操作を行なった後日本テレコム（JT）お客様センターへご連絡ください。

（111ページ）

7 スーパーLCRを利用する

1 LCRが緑色点灯していることを確認する

2 市外の相手先へダイヤルする

特別な操作は不要です。
普通にダイヤルしてください。

相手の場所、曜日、時間帯から判断して通話料金のおトクな回線を自動的に選びます。
新電電が選ばれると、LCRが約10秒間点滅します。

3 相手先が出たら話をする

親機では、通話中、ディスプレイに通話時間と通話料金が表示されます。

```
0'03'17"      180円
```

ディスプレイのある子機（FXP-73CL）では新電電が選ばれると、通話終了後約5秒間、ディスプレイの「新電電」が点灯し、通話時間と通話料金が表示されます。

メモ

●スーパーLCR機能を働かせないで、その通話（ファクス送信）に限りＮＴＴの回線を選ぶには

相手先の市外局番を押す前に0ワンプッシュ 0ワンプッシュを押す
＜例＞ **００**－012－３４５－６７８９
（市外局番）

※市内に電話をかけるときは、押す必要はありません。
※市外の天気予報を聞くときは、市外局番の前に0ワンプッシュ 0ワンプッシュを押してください。
（スーパーLCR機能を働かせて市外の天気予報を聞くことはできません。

●常時、LCR機能を働かせなくするには

メモリースイッチNo.15（LCR）を「オフ」に設定します。（78,79ページ）LCRが赤色点灯に変わり市外に電話をかけてもＮＴＴのみの回線が使われます。

●通話料金と通話時間の表示をやめるには

通話料金と通話時間の表示をさせなくすることができます。メモリースイッチNo.39（料金表示）を「オフ」（しない）に設定します。（78,79ページ）
お買い上げ時は、「オン」に設定されています。

お知らせ

●スーパーLCR機能は、市外へ電話をかけたり、ファクスを送るときに利用できます。
※市外とは、自分の市外局番以外の局番のことです。

●通話料金の表示について

通話料金は、本機に記憶されている料金データをもとに計算され、電話をかけたときにディスプレイに表示されます。かかってきた電話の通話料金は計算されません。またスーパーLCRに加入していないとき・スーパーLCRを止めているとき・市外の天気予報を聞いたとき・177（天気予報）117（時報）以外の1から始まる3ケタの電話番号を利用したとき（例：104　番号案内）・0088-27-1111（0088音楽館）等の新電電有料サービスダイヤル・Jワンズファミリー等の割引サービス・国際電話・自動車電話・携帯電話・ダイヤルＱ２サービス・フリーダイヤルなどの場合も計算されません。

●ISDN回線をご使用の場合、接続されているTA（ターミナルアダプター）の種類によっては、通話料金と通話時間が表示されないことがあります。

●表示される通話料金は、おおよその目安です。通話料金に対する異議が生じた場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

スーパーLCRのデータメンテナンスについて

■ こんなときは日本テレコム（JT）へ連絡してください

●転居などにより、住所、電話番号に変更があるとき、およびモデムダイヤルインサービス（※）を契約して電話番号が変わったとき

日本テレコムからお客様の電話機に新しいデータを送る必要があります。

（※）：モデムダイヤルインサービスを契約して電話番号が変わったときは、親機の電話専用番号として使う番号を連絡してください。

●日本テレコム以外の新電電に加入されているとき、または利用する新電電を変更したとき

データの書き換えが必要です。

●日本テレコムの通話料金に関して不明な点があるとき

日本テレコム（JT）お客様センター　**0088-82（無料）**
0120-0088-82（無料）
受付時間　9：00〜23：00（年中無休）

■LCRデータの書き込みについて

●データは日本テレコムのオンライン通信により書き込まれます。オンライン通信は自動的に行なわれスーパーLCR申し込み後および料金改訂時など、必要に応じて最新のLCRデータが本機に送られてきます。

●オンライン通信中（LCRが緑色点灯から赤色点灯に変わる）は、電話をかけたり受けたりすることやファクスの送受信はできません。約3〜4分お待ちください。

LCRが緑色に点灯し、ディスプレイから「オンラインツウシンチュウ」の表示が消えると、使用できます。

●スーパーLCR機能に異常が生じたとき、本機が自動的に日本テレコムへ電話をかけることがあります。このときの電話料金はかかりません。

●日本テレコムからのオンライン通信は、お客さまが直接電話に出られなくても、本機が留守応答すれば自動的に書き込まれます。

ご参考

8 別売品について

別売品のご注文については、お買い上げの販売店にお申し付けください。

●増設子機（※）	品番：FXP-73CL（充電器付き）
●充電器	品番：TEL-CHL713
●子機専用バッテリー	品番：NTL-14
●感熱記録紙	品番：JH-A4TV（A4サイズ×30m巻　芯径：1/2インチ）
	：JH-B4TV（B4サイズ×30m巻　芯径：1/2インチ）
●普通紙ライク感熱紙	品番：JH-A4TH（A4サイズ×25m巻　芯径：1/2インチ）
	：JH-B4TH（B4サイズ×25m巻　芯径：1/2インチ）

※：子機は、付属の子機の他に 2 台まで増設できます。
SFX-71CLの増設子機もFXP-73CLです。

構内交換機に接続して使う

一般のご家庭でお使いのときは、この項目は必要ありません。

外線に電話をかけるとき

外線に電話をかけるとき、回線がつながるまで少し時間がかかります。このようなとき、再ダイヤル／Pボタンを押すと、回線がつながるまで待たずに続けて相手の電話番号をダイヤルすることができます。

1 **受話器を取りあげる**

2 **外線につなぐ番号（0（ワヲン 記号）や9（ワ WXYZ）など）を押す**

3 **再ダイヤル/P を押す（子機も再ダイヤル／Pボタンを押す）**

4 **相手先へダイヤルする**

かかってきた電話を他へまわすとき

1 **通話中にキャッチ を押す（子機もキャッチボタン）を押す**

電話の相手には保留メロディーが流れます。

2 **転送先へダイヤルする**

3 **転送先が出たら、電話をまわすことを伝え、受話器を戻す**

メモ

●転送先が出ないときは

キャッチ （子機もキャッチボタン）を押すと、電話の相手に戻ります。

お知らせ

●構内交換機の種類によっては、キャッチ （子機もキャッチボタン）が使えないことがあります。

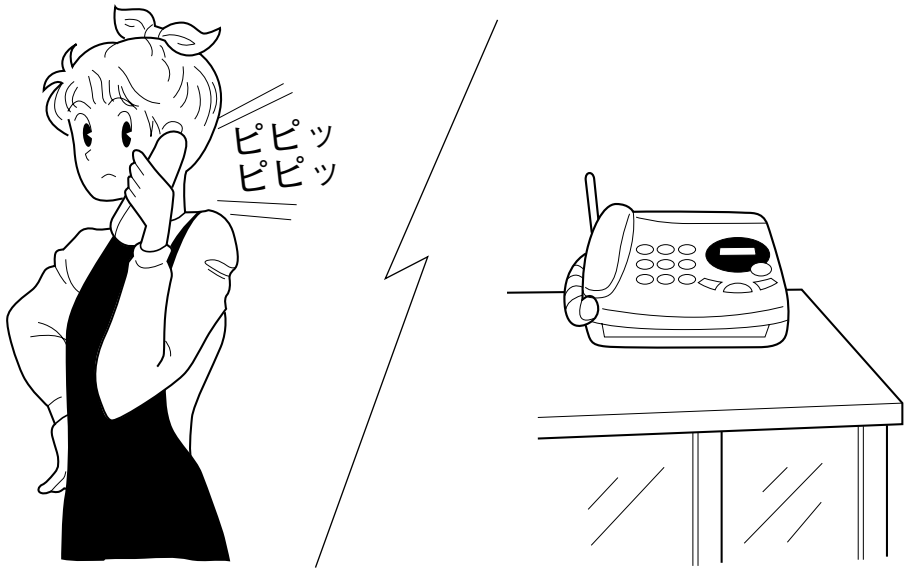
●構内交換機に接続してお使いになるときは、スーパーLCRは利用できません。メモリースイッチNo.15（LCR）を「オフ」に設定してください。（78,79ページ）

ご参考

8 子機の警告音について

通話圏外警告音

通話中、子機が親機から離れすぎると「ピピッピピッ…」（約１秒間隔）という警告音が鳴ります。
このようなときは、親機に近づいてお使いください。警告音や雑音が30秒以上続くと、電話は切れます。
※使用している環境によっては、警告音が鳴らずに雑音がひどくなり、切れることがあります。

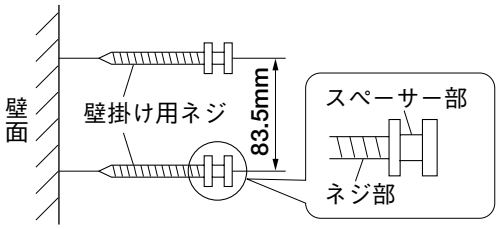


その他の警告音

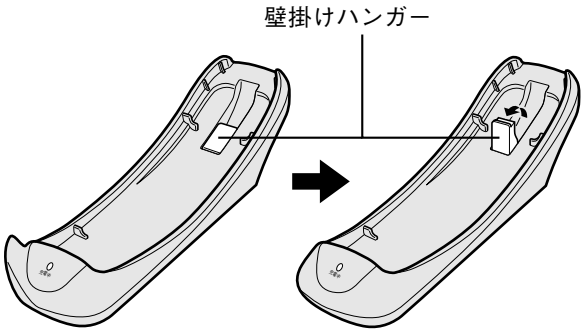
警告音の鳴りかた	原　　因	処　　置
ピピピピピ	子機からの電波が親機につたわっていない	操作をやり直してください
	他の子機が使用中	他の子機の操作が終わるまで使えません
ピーピ、ピーピ、ピーピ…（約10秒間）	子機を充電器から取りあげて約５秒間放置した	ダイヤルボタンか外線／受話音量ボタンを押してください
ピピッ…ピピッ…ピピッ…（約20秒間隔）	バッテリーの容量が少なくなっている	子機を充電してください（24,25ページ）
ピピピ	親機が使用中	親機の操作が終わるまで使えません

子機を壁に掛けて使う

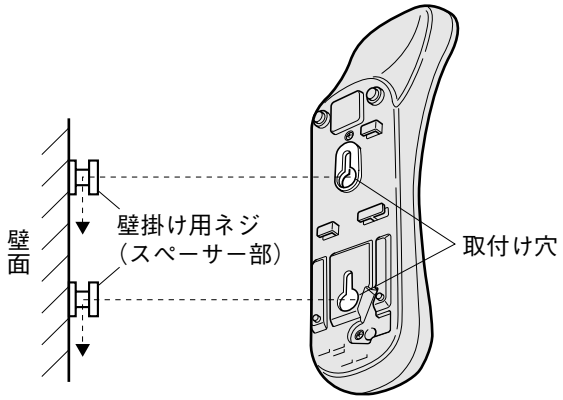
1 壁掛けをする場所に付属の壁掛け用ネジ 2 本を取り付ける



2 充電器の壁掛けハンガーをおこす

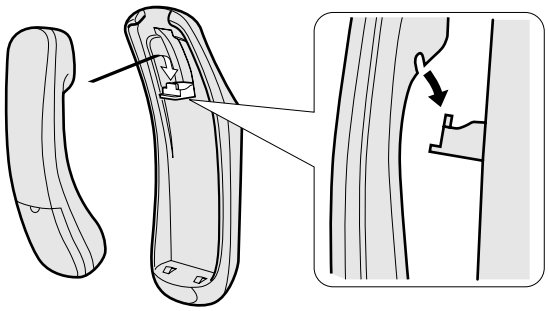


3 充電器底面の取り付け穴をスペーサー部にはめ込み引き下げて固定する



4 子機を充電器に置く

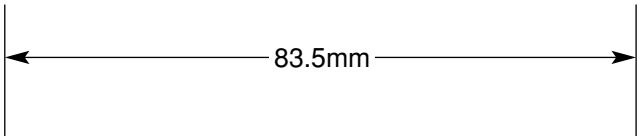
充電器の充電中ランプが点灯するように
正しく置いてください。



お知らせ

●ベニヤ板など薄い板壁やボード板（石膏板）には取り付けないでください。落下する恐れがあり、けがの原因となることがあります。
●親機を壁に掛けて使用することはできません。

壁掛け用ネジ取り付け寸法図



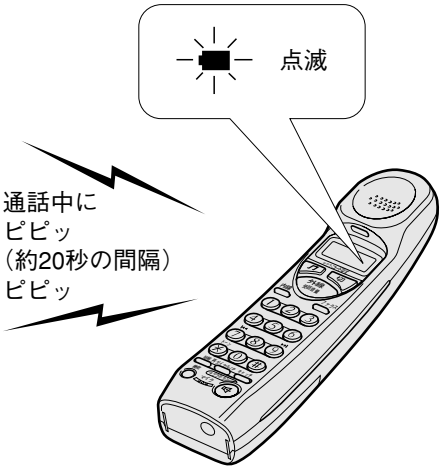
ご参考

8 子機のバッテリーについて

バッテリーの寿命は、使いかたにより異なりますが、約 3 年です。いっぱいに充電してもすぐにディスプレイの ▬ 、または要充電ランプが点滅するときは新しいバッテリーと交換してください。
バッテリーを抜くと、お買い上げ時の設定に戻ります。（ディスプレイのある子機は、時刻表示が点滅し 0：00から動き始めます。）
新しいバッテリーと交換した後は、必ず充電してください。（24、25ページ）

ディスプレイのある子機（FXP-73CL）

バッテリーの容量が少なくなると



※ディスプレイの ▬ が点滅しているときは登録や設定ができないことがあります。

⚠ 警告

- バッテリーを火中に投げ入れないでください。爆発の恐れがあり、火災・けがの原因になることがあります。
- バッテリーはショートさせないでください。火災・感電の原因になることがあります。

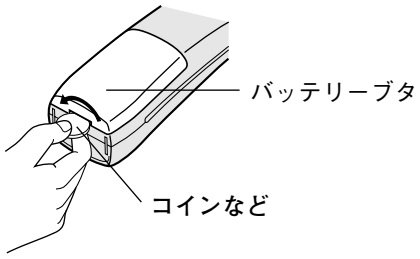
お知らせ

- 当社指定以外のバッテリーは故障の原因になりますので使用しないでください。
  指定外のバッテリーを使用した場合、故障や誤動作が生じても当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 当社専用のバッテリー（サンヨー製 品番：NTL-14）はお買い上げの販売店にお申しつけください。

バッテリーの交換のしかた

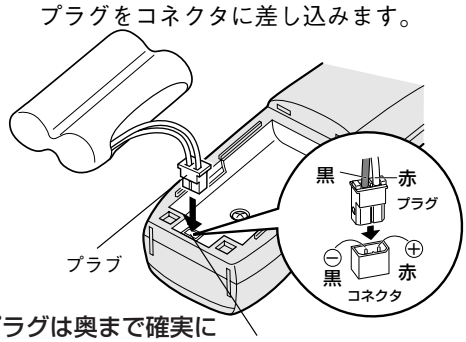
1 バッテリーブタを開ける

矢印方向にねじって開けてください



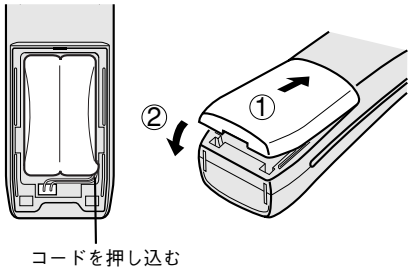
2 新しいバッテリーと交換する

プラグをコネクタに差し込みます。



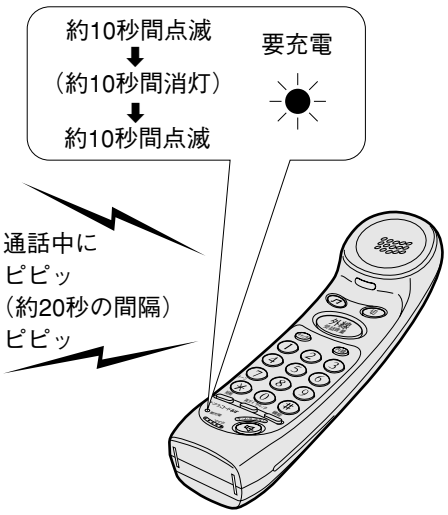
※プラグは奥まで確実に差し込んでください

3 バッテリーを入れ バッテリーブタを閉める



ディスプレイなしの子機（FXP-71CL）

バッテリーの容量が少なくなると



※要充電ランプが点滅しているときは登録や設定ができないことがあります。

⚠ 警告

●バッテリーを火中に投げ入れないでください。爆発の恐れがあり、火災・けがの原因になることがあります。
●バッテリーはショートさせないでください。火災・感電の原因になることがあります。

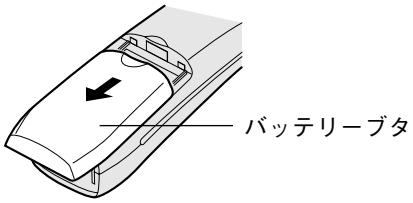
お知らせ

●当社指定以外のバッテリーは故障の原因になりますので使用しないでください。
指定外のバッテリーを使用した場合、故障や誤動作が生じても当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

バッテリーの交換のしかた

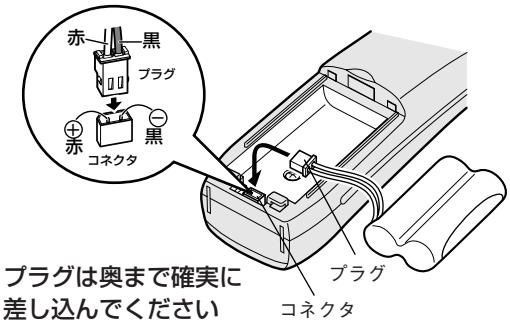
1 バッテリーブタを開ける

矢印方向に開けてください



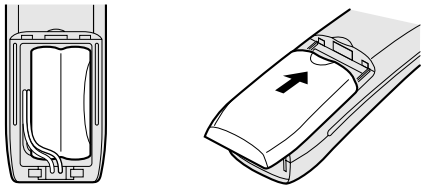
2 新しいバッテリーと交換する

プラグをコネクタに差し込みます。



※プラグは奥まで確実に差し込んでください

3 バッテリーを入れ バッテリーブタを閉める



ニカド電池の交換・リサイクルについて

Ni-Cd
ニカド電池はリサイクルへ

この商品はニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換および、使用済み商品の廃棄に際しては、ニカド電池回収箱を置いているリサイクル協力店へご持参ください。

製品名	ニカド電池
電圧	DC 2.4V
電池タイプ	円筒密閉型

※本文中のバッテリーとはニカド電池のことです。

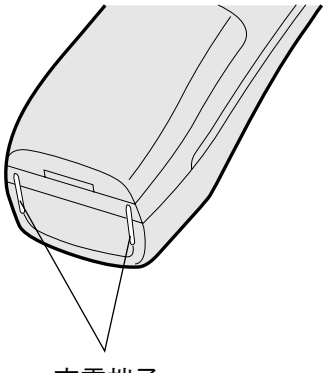
8 お手入れのしかたについて

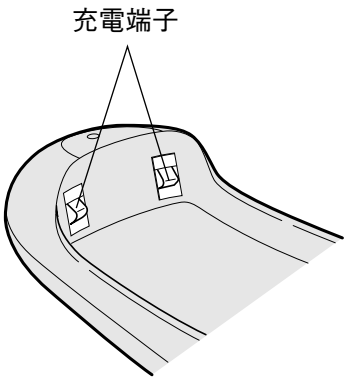
本体のお手入れ

本体は、柔らかい布で拭いてください。
汚れがひどいときは、布に水を含ませ、固くしぼってから拭きとってください。

充電端子のお手入れ

充電端子が汚れると、充電しないことがあります。汚れたときは、綿棒などできれいにしてください。





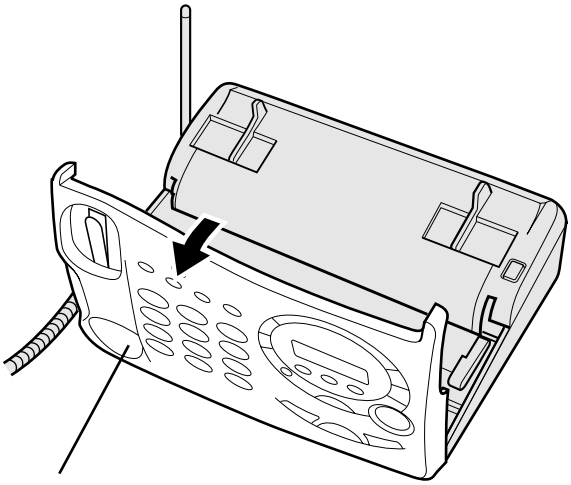
お願い

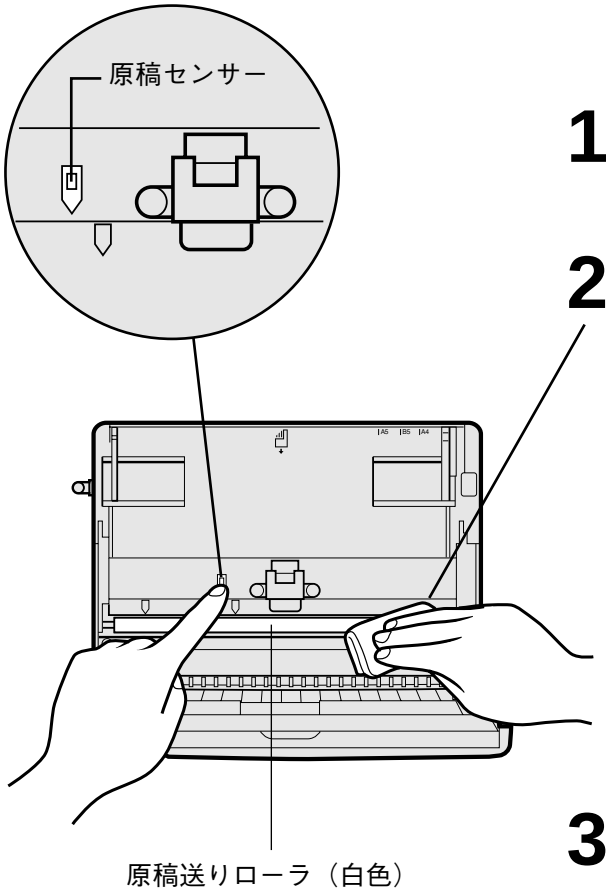
●ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤などは、表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

送信（コピー）した記録紙に黒い線が入るときは

ファクスをした相手先から、”タテに黒い線が入って読みづらい”と指摘されたときや、自分でコピーをしたときに”タテに黒い線が入って見づらい”ときは、白色の原稿送りローラの汚れが原因となっている場合があります。このようなときは、付属のクリーニング用ウエスを使用し、次の手順でお手入れしてください。（汚れた原稿やインク等が乾いていない原稿を使うと、黒い線が入りやすくなります。）

※電源を入れたままで、以下の手順でクリーニングしてください。





1 受話器を取り操作パネルを開ける

2 原稿センサーを押さえながら付属のクリーニング用ウエスで原稿送りローラ（白色）を拭く

- ●台所用中性洗剤を水で薄め、付属のクリーニング用ウエスに含ませ、固くしぼってから拭いてください。（水滴が製品内部に落ちると故障の原因になります。）
- ●原稿センサーを押さえると、原稿送りローラが回転します。（約20秒間）
  その間に汚れが拭き取れなかったときは、もう一度原稿センサーを押してください。
- ●コピーをしたとき、記録紙に黒い線が入っている付近の原稿送りローラは特にていねいに拭いてください。

3 コピーをして確認する

- ●黒い線が残っているときは、もう一度クリーニングしてください。

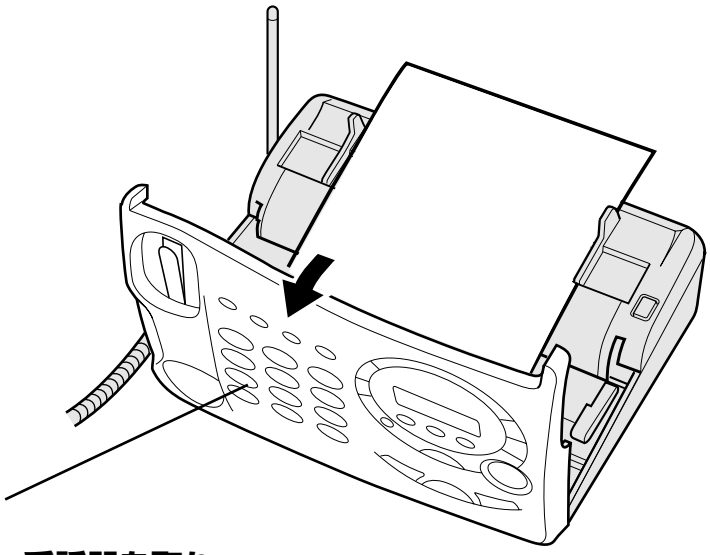
お願い

●原稿にインク、修正液、印肉、のり等をご使用になるときは、完全に乾かしてからセットしてください。
特に修正液は、クリーニングしてもとれない場合がありますので、ご注意ください。

ご参考

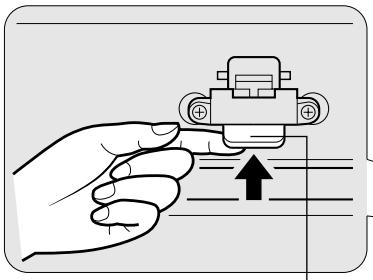
8 原稿がつまったとき

原稿がつまったときは、「ピピピピピ」という音が鳴り、ディスプレイに「ゲンコウ　テンケン！」と表示されます。次のようにして取り出してください。

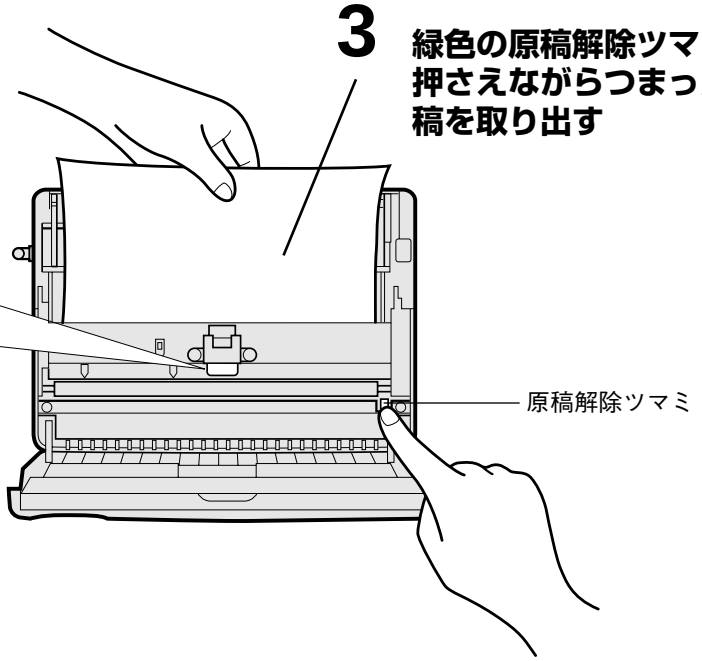


1 受話器を取り操作パネルを開ける

2 緑色の自動給紙解除レバーを上げる



3 緑色の原稿解除ツマミを押さえながらつまった原稿を取り出す



お知らせ

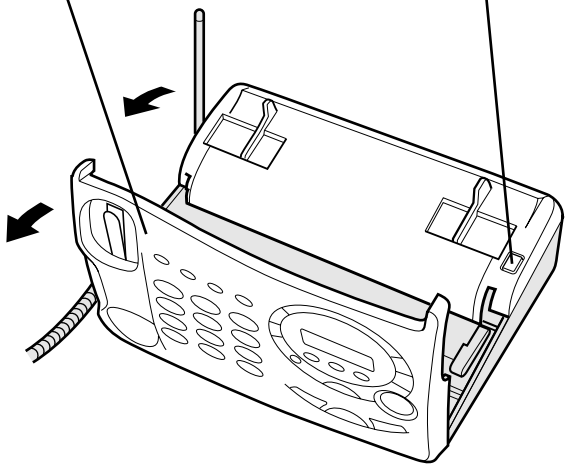
●原稿を取り出すときは、必ず操作パネルを開けてください。操作パネルを開けずに無理に原稿を取り出すと原稿が破れたり、故障の原因になります。

記録紙がつまったとき

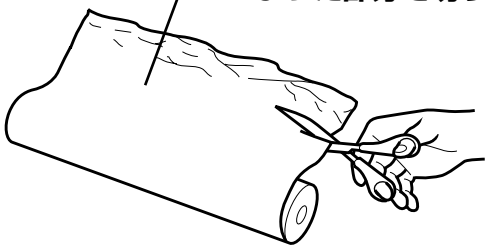
記録紙がつまったときは、次のようにして取り出してください。

1 **受話器を取り**
操作パネルを開ける

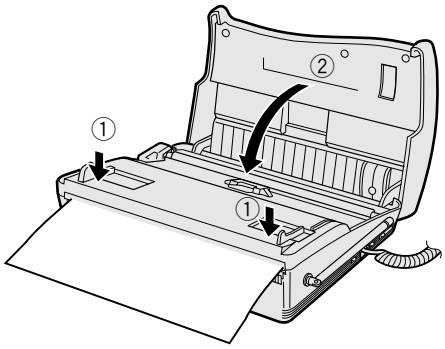
2 **オープンボタンを押し**
記録紙収納部を開ける



3 **記録紙を取り出し**
つまった部分を切り取る



4 **記録紙を入れ、記録紙収納部と**
操作パネルを閉める



5 **受話器を戻し**
記録紙サイズを設定する

ディスプレイに以前設定した記録紙のサイズが約20秒間表示されますので確認し スタート/設定 を押してください。

6 **記録紙を切り取る**

ご参考

8 故障かな？と思ったら

電話がかからない、ファクスの送信ができないなど、故障かな？と思ったときは以下の項目をお調べください。また、この取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。それでもなお異常があるときは、使用を中止してお買い上げの販売店にご連絡ください。

親　機

	症　状	チェック	処　置	ページ
一般	ディスプレイに何も表示しない	電源プラグが抜けていませんか？	親機の電源プラグを確実に差し込んでください	20
		雷による電源の寸断が考えられます	電源プラグを電源コンセントから抜き、約5分間放置したあと再度電源コンセントに差し込んでみてください	—
	親機から約12時間ごと（午前8時頃と午後8時頃）に「グー」という音がする	自動的に動作チェックを行なっているときの音であり、故障ではありません		—
電話	電話回線の自動識別ができない	自分で電話回線の種別を合わせてください。		21
	・親機が使えない ・ﾃｨ･ﾗ･ﾎﾟﾀﾝを押しても「ツー」という発信音が聞こえない	子機番号または名前がディスプレイに表示されていませんか？	子機が使用中のときは親機は使えません	45
	呼び出し音が鳴らない	呼出音量が「オフ」（鳴らない）に設定されていませんか？	呼出音量を「小」「中」「大」のいずれかに設定してください	80
		おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください	93
		受信モードを「オンリー」に設定されていませんか？	受信モードを変更してください	41
	スピーカーから声が聞こえない	スピーカー音量が小さくなっていませんか？	スピーカー音量を聞きやすい音量に設定してください	80
		おやすみモードが「オン」に設定されていませんか？	おやすみモードを「オフ」に設定してください	93
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線が正しく設定されていないことがあります	ご使用の電話回線の種別を調べ正しく設定してください	21
		構内交換機、またはTA（ターミナルアダプター）に接続し、「184」「186」を付けてダイヤルするとき、「184」「186」と相手先の番号を入力してから、受話器を取りあげる、またはﾃｨ･ﾗ･ﾎﾟﾀﾝを押してください。		—
ファクス	原稿が引き込まれない	原稿を取り出し、もう一度原稿を入れ直してください		120
		原稿の紙厚が厚すぎませんか？	指定範囲内の原稿をお使いください	33
		原稿がつまっていませんか？	つまった原稿を取り出してください	120
		原稿を6枚以上セットされていませんか？	6枚目からは1枚ずつセットしてください	36
	送信ができない	原稿がセットされていますか？	原稿をセットしてください	33
		相手側ファクシミリの記録紙がなくなっていませんか？	相手側に確認してください	—

	症　　状	チェック	処　　置	ページ
ファクス	送信（コピー）した画像に黒い線が入る	原稿送りローラが汚れていませんか？	原稿送りローラをお手入れしてください	119
	受信（コピー）ができないまたは白紙になる	記録紙がなくなっていませんか？	記録紙を入れてください	22
		記録紙を裏表逆に入れていませんか？	記録紙を正しく入れ直してください	22
		相手側が原稿を裏表逆にして送っていませんか？	相手側に確認してください	—
		ディスプレイに「ヘッド コウ オン！」と表示されていませんか？	表示が消えてから受信（コピー）を行なってください	34
	受信（コピー）記録がうすい	当社指定の記録紙を使っていますか？	当社指定の記録紙をお使いください	23
		原稿がうすい鉛筆で書かれていませんか？	相手側に確認してください	—
	ファクス が点滅している	送信が正常にできていません	停止/クリア を押して消灯させ、再度送信し直してください	36 37
	記録紙の端に赤い線が入る	記録紙が残りわずか（約2m）になっています	早めに新しい記録紙と交換してください	22
留守番電話	用件の録音ができない	録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください	63
		録音機能が「応答専用」になっていませんか？	録音機能を「5分」または「30秒」に設定してください	89
	応答メッセージが録音できない	録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください	63
	マルチ転送が設定できない	暗証番号と転送先の電話番号が登録されていますか？	暗証番号と転送先の電話番号を登録してください	65 68
	マルチ転送を設定しても転送先を呼び出さない（用件が録音できない）	録音機能が「応答専用」になっていませんか？	録音機能を「5分」または「30秒」に設定してください	89
		録音がいっぱいになっていませんか？	いらない録音内容を消してください	63
	外出先からリモート操作ができない	トーン信号（ピッポッパ音）の出る電話機を使用していますか？	トーン信号の出る電話機からリモート操作を行なってください	64
		電話をかけたとき、(＊)と暗証番号を押していない、または押すタイミングが悪いのではありませんか？	正しく操作を行なってください	64

■正しく処置しても操作を受け付けないときには

使用中に強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより、操作を受け付けなくなる場合があります。
このようなときは、親機の電源プラグを電源コンセントから抜き2～3秒たってから再び電源コンセントに差し込んでください。　※親機の電源プラグを抜いても、設定・登録した内容はそのまま残ります。

8 故障かな？と思ったら

子　機

	症　状	チェック	処　置	ページ
電話	「ピピピピピ」と鳴り、使えない	親機の電源プラグが抜けていませんか？	親機の電源プラグを確実に差し込んでください	20
		親機と離れすぎていませんか？	親機に近づいてもう一度外線ボタンを押してください	13 114
		他の子機を使っていませんか？	他の子機が使用中のときは使えません	45
		近くにテレビやＯＡ機器など、強い電波や雑音を発生する機器はありませんか？	強い電波や雑音を発生していると思われる機器の電源を切ってからお使いください	13
	「ピピピ」と鳴り、使えない	親機を使っていませんか？	親機が使用中のときは使えません	45
	外線／受話音量ボタンを押しても外線／受話音量ボタンが点滅しない	バッテリーは充分に充電されていますか？	充電器に置いて充電してください	24 25
	電話はかかってくるが、かけても相手につながらない	電話回線が正しく設定されていないことがあります	ご使用の電話回線を調べ、親機で回線の種別を合わせてください	21
	相手の声が聞き取りにくい	受話音量（スピーカー音量）が「標準」になっていませんか？	通話中に外線ボタン（テブラボタン）を押すたびに「大」・「標準」に切り替わります	45 47
	こちら側の声が相手に聞こえないまたは、とぎれて聞こえる	マイクを指でふさいでいませんか？	マイクをふさがないように注意してください	18 19
	呼び出し音が聞こえない	呼び出し音量が「オフ」（鳴らない）に設定されていませんか？	呼び出し音量を「大」か「小」に設定してください	80
		おやすみモードが設定されていませんか？	親機でおやすみモードを解除してください	93
充電	いっぱいに充電してもすぐに■または要充電ランプが点滅する	バッテリーが古くなっていませんか？（寿命は約３年です）	新しいバッテリーに交換してください	116 117
	充電器の充電ランプが点灯しない	充電端子が汚れていませんか？	充電端子の汚れは、綿棒などで拭きとってください	118

■正しく処置しても操作を受け付けないときには

使用中に強い外来ノイズ（衝撃、過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けたり誤操作などにより、操作を受け付けなくなる場合があります。

このようなときは、バッテリーを一度取り外してから再びバッテリーを入れ直してみてください。

※子機で設定／登録した内容は、お買い上げ時の設定に戻ります。

停電のとき

親　機

●停電中は、受話器を取りあげて電話をかけたり、受けたりすることができます。
・ナンバー・ディスプレイ、またはモデムダイヤルインサービスを契約しているときの電話の受けかた
短い呼び出し音が約6秒間鳴ったあと、通常の呼び出し音が鳴ってから受話器を取りあげてください。

●受話器で通話中に停電になっても、そのまま話ができます。
テブラ通話中に停電になると、電話が切れます。

●ファクスの送信中に停電になると、通信が切れ原稿は途中で停止します。
停電復旧後送り直してください。

●ファクスの受信中に停電になると、通信が切れ受信が停止します。
停電復旧後もう一度送信を依頼してください。

●留守番電話は使えません。
留守番電話動作中に停電になると、電話が切れて録音も止まります。

●停電中は表示とすべてのランプが消灯します。
停電が復旧すると、時刻表示画面になります。

■録音されていた用件や自作応答メッセージ、通話録音は
停電になっても、録音された内容は消えません。

■設定・登録している内容は
電話帳登録、自局登録内容、マルチ転送、暗証番号、機能設定の内容は消えません。

■ナンバー・ディスプレイ機能は
ナンバー・ディスプレイを利用した機能は使えません。

子　機

●停電中は、使えません。（親機をお使いください）

●通話中に停電になると電話が切れます。

■設定・登録している内容は
・短縮ダイヤルの登録内容は消えません。
・受話音量、呼び出し音量、呼び出し音質、内線呼び出し方法の設定内容は消えません。

ご参考

8 お客さまご相談窓口

まずはお買い上げ販売店へ…

家電製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げ販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は…

下記の相談窓口にお問い合わせください。

総合相談窓口
家電製品についての全般的なご相談

修理相談窓口
修理サービスについてのご相談

総合相談窓口

◆北海道地区
☎札幌（011）290-1522
◆東北地区
☎仙台（022）714-6137
◆関東地区
☎東京（03）3815-1111
◆中部・北陸地区
☎名古屋（052）533-5245
◆近畿・四国地区
☎大阪（06）994-9570
◆中国地区
☎広島（082）544-6036
◆九州・沖縄地区
☎福岡（092）263-7629

営業時間
月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）
9：00～12：00，13：00～17：00

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX（03）5803-3699
〒113-8434 東京都文京区本郷3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX（06）994-9510
〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理相談窓口

営業時間
月曜日～土曜日（祭日および当社の休日を除く）
9：00～12：00，13：00～17：30

北海道地区

三洋電機サービス（株） 北海道事業部
☎（011）831-9200
〒003-0013 札幌市白石区中央3条 4-1-36

札幌 ☎（011）831-9201
〒003-0013 札幌市白石区中央3条4-1-36

函館 ☎（0138）22-6745
〒040-0036 函館市東雲町2-4

旭川 ☎（0166）22-2421
〒070-0073 旭川市曙北3条7-4

北見 ☎（0157）23-4871
〒090-0037 北見市山下町4-7-14

北海道地区

釧路 ☎（0154）22-1576
〒085-0021 釧路市浪花町7-7

帯広 ☎（0155）24-4973
〒080-0016 帯広市西6条南5-3-8

東北地区

三洋電機サービス（株）東北事業部
☎（022）382-5616
〒981-1225 宮城県名取市飯野坂3-4-8

青森県
青森 ☎（0177）76-6524
〒030-0843 青森市大字浜田字玉川343

八戸 ☎（0178）28-9225
〒039-1103 八戸市長苗代字観音堂50-5

秋田県
秋田 ☎（0188）62-6551
〒010-0925 秋田市旭南3-2-67

岩手県
盛岡 ☎（019）635-0136
〒020-0863 盛岡市南仙北1-13-6

山形県
山形 ☎（023）641-1769
〒990-2432 山形市荒楯町1-21-30

宮城県
仙台 ☎（022）232-6141
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町3-4-18

福島県
郡山 ☎（0249）45-6793
〒963-0111 郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

福島 ☎（024）546-6345
〒960-8151 福島市太平寺町ノ内18-2

関東地区

三洋電機サービス（株）関東事業部
☎（048）443-9111
〒335-0026 埼玉県戸田市新曽南3-16-3

東京都
千代田 ☎（03）5256-1671
〒101-0063 千代田区神田淡路町2-21

城北 ☎（03）3958-1261
〒173-0021 板橋区弥生町72-5

城東 ☎（03）3607-3191
〒125-0051 葛飾区新宿4-10-15

江東 ☎（03）3685-8166
〒136-0071 江東区亀戸1-8-6

足立 ☎（03）3884-5456
〒121-0076 足立区平野1-2-5

城南 ☎（03）3421-5171
〒154-0003 世田谷区野沢3-5-3

城西 ☎（03）3376-3361
〒151-0073 渋谷区笹塚3-1-13

府中 ☎（042）364-7721
〒183-0045 府中市美好町2-3-1

関東地区

群馬県
高崎 ☎（027）362-1151
〒370-0001 高崎市中尾町池の内441

太田 ☎（0276）46-3821
〒373-0852 太田市新井町211-2

神奈川県
横浜 ☎（045）939-0281
〒224-0054 横浜市都筑区佐江戸町788富士商工 第二ビル

横須賀 ☎（0468）65-8362
〒237-0062 横須賀市浦郷町5-2931-22

平塚 ☎（0463）55-3926
〒254-0014 平塚市四之宮842

相模原 ☎（0427）42-2272
〒228-0805 相模原市豊町17-11

埼玉県
大宮 ☎（048）664-2319
〒330-0038 大宮市宮原町1-30

狭山 ☎（042）952-8151
〒350-1334 狭山市狭山42-12

熊谷 ☎（0485）32-4555
〒360-0831 熊谷市大字久保島961-5

千葉県
千葉 ☎（043）241-7311
〒260-0025 千葉市中央区問屋町5-20

松戸 ☎（047）341-9135
〒270-0023 松戸市八ヶ崎2-1-1

船橋 ☎（0474）69-2431
〒274-0063 船橋市習志野台4-11-6マルトミビル2F

木更津 ☎（0438）37-1452
〒292-0803 木更津市幸町3-1-10

山梨県
甲府 ☎（0552）26-2561
〒400-0035 甲府市飯田4-9-14

栃木県
宇都宮 ☎（028）653-2811
〒321-0106 宇都宮市上横田町1302-12

茨城県
水戸 ☎（029）251-4125
〒310-0044 水戸市西原2-2-26

つくば ☎（0298）64-4751
〒300-3261 つくば市花畑2-15-3

新潟・北陸地区

新潟県
新潟 ☎（025）285-2431
〒950-0971 新潟市近江244

長岡 ☎（0258）24-0705
〒940-0029 長岡市東蔵王2-3-46

上越 ☎（0255）43-3535
〒942-0074 上越市石橋2-2-9

石川県
金沢 ☎（076）237-7811
〒920-0062 金沢市割出町627

富山県
富山 ☎（0764）31-8641
〒930-0856 富山市牛島新町2-10

福井県
福井 ☎（0776）22-6082
〒918-8231 福井市問屋町1-17

上記のお客様ご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

中部地区

三洋電機サービス（株）中部事業部
☎（0586）71-6960
〒491-0032 愛知県一宮市下沼町3-21-1

愛知県
名古屋 ☎（052）451-3161
〒453-0804 名古屋市中村区黄金通5-10
岡崎 ☎（0564）23-3418
〒444-0065 岡崎市柿田町1-2
一宮 ☎（0586）71-4181
〒491-0032 一宮市下沼町3-21-1

静岡県
静岡 ☎（054）261-4151
〒420-0813 静岡市長沼885
沼津 ☎（0559）63-1000
〒410-0861 沼津市真砂町3-1
浜松 ☎（053）461-8685
〒435-0016 浜松市和田町795-2

長野県
松本 ☎（0263）26-1107
〒390-0835 松本市高宮東1-35
長野 ☎（026）227-0504
〒380-0913 長野市川合新田字古屋敷北4222-41

岐阜県
岐阜 ☎（058）246-3417
〒500-8152 岐阜市入舟町4-33
大垣 ☎（0584）73-1573
〒503-0837 大垣市安井町6-5-1

三重県
津 ☎（059）228-8126
〒514-0838 津市岩田町10-3
四日市 ☎（0593）51-2128
〒510-0081 四日市市北町3-8

近畿地区

三洋電機サービス（株）近畿事業部
☎（06）993-2251
〒570-0086 大阪府守口市竹町4-13

大阪府
大阪南 ☎（06）631-4001
〒556-0015 大阪市浪速区敷津西2-10-9
大阪東 ☎（0720）72-6502
〒574-8534 大東市三洋町1-1 306号棟
大阪 ☎（06）992-6235
〒570-0086 守口市竹町4-13
阪和 ☎（0722）21-8571
〒590-0959 堺市大町西3-1-16
泉南 ☎（0724）64-0511
〒598-0001 泉佐野市上瓦屋649-1

奈良県
奈良 ☎（0744）22-7888
〒634-0837 橿原市曲川町7-1-31

近畿地区

兵庫県
阪神 ☎（06）419-4081
〒660-0053 尼崎市南七松町2-4-25
神戸 ☎（078）651-3951
〒652-0897 神戸市兵庫区駅南通2-1-11
姫路 ☎（0792）96-2141
〒670-0981 姫路市西庄字八町108
洲本 ☎（0799）22-2702
〒656-0101 洲本市納字横竹308-1

和歌山県
和歌山 ☎（0734）36-3110
〒641-0006 和歌山市中島369

京都府
京都 ☎（075）672-0877
〒601-8102 京都市南区上鳥羽菅田町41
福知山 ☎（0773）27-3458
〒620-0856 福知山市土師宮町1-66

滋賀県
大津 ☎（077）545-4221
〒520-2134 大津市瀬田1-1-5

四国地区

香川県
四国 ☎（087）843-1840
〒761-0104 高松市高松町2175-10

愛媛県
松山 ☎（089）971-3342
〒791-8036 松山市高岡町148-1

高知県
高知 ☎（0888）60-0229
〒781-5106 高知市介良乙1044

徳島県
徳島 ☎（0886）99-4131
〒771-0219 徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

中国地区

三洋電機サービス（株）中国事業部
☎（082）293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5

広島県
広島 ☎（082）293-6511
〒733-0012 広島市西区中広町3-17-5
福山 ☎（0849）25-3455
〒720-0077 福山市南本庄3-1-48
呉 ☎（0823）73-2233
〒737-0143 呉市広白石1-1-6

岡山県
岡山 ☎（086）245-1634
〒700-0973 岡山市下中野703-101

島根県
松江 ☎（0852）23-1183
〒690-0017 松江市西津田4-1-14

中国地区

山口県
山口 ☎（0839）73-3391
〒754-0024 山口県吉敷郡小郡町若草町2-6
徳山 ☎（0834）22-0668
〒745-0025 徳山市築港町12-1
下関 ☎（0832）31-1504
〒750-0017 下関市細江新町3-51

鳥取県
鳥取 ☎（0857）24-2930
〒680-0843 鳥取市南吉方3-107

九州地区

三洋電機サービス（株）九州事業部
☎（092）924-3434
〒818-8534 福岡県筑紫野市紫6-1-1

福岡県
福岡 ☎（092）441-2541
〒816-0092 福岡市博多区東那珂1-18-12
北九州 ☎（093）521-5286
〒802-0023 北九州市小倉北区下富野2-10-28
筑豊 ☎（0948）22-9201
〒820-0067 飯塚市大字川津字中鶴10-4
久留米 ☎（0942）21-3534
〒830-0052 久留米市上津町字赤坂1890-2

佐賀県
佐賀 ☎（0952）22-3451
〒840-0854 佐賀市八戸1-1-17

長崎県
長崎 ☎（095）824-5628
〒850-0012 長崎市本河内町922
佐世保 ☎（0956）31-7635
〒857-1162 佐世保市卸本町17-1

熊本県
熊本 ☎（096）357-1122
〒861-4106 熊本市南高江町3-2-88

大分県
大分 ☎（0975）43-3454
〒870-0822 大分市大道町3-4-32

宮崎県
宮崎 ☎（0985）29-3441
〒880-0036 宮崎市花ヶ島町観音免883

鹿児島県
鹿児島 ☎（099）251-4615
〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区

沖縄県
沖縄 ☎（098）878-3411
〒901-2133 浦添市城間4-35-5 沖縄三洋販売（株）サービス部

上記のお客さまご相談窓口の名称、所在地、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

150498C

ご参考

8 アフターサービスについて

122～124ページの「故障かな？と思ったら」を調べた上、それでもなお正常に動作しないときは、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

1. 保証書

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より１年間です。

2. 保証期間中は

保証期間中は内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にお申しつけください。

保証書の記載内容により、修理いたします。詳しくは、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。

修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこのファクシミリの機能を維持するために必要な補修用性能部品を製造打ち切り後７年間保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

5. アフターサービスについてご不明の場合

修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

ご転居や贈答品等でお困りの場合は、126～127ページの「お客さまご相談窓口」にご相談ください。

※故障・誤動作によりファクシミリが使えなかったことによる付随的損害の補償については、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、14〜19ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

ア行

A 4 位置カットマーク ……23
アフターサービス……128
暗証番号 ……65
居留守モニター ……87
いろいろなファクス機能を設定する（メモリースイッチ） ……78,79
印刷
　着信おことわりリスト ……77
　着信番号履歴リスト ……77
　電話帳リスト ……76
　メモ用紙 ……74
　メモリースイッチリスト ……76
オート消去……62,90
応答専用 ……89
応答メッセージ
　切り替え ……60
　固定応答メッセージ ……60
　消去 ……94
　自作応答メッセージ ……61
お客さまご相談窓口……126,127
お手入れ
　原稿送りローラのお手入れ……119
　充電端子のお手入れ……118
　本体のお手入れ……118
おまかせ機能……37,42,51,52,73,78,79
主な仕様……135
おやすみモード ……93
音声応答 ……42,43,78,79
オンフック機能……46,47
オンライン通信……108
音質 ……81
音量 ……80
オンリーコール機能 ……95〜99

カ行

カーソル ……31
画質選択 ……32
画質選択の戻る位置 ……32,78,79
壁掛け……115
キャッチホンサービス ……82
記録紙
　A 4 サイズの記録紙を使うとき ……23
　入れかた ……22
　感熱記録紙 ……23
　つまったとき……121
　普通紙ライク感熱紙 ……23
クリーニング用ウエス……5,119
原稿
　画質の種類を選ぶ ……32
　原稿の厚さ ……33
　原稿の大きさ ……33
　原稿種類 ……32,78,79
　セットする ……33
　つまったとき……120
　読み取りできる範囲 ……33
原稿種類 ……32,78,79
構内交換機……113
子機
　壁に掛ける……115
　子機間転送 ……58
　再ダイヤル ……50
　使用可能時間……24,25
　充電する ……24,25
　電話を受ける ……51,52
　電話をかける ……45,47,50
　内線通話 ……54,55
　名前を登録する ……85
　バッテリーについて……116,117
　保留 ……53
　保留転送 ……56,57
　呼び出し方法 ……84
　リモート受信 ……73
国際送信モード ……71
故障かな？と思ったら
　親機……122,123
　子機……124
コピーをする ……34
　コピーについてのご注意 ……35
コールバック……103

8 さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、14〜19ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

サ行

再生
- 応答メッセージの再生……60,61
- 用件の再生……62,64
- 飛びこし再生……62,64

再ダイヤル
- 親機で再ダイヤル……50
- 子機で再ダイヤル……50

再ダイヤル送信……40
自局登録……27
自動切り替え……43,78,79
自動再ダイヤル……36,67,78,79
自動縮小機能……33,34,78,79
自動送信……36
手動送信……37
受信
- 受け方を選ぶ……41
- オンリーコールで受ける……95〜99
- 電話モードで受ける……41,42
- ファクスモードで受ける……41,43
- ポーリング受信……74
- リモート受信……73
- 留守モードで受ける……41,44

受話音量……45
すき・すきコール……29,100,102
スーパーLCR
- オンライン通信……108
- 申込通知発信……109
- 料金表示……110

スキップ録音機能……87
スピーカー
- 音量をかえる……80

設定
- LCR……78,79,107〜111
- オート消去……62,90
- おまかせ機能……37,42,51,52,73,78,79
- おやすみモード……93
- 音声応答……42,43,78,79
- 原稿種類……32,78,79
- 自動切り替え……43,78,79
- 自動再ダイヤル……36,67,78,79
- 自動縮小……33,34,78,79
- すき・すきコール……29,100,102
- タイムスタンプ……91
- タイマー留守録……88
- 通話時間……37,78,79110
- 通話料金……37,78,79,110
- てきちゅうコール……29,100,102
- 電話モード……41,42
- トールセーバー……92
- 発信元印字……27
- 日付けと時刻……26
- ファクスモード……41,43
- ペーパーセーブ縮小率……72
- ポーズ……28,30,71,78,79
- 保留メロディー……53
- マルチ転送機能……67
- 呼び出し音……78,79,81
- 呼び出し回数……42,78,79
- リモート受信……73,78,79
- 留守モード……41,44

セットコード……76,79
接続……20
送信
- 海外へファクスを送る……71
- 再ダイヤル送信……40
- 自動送信……36
- 手動送信……37
- 電話帳で送る……38

タ行

タイマー留守録……88
タイムスタンプ……91
短縮ダイヤル
- 電話をかける……47
- 登録する……30

着信おことわり機能……100,105,106
着信番号履歴機能……100,103
通信結果の確認……70
通話圏外警告音……114
通話時間……37,78,79,110
通話できる範囲……13
通話料金……37,78,79,110
通話録音……83

停電……125
てきちゅうコール機能 ……29,100,102
テブラ通話
親機で通話 ……46,52
子機で通話 ……47,52
電話帳
電話をかける ……48
登録 ……28,104
ファクスを送る ……38
電話帳コール機能……100
電話帳リスト ……76
電話番号表示機能……100
電話を受ける
親機で受ける ……51
子機で受ける ……51
テブラで受ける ……52
電話をかける
親機でかける ……45
再ダイヤルでかける ……50
子機でかける ……45
コールバック……103
短縮ダイヤルでかける ……47
テブラでかける ……46,47
電話帳でかける ……48,49
電話回線コード ……5,20
電話モード……41,42
登録
あなたの電話番号……27
あなたの名前 ……27
暗証番号 ……65
子機の名前 ……85
転送先番号 ……68
電話帳 ……28,104
飛びこし再生……62,64
トールセーバー ……92
トーン信号……64,82

ナ行

内線
内線通話 ……54,55
内線呼び出し方法 ……84
ナンバー・ディスプレイ ……100～106
ニカド電池……116,117

ハ行

発信元印字 ……27
バッテリー ……5,24,25,116,117
日付け／時刻 ……26
ファクシミリ通信網（Fネット）……75
ファクスモード……41,43
ファクスを受ける
受け方を選ぶ ……41
オンリーコール機能 ……95～99
電話モード……41,42
ファクスモード……41,43
ペーパーセーブ ……72
ポーリング受信 ……74
留守モード……41,44
リモート受信 ……73
ファクスを送る
海外へ送る（国際送信モード）……71
再ダイヤル送信 ……40
自動送信 ……36
手動送信 ……37
電話帳で送る ……38
普通紙ライク感熱紙 ……23,112
付属品……5
プッシュホンサービス ……82
ペーパーセーブ ……72
別売品……112
ポーズ……28,30,71,78,79
ポーリング受信 ……74
保留 ……53
保留転送……56,57
保留メロディー ……53

マ行

メモリースイッチ……78,79
LCR ……107～111,113
おまかせ機能……37,42,51,52,73
音声応答……42,43
画質選択の戻る位置 ……32
原稿種類 ……32
自動切り替え ……43
自動再ダイヤル……36,67

さくいん

※ボタン、スイッチ、ランプ名などは、14〜19ページの「各部の名前とはたらき」をご覧ください。

自動縮小……33,34
ダイヤルホウシキ……21
発信元印字……27
ペーパーセーブ縮小率……72
ポーズ時間……28,30,71
呼び出し音……81
呼び出し回数……42,92
リモート受信……73
料金表示……37,110
メモリースイッチ一覧表……79
メモリースイッチリスト……76
メモ用紙……74
文字入力……31
モデムダイヤルインサービス……95〜97,125

ヤ行

用件
オート消去……62,90
再生……62,64
再生中にできる操作……62,64
消去する……63,64
リモート操作……64〜66
録音件数……60
録音時間……60,89
用件録音……86
呼び出し音……78,79,81
呼び出し回数……42,78,79,92

ラ行

リモート受信……73,78,79
リモート操作……64〜66
リモート操作カード……133,134
料金表示……31,78,79,110
留守モード……41,44
録音
自作応答メッセージ……61
通話録音……83
用件……60,86,87

リモート操作カード

切り取ってお使いください。

留守モードに設定するのを忘れたら

***1.* 自宅に電話をかける**

***2.* 応答メッセージが聞こえてきたら ✳ ボタンを押す**

●電話モード時の応答メッセージ：
「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」

●ファクスモード時の応答メッセージ：
「しばらくお待ちください」

***3.*「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら 暗証番号（4桁）を押す**

➡「留守録音を設定しました」という声が聞こえ留守モードに設定されます。

リモート操作カード SANYO

＜暗証番号記入欄＞

○○○○

●リモート操作には暗証番号を使います。

●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

留守モードに設定するのを忘れたら

***1.* 自宅に電話をかける**

***2.* 応答メッセージが聞こえてきたら ✳ ボタンを押す**

●電話モード時の応答メッセージ：
「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」

●ファクスモード時の応答メッセージ：
「しばらくお待ちください」

***3.*「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら 暗証番号（4桁）を押す**

➡「留守録音を設定しました」という声が聞こえ留守モードに設定されます。

リモート操作カード SANYO

＜暗証番号記入欄＞

○○○○

●リモート操作には暗証番号を使います。

●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

留守モードに設定するのを忘れたら

***1.* 自宅に電話をかける**

***2.* 応答メッセージが聞こえてきたら ✳ ボタンを押す**

●電話モード時の応答メッセージ：
「ただいま出かけております。ファクシミリに切り替えます」

●ファクスモード時の応答メッセージ：
「しばらくお待ちください」

***3.*「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら 暗証番号（4桁）を押す**

➡「留守録音を設定しました」という声が聞こえ留守モードに設定されます。

リモート操作カード SANYO

＜暗証番号記入欄＞

○○○○

●リモート操作には暗証番号を使います。

●リモート操作は、プッシュホンまたはトーン信号を送ることができる電話機から行ないます。（ダイヤル回線でトーン信号を送ることができる電話機の場合は電話をかけてからトーン信号に切り替えます。）

リモート操作カード

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら＊ボタンを押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号（4桁）を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作を終わるときは、電話を切る

用件を聞く	＃	次の用件を聞く	再生中 9
遅く聞く	再生中 4	最初から用件を聞く	再生中 8
早く聞く	再生中 6	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 7
通常の速さに戻す	再生中 5	用件ガイドに戻す	再生中 7

すべての用件を消す	再生終了後 0 0
1件ずつ用件を消す	再生中 ＃ ➡ 0 0
留守モードを解除する	＊ ＊

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら＊ボタンを押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号（4桁）を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作を終わるときは、電話を切る

用件を聞く	＃	次の用件を聞く	再生中 9
遅く聞く	再生中 4	最初から用件を聞く	再生中 8
早く聞く	再生中 6	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 7
通常の速さに戻す	再生中 5	用件ガイドに戻す	再生中 7

すべての用件を消す	再生終了後 0 0
1件ずつ用件を消す	再生中 ＃ ➡ 0 0
留守モードを解除する	＊ ＊

1. 自宅に電話をかける
2. 応答メッセージが聞こえ始めたら＊ボタンを押す
3. 「暗証番号をどうぞ」と聞こえたら、暗証番号（4桁）を押す
4. 「リモートをどうぞ」と聞こえたら、10秒以内にリモート番号を押す
5. リモート操作を終わるときは、電話を切る

用件を聞く	＃	次の用件を聞く	再生中 9
遅く聞く	再生中 4	最初から用件を聞く	再生中 8
早く聞く	再生中 6	1つ前の用件を聞く	用件ガイド再生中 7
通常の速さに戻す	再生中 5	用件ガイドに戻す	再生中 7

すべての用件を消す	再生終了後 0 0
1件ずつ用件を消す	再生中 ＃ ➡ 0 0
留守モードを解除する	＊ ＊

主な仕様

使用回線		加入電話回線、NCC回線、ファクシミリ通信網（16Hz）
電源	親機	AC100V　50／60Hz共用
	子機	専用ニカド電池 DC2.4V
消費電力		待機時：約5W　送信時：約17W　受信時：約40W　コピー時：約48W
使用可能時間（子機）		待ち受けのみ：約150時間　連続通話：約8時間
満充電完了時間		約14時間
形式		送受信兼用卓上型G3機
伝送速度		9600／7200／4800／2400bps
電送時間		約15秒（画質選択：標準）※
主走査線密度		8本／mm
副走査線密度		15.4本／mm（精細）　7.7本／mm（細かい）　3.85本／mm（標準）
走査方式		読み取り：平面走査（CIS）　記録：平面走査（サーマルヘッド）
原稿サイズ		最大幅257mm（B4サイズ幅）×長さ1.5m
最大有効読み取り幅		B4：252mm　A4：208mm
記録方式		感熱記録方式
記録紙サイズ		幅257mm(B4)×長さ30m　幅216mm(A4)×長さ30m（普通紙ライク感熱紙は25m）
留守録機能	録音時間	最大約15分（用件、自作応答メッセージ、通話録音の合計時間）
	録音件数	用件：最大99件
	応答メッセージ	自作応答メッセージ：1件　固定応答メッセージ：女性1件
外形寸法（アンテナを除く）	親機	幅299mm×高さ124mm×奥行き228mm
	子機	幅47.5mm×高さ194mm×奥行き39.8mm（FXP-73CL）
		幅47.5mm×高さ194mm×奥行き39.5mm（FXP-71CL）
	充電器	幅66mm×高さ73mm×奥行き226mm
質量	親機	約3.4kg
	子機	約200g（FXP-73CL）　約190g（FXP-71CL）
	充電器	約110g
使用温度範囲		5℃～35℃

※ A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。

● 仕様および外観は、性能改善等により予告なく変更することがあります。

総合相談窓口

家電製品についての全般的なご相談は最寄りの下記電話番号にお問い合わせください。

◆北海道地区　☎札幌　（011）290-1522
◆東北地区　☎仙台　（022）714-6137
◆関東地区　☎東京　（03）3815-1111
◆中部・北陸地区　☎名古屋（052）533-5245
◆近畿・四国地区　☎大阪　（06）994-9570
◆中国地区　☎広島　（082）544-6036
◆九州・沖縄地区　☎福岡　（092）263-7629

営業時間

月曜日～金曜日（祭日および当社の休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

郵便・FAXでご相談される場合は

◆東京お客さまセンター
FAX（03）5803-3699
〒113-8434　東京都文京区本郷3-10-15

◆大阪お客さまセンター
FAX（06）994-9510
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または126ページの修理相談窓口にお問い合わせください。

三洋電機株式会社
鳥取三洋電機株式会社　営業本部　FAX企画課
〒570-8502　大阪府守口市大日東町1番1号　電話 大阪(06)900-3787

3RN6P11000610C